資料－１②

令和5年度 各会計当初予算（案）説明資料

R5.2.17

議案第１号	１．一般会計
議案第２号	２．ケーブルテレビ事業特別会計
議案第３号	３．国民健康保険特別会計
議案第４号	４．後期高齢者医療特別会計
議案第５号	５．介護保険特別会計
議案第６号	６．農業集落排水事業特別会計
議案第７号	７．水道事業会計
議案第８号	８．工業用水道事業会計
議案第９号	９．下水道事業会計
議案第10号	１０．市立山香病院事業会計

企画財政課

令和5年度一般会計当初予算(案)款別集計表

【歳　　入】

(単位:千円,%)

	款　　別	令和5年度 当初予算(案)	令和5年度 構成比	令和4年度 当初予算	令和4年度 構成比	対前年度増減額	対前年度増減率	増減理由
1	市税	2,997,809	17.1	3,027,240	17.5	▲ 29,431	▲ 1.0	個人市民税▲18,000、法人市民税▲10,000、固定資産税▲12,500、市たばこ税+12,000
2	地方譲与税	242,752	1.4	247,184	1.4	▲ 4,432	▲ 1.8	地方揮発油譲与税▲3,100
3	利子割交付金	600	0.0	1,600	0.0	▲ 1,000	▲ 62.5	
4	配当割交付金	6,500	0.0	6,500	0.0	0	0.0	
5	株式譲渡所得割交付金	7,400	0.1	10,200	0.1	▲ 2,800	▲ 27.5	
6	法人事業税交付金	38,700	0.2	33,100	0.2	5,600	16.9	
7	地方消費税交付金	702,600	4.0	636,500	3.7	66,100	10.4	うち一般財源分 306,100(＋28,800)、社会保障財源分 396,500(＋37,300)
8	ゴルフ場利用税交付金	20,800	0.1	20,200	0.1	600	3.0	
9	環境性能割交付金	14,500	0.1	20,000	0.1	▲ 5,500	▲ 27.5	
10	国有提供施設所在市助成交付金	536	0.0	536	0.0	0	0.0	
11	地方特例交付金	16,000	0.1	17,300	0.1	▲ 1,300	▲ 7.5	
12	地方交付税	6,720,000	38.4	6,620,000	38.4	100,000	1.5	うち普通交付税 6,120,000(＋20,000)、特別交付税 600,000(＋80,000)
13	交通安全対策特別交付金	2,400	0.0	2,400	0.0	0	0.0	
14	分担金及び負担金	51,466	0.3	39,673	0.2	11,793	29.7	特定教育保育施設等利用者負担金▲5,005 農業競争力強化農地整備事業分担金＋8,250、大分県後期高齢者医療広域連合負担金＋3,133
15	使用料及び手数料	174,984	1.0	175,431	1.0	▲ 447	▲ 0.3	文化体育館使用料▲1,500、家畜診療手数料(現年度分)▲1,248 温泉センター使用料＋2,224、JR杵築駅駐車場使用料＋1,316
16	国庫支出金	2,487,402	14.2	2,566,254	14.9	▲ 78,852	▲ 3.1	道路メンテナンス事業費補助(錦江橋)▲68,162、特定教育保育施設等給付費国庫負担金▲46,935 保育士等処遇改善臨時特例交付金▲20,040、道路メンテナンス事業費補助(道路ストック総点検事業)▲19,008 個人番号カード交付事業費補助金▲17,457、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金▲16,200 河川等災害復旧費国庫負担金(現年分)＋33,350、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金＋32,112 社会資本整備総合交付金(鹿倉線)＋19,440、道路メンテナンス事業費補助(橋梁等長寿命化修繕事業)＋18,414
17	県支出金	1,605,517	9.2	1,610,720	9.3	▲ 5,203	▲ 0.3	農業水路等長寿命化・防災減災事業(ため池廃止)補助金▲28,090、農山漁村地域整備交付金▲24,150 特定教育保育施設等給付費県負担金▲23,467、地籍調査事業費負担金▲17,115 水産物供給基盤機能保全事業費補助金＋59,640、耕地災害復旧事業費補助金(現年分)＋17,900 新規就農者育成総合対策事業補助金＋9,750、障がい者自立支援給付費負担金＋7,935
18	財産収入	33,293	0.2	28,788	0.2	4,505	15.6	
19	寄附金	583,701	3.3	558,701	3.3	25,000	4.5	ふるさと杵築応援寄附金＋25,000
20	繰入金	952,520	5.5	699,246	4.0	253,274	36.2	職員退職手当基金繰入金▲40,000 ふるさと杵築応援基金繰入金＋191,900、地域活力創出基金繰入金＋80,300
21	繰越金	100	0.0	100	0.0	0	0.0	
22	諸収入	143,420	0.8	147,727	0.9	▲ 4,307	▲ 2.9	地方公共団体情報システム機構補助金▲11,087 資源ごみ売払収入＋2,839、新規就農者所得安定対策補助金＋2,143
23	市債	697,000	4.0	800,600	4.6	▲ 103,600	▲ 12.9	臨時財政対策債▲100,000、市駅錦江橋線債▲52,200、中学校施設整備事業▲27,300 水産物供給基盤機能保全事業債＋25,500、県施行港湾・海岸施設整備事業＋25,500 公共土木災害復旧事業債(現年分)＋19,200、鹿倉線債＋18,300
	合計	17,500,000	100.0	17,270,000	100.0	230,000	1.3	

令和5年度一般会計当初予算(案)款別集計表

【歳　　出】

(単位:千円、%)

	款　　別	令和5年度 当初予算(案)	令和5年度 構成比	令和4年度 当初予算	令和4年度 構成比	対前年度増減額	対前年度増減率	増　減　理　由
1	議　会　費	166,949	0.9	148,360	0.9	18,589	12.5	議会運営費(議員報酬等) ＋13,962
2	総　務　費	2,553,890	14.6	2,487,055	14.4	66,835	2.7	人件費(一般管理費)▲208,097、地籍調査事業▲22,896 参議院議員通常選挙事業▲20,100、マイナンバー制度推進事業▲16,021 基金管理事業＋212,529、ケーブルテレビ事業特別会計繰出金＋39,283 ふるさと寄附金特産品贈答事業＋25,252、すくすく子育て応援事業＋20,734
3	民　生　費	5,827,315	33.3	5,858,869	33.9	▲ 31,554	▲ 0.5	子ども・子育て支援給付事業▲100,383、児童手当支給事業▲19,374 障がい者自立支援給付事業＋27,653、後期高齢者医療特別会計繰出金、負担金＋24,720 児童発達支援事業＋14,612、生活保護扶助費助成事業＋8,786
4	衛　生　費	1,672,954	9.6	1,499,068	8.7	173,886	11.6	予防接種事業▲5,166、新型コロナウイルス対策事業(感染対策物品購入)▲5,000 病院事業会計繰出金＋49,527、藤ケ谷清掃センター運営事業＋35,193 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業＋32,150、出産・子育て応援事業＋18,639
5	農林水産業費	1,307,460	7.5	1,202,865	7.0	104,595	8.7	林道元河内線整備事業▲36,201、農業水路等長寿命化・防災減災事業(ため池廃止)杵築地区▲28,092 農業次世代人材投資事業▲7,549、農地中間管理機構関連事業▲6,500 水産物供給基盤機能保全事業＋85,230、県施行農業土木事業＋34,914 人件費(農業総務費)＋14,572、団体営農道保全対策事業熊野地区＋12,010
6	商　工　費	359,278	2.1	293,716	1.7	65,562	22.3	人件費(商工総務費)▲10,640、甲尾山風の郷整備事業▲2,013 企業立地支援事業＋64,515、八坂・東地区工業団地整備事業＋15,403
7	土　木　費	1,271,411	7.3	1,390,453	8.0	▲ 119,042	▲ 8.6	市駅錦江橋線道路改良事業▲120,454、道路メンテナンス事業費補助(道路ストック総点検事業)▲32,000 都市計画総務管理事業▲19,757、社会資本整備総合交付金事業(大左右線)▲12,600 社会資本整備総合交付金事業(鹿倉線)＋37,798、道路メンテナンス事業(橋梁等長寿命化修繕事業)＋32,601 県施行港湾・海岸施設整備事業＋22,550
8	消　防　費	826,400	4.7	681,963	3.9	144,437	21.2	常備消防事業＋106,290、防災ラジオ管理事業＋43,212
9	教　育　費	1,354,154	7.7	1,387,855	8.0	▲ 33,701	▲ 2.4	中学校施設整備事業▲33,664、人件費(事務局費)▲19,664 人件費(社会教育総務費)▲14,147、情報活用実践力向上事業(小学校・ハード)▲12,297 小学校管理事業(教育総務課)＋18,440、中学校管理事業(教育総務課)＋9,512 学校給食管理運営事業＋8,270
10	災害復旧費	372,614	2.1	293,064	1.7	79,550	27.1	公共土木災害復旧事業(現年補助分)＋52,500、耕地災害復旧事業(現年補助分)＋21,600
11	公　債　費	1,757,575	10.0	1,996,732	11.6	▲ 239,157	▲ 12.0	
12	諸支出金	0	0.0		0.0	0	－	
13	予　備　費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0	
	合　計	17,500,000	100.0	17,270,000	100.0	230,000	1.3	

令和5年度当初予算（案）一般会計　性質別歳出の状況

（単位：千円）

区　　分		令和5年度当初	（構成比）	令和4年度当初	（構成比）	比較	増減率（%）	増　　減
1. 人件費		2,874,104	16.4%	3,079,110	17.8%	▲ 205,006	▲ 6.7	
	退職手当（特別職を除く）	0	0.0%	240,000	1.4%	▲ 240,000	▲ 100.0	定年延長に伴い退職見込数0人
	職員給等	1,862,204	10.6%	1,874,252	10.9%	▲ 12,048	▲ 0.6	定期昇給に伴う増額 19,766 採用退職による影響額 ▲37,959
2. 物件費		2,680,787	15.3%	2,606,579	15.1%	74,208	2.8	道路メンテナンス事業費補助（道路ストック総点検事業）▲32,000 農業水路等長寿命化・防災減災事業（ため池廃止）杵築地区▲28,092 地籍調査事業▲22,910 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業＋33,951 ふるさと寄附金特産品贈答事業＋30,498 森林環境譲与税活用森林整備等促進事業＋16,063 電気代の増＋70,454
3. 維持補修費		20,466	0.1%	21,540	0.1%	▲ 1,074	▲ 5.0	
4. 扶助費		3,560,577	20.4%	3,613,050	20.9%	▲ 52,473	▲ 1.5	子ども・子育て支援給付事業▲84,458 児童手当支給事業▲19,345 障がい者自立支援給付事業＋27,653 児童発達支援事業＋14,612
5. 補助費等		2,476,609	14.2%	2,202,394	12.7%	274,215	12.5	マイナンバー制度推進事業▲17,457 子ども・子育て支援給付事業▲15,840 常備消防事業＋106,290 企業立地支援事業＋64,515 病院事業会計繰出金＋48,466
	一部事務組合	1,035,681	5.9%	872,912	5.1%	162,769	18.6	
	うち消防組合	624,001	3.6%	517,711	3.0%	106,290	20.5	
	うち広域圏事務組合	213,904	1.2%	169,504	1.0%	44,400	26.2	
	うち環境浄化組合	169,073	1.0%	162,881	0.9%	6,192	3.8	
	うち後期広域連合	28,703	0.2%	22,816	0.1%	5,887	25.8	
6. 公債費		1,757,575	10.0%	1,996,732	11.5%	▲ 239,157	▲ 12.0	
	元金償還額	1,703,825	9.7%	1,928,680	11.2%	▲ 224,855	▲ 11.7	
7. 積立金		493,979	2.8%	287,714	1.7%	206,265	71.7	退職手当基金積立金＋210,026
8. 投資及び出資金		213,422	1.2%	201,040	1.2%	12,382	6.2	
9. 貸付金		30,000	0.2%	30,000	0.2%	0	0.0	
10. 繰出金		1,829,096	10.5%	1,773,602	10.3%	55,494	3.1	
	ケーブル特会	48,624	0.3%	9,341	0.1%	39,283	420.5	
	国保特会	342,185	2.0%	347,952	2.0%	▲ 5,767	▲ 1.7	
	後期高齢者特会	701,588	4.0%	682,986	4.0%	18,602	2.7	
	介護特会	614,847	3.5%	617,039	3.6%	▲ 2,192	▲ 0.4	
	農集排特会	121,409	0.7%	115,852	0.7%	5,557	4.8	
（参考）　投資的経費（普建＋災害）		1,533,385	8.7%	1,428,239	8.3%	105,146	7.4	
11. 普通建設事業費		1,160,771	6.6%	1,135,175	6.6%	25,596	2.3	
	補助事業費	347,796	2.0%	537,610	3.1%	▲ 189,814	▲ 35.3	市駅錦江橋線道路改良事業▲120,454 次代へ繋ぐ園芸産地整備事業▲55,290 林道元河内線整備事業▲36,201 中学校施設整備事業▲33,664 社会資本整備総合交付金事業（鹿倉線）＋37,798
	単独事業費	479,995	2.7%	311,140	1.8%	168,855	54.3	森林環境譲与税活用森林整備等促進事業▲12,226 水産物供給基盤機能保全事業＋85,230 おおいた園芸産地づくり支援事業＋50,605 防災ラジオ管理事業＋43,261 八坂・東地区工業団地整備事業＋15,403
	県営事業負担金	332,980	1.9%	286,425	1.7%	46,555	16.3	
12. 災害復旧事業費		372,614	2.1%	293,064	1.7%	79,550	27.1	
	補助事業費	303,200	1.7%	229,100	1.3%	74,100	32.3	
	単独事業費	69,414	0.4%	63,964	0.4%	5,450	8.5	
13. 予 備 費		30,000	0.2%	30,000	0.2%	0	0.0	
合　　計		17,500,000	100.0%	17,270,000	100.0%	230,000	1.3	

令和5年度当初予算(案)普通会計　性質別歳出の状況

（単位：千円）

区　　分		令和5年度当初	(構成比)	令和4年度当初	(構成比)	比較	増減率(%)	増　　減
1. 人件費		2,889,503	16.1%	3,093,435	17.5%	▲ 203,932	▲ 6.6	
	退職手当(特別職を除く)	0	0.0%	240,000	1.4%	▲ 240,000	▲ 100.0	
	職員給等	1,874,929	10.5%	1,886,065	10.6%	▲ 11,136	▲ 0.6	
2. 物件費		2,963,975	16.5%	2,896,649	16.3%	67,326	2.3	一般管理費(ケーブルテレビ)▲6,882
3. 維持補修費		20,466	0.1%	21,540	0.1%	▲ 1,074	▲ 5.0	
4. 扶助費		3,561,027	19.9%	3,613,380	20.4%	▲ 52,353	▲ 1.4	
5. 補助費等		2,481,760	13.9%	2,207,562	12.5%	274,198	12.4	
	一部事務組合	1,035,681	5.8%	872,912	4.9%	162,769	18.6	
	うち消防組合	624,001	3.5%	517,711	2.9%	106,290	20.5	
	うち広域圏事務組合	213,904	1.2%	169,504	1.0%	44,400	26.2	
	うち環境浄化組合	169,073	0.9%	162,881	0.9%	6,192	3.8	
	うち後期広域連合	28,703	0.2%	22,816	0.1%	5,887	25.8	
6. 公債費		1,806,199	10.1%	2,010,076	11.3%	▲ 203,877	▲ 10.1	
	元金償還額	1,747,875	9.8%	1,937,964	10.9%	▲ 190,089	▲ 9.8	
7. 積立金		494,373	2.7%	287,964	1.6%	206,409	71.7	
8. 投資及び出資金		213,422	1.2%	201,040	1.1%	12,382	6.2	
9. 貸付金		30,000	0.2%	30,000	0.2%	0	0.0	
10. 繰出金		1,780,472	9.9%	1,764,261	10.0%	16,211	0.9	
	ケーブル特会		0.0%		0.0%	0	－	
	国保特会	342,185	1.9%	347,952	2.0%	▲ 5,767	▲ 1.7	
	後期高齢者特会	701,588	3.9%	682,986	3.9%	18,602	2.7	
	介護特会	614,847	3.4%	617,039	3.5%	▲ 2,192	▲ 0.4	
	農集排特会	121,409	0.7%	115,852	0.7%	5,557	4.8	
(参考)　投資的経費(普建＋災害)		1,490,324	9.2%	1,558,022	8.8%	▲ 67,698	▲ 4.3	
11. 普通建設事業費		1,273,789	7.1%	1,264,958	7.1%	8,831	0.7	
	補助事業費	347,796	1.9%	537,610	3.0%	▲ 189,814	▲ 35.3	
	単独事業費	593,013	3.3%	440,923	2.5%	152,090	34.5	ケーブルテレビ整備事業費▲17,028
	県営事業負担金	332,980	1.9%	286,425	1.6%	46,555	16.3	
12. 災害復旧事業費		372,614	2.1%	293,064	1.7%	79,550	27.1	
	補助事業費	303,200	1.7%	229,100	1.3%	74,100	32.3	
	単独事業費	69,414	0.4%	63,964	0.4%	5,450	8.5	
13. 予 備 費		31,000	0.2%	31,000	0.2%	0	0.0	
合　　計		17,918,600	100.0%	17,714,929	100.0%	203,671	1.1	

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

（歳入）　・地方消費税交付金(社会保障財源化分)　396,500千円

（歳出）　・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費　6,059,270千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】　（単位：千円）

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国(県)支出金	市債	その他	社会保障財源化分の市町村交付金	その他
社会福祉	高齢者福祉事業	117,376	2,344	0	15,112	13,551	86,369
	障害者福祉事業	1,161,083	831,277	0	6,400	43,861	279,545
	老人福祉施設管理事業	15,616	0	0	6,024	1,301	8,291
	児童福祉事業	1,526,048	1,047,359	46,000	33,234	54,175	345,280
	母子福祉事業	138,226	49,624	9,500	0	10,728	68,374
	生活保護扶助事業	814,854	581,485	0	1	31,650	201,718
	小計	3,773,203	2,512,089	55,500	60,771	155,266	989,577
社会保険	国民健康保険事業	280,339	145,297	0	0	18,315	116,727
	後期高齢者医療事業	721,844	112,628	0	0	82,623	526,593
	介護保険事業	569,858	46,071	0	0	71,037	452,750
	小計	1,572,041	303,996	0	0	171,975	1,096,070
保健衛生	疾病予防対策事業	295,132	147,693	7,100	15,890	16,878	107,571
	母子衛生事業	41,441	17,203	0	1,626	3,067	19,545
	健康管理施設事業	47,531	0	0	13,834	4,570	29,127
	病院事業	329,922	0	0	0	44,744	285,178
	小計	714,026	164,896	7,100	31,350	69,259	441,421
地方公務員等共済組合法に基づく負担金のうち、基礎年金拠出金及び育児休業手当金		0	0	0	0	0	0
合計		6,059,270	2,980,981	62,600	92,121	396,500	2,527,068

※社会保障4経費

制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
1	議会事務局	継続	1	1・1	議会運営事業	16,196	0	0	0	0	16,196	杵築市議会の運営に要する経費 ○費用弁償 3,815（全国市議会議長会、九州市議会議長会、行政視察等） ○政務活動費補助金 3,240（15,000円×12月×18人） ○データ整備業務委託料 3,049（会議録作成、会議録検索システム運用保守配信等） ○印刷製本費 1,867（年4回発行【議会だより】印刷代・11,800部／回 等） ○通信運搬費 1,043（タブレット22台分データ通信料 等） 【増減理由】 7事業を1事業に統合したことによる増
						3,947	0	0	0	0	3,947	
2		統合	1	1・1	議事録作成事業費	0	0	0	0	0	0	議会運営事業へ統合
						3,049	0	0	0	0	3,049	
3		統合	1	1・1	議会報発行事業	0	0	0	0	0	0	議会運営事業へ統合
						1,740	0	0	0	0	1,740	
4		統合	1	1・1	委員会行政視察事業	0	0	0	0	0	0	議会運営事業へ統合
						2,015	0	0	0	0	2,015	
5		統合	1	1・1	議長・議会交際費	0	0	0	0	0	0	議会運営事業へ統合
						400	0	0	0	0	400	
6		統合	1	1・1	政務活動事業費	0	0	0	0	0	0	議会運営事業へ統合
						3,060	0	0	0	0	3,060	
7		統合	1	1・1	費用弁償等支払事務費	0	0	0	0	0	0	議会運営事業へ統合
						281	0	0	0	0	281	
議会事務局 計						16,196	0	0	0	0	16,196	
						14,492	0	0	0	0	14,492	
						1,704	0	0	0	0	1,704	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
8	総務課	継続	2	1・1	総務一般管理事業（総務課）	18,282	0	0	0	3,734	14,548	総務課の行政運営に要する経費 ○通信運搬費（本庁舎・山香庁舎等電話料、郵便料等） 6,855 ○システム保守・データ更新業務委託料（例規集データベース） 2,941 ○自治体法務サービス使用料 2,783 **○システム改修業務等委託料（内部情報システム） 550** ○職員採用試験委託料 1,208 【増減理由】 法改正に伴う内部情報システム改修委託料の減
						20,136	0	0	0	2,643	17,493	
9		継続	2	1・1	市長交際活動事業	3,174	0	0	0	133	3,041	市長の公務等に要する経費 ○特別旅費 1,437（全国市長会、九州市長会、企業訪問等） ○市交際費 860 ○各種負担金（九州市長会等） 355 【増減理由】 ウィズコロナ対応による訪問旅費等の増 県市長会開催地負担金、九州市長会開催県市町村負担金の減
						3,550	0	0	0	136	3,414	
10		継続	2	1・1	市民表彰事業	343	0	0	0	0	343	市政功労者等への表彰に要する経費 ○報償費 175（文化の日記念表彰、市長賞詞、市民栄誉賞） ○需用費 156（表彰楯、テーブルクロス、記念写真代他）
						338	0	0	0	0	338	
11		継続	2	1・1	区長会活動支援事業	33,514	0	507	0	0	33,007	区長の活動支援に要する経費 ○区長業務委託料 32,239 ・29戸以下:世帯割 4,800円（58区、1,045戸） ・30戸以上:均等割95,000円＋世帯割1,650円（114区、9,935戸） ○杵築市区長連合会補助金 600
						33,666	0	509	0	0	33,157	
12		継続	2	1・1	職員福利厚生事業	10,620	0	0	0	0	10,620	職員の福利厚生に要する経費 ○診療業務等委託料（職員総合健診） 7,609 ○福利厚生事業委託料（職員健康相談） 2,274 ・メンタルヘルス相談（月4回）、ストレスチェック ○職員福利厚生費補助金 670 ・一般会計（3役含む）＋特会（335人×2,000円） ・R2～:公費負担2,000円/人、個人負担8,400円/人 ・公費推移 ・H28～R1:4,500円/人 H26～27 :6,000円/人 【増減理由】 法改正に伴う加入保険変更による健診料の増（会計年度任用職員の共済組合加入）
						8,165	0	0	0	0	8,165	
13		継続	2	1・1	職員研修事業	1,915	0	0	0	0	1,915	職員の研修に要する経費 ○人事評価制度運用支援業務委託料 1,436 ○特別旅費（職員研修旅費） 453 ※研修先:大分県自治人材育成センター
						1,713	0	0	0	0	1,713	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
14	総務課	継続	2	1・2	シティセールス事業	228	0	0	0	0	228	包括的な市の魅力を発信するために要する経費 ○ふるさとCM大賞制作謝礼 20 ○ふるさとCM大賞制作委託料 120 ○著作権料 （おかえりの唄　楽曲使用料）88 【増減理由】 ふるさとCM大賞制作委託料の増
						104	0	0	0	0	104	
15		継続	2	1・2	広報事業	7,341	0	0	0	672	6,669	市政の情報発信のための広報紙発行に要する経費及び 市公式ウェブサイト・LINE連携業務運用に要する経費 ○市報印刷代 5,012 ・29.0円×1.10×12,300部×8月 ・34.6円×1.10×12,300部×4月 ○使用料（市ホームページクラウド、LINE連携業務運用保守）2,258 【増減理由】 事業統合（市役所公式ウェブサイト運営事業）による増
						4,499	0	0	0	604	3,895	
16		統合	2	1・2	市役所公式ウェブサイト運営事業	0	0	0	0	0	0	広報事業へ統合
						1,426	0	0	0	240	1,186	
17		継続	2	1・11	電算管理事業	104,485	0	0	0	12,130	92,355	住基・税・福祉等住民情報システムの運用に要する経費 ○手数料 79,960 ・杵築市業務システム共同アウトソーシングサービス手数料 ○自治体情報システム標準化・共通化対応業務等委託料 12,131 ・地方公共団体情報システム標準化法及び総務省「自治体DX推進計画」に基づき、 R7までに住民情報システムを標準化・共通化するための移行準備作業費 （地方公共団体情報システム機構補助事業　補助率10/10） 【増減理由】 社会保障・税に関わる番号制度（マイナンバー制度）改正対応事業との事業統合に伴う増 行政手続オンライン化対応システム事業完了に伴う委託料の減 自治体情報システム標準化・共通化対応業務等委託料の減
						102,378	0	0	0	15,328	87,050	
18		統合	2	1・11	社会保障・税に関わる番号制度（マイナンバー制度）改正対応事業	0	0	0	0	0	0	電算管理事業へ統合
						21,885	0	0	0	7,889	13,996	
19		継続	2	1・12	情報化推進事業	111,926	0	0	0	513	111,413	自治体DXの推進並びに庁内のコンピュータ及びネットワークの運用に要する経費 ○システム保守点検業務委託料（庁内ネットワーク・サーバ等） 13,983 ○システム保守点検業務委託料（内部情報システム） 7,359 ○コンピュータ機器等リース料（高額） 16,981 ○システム及び機器等リース料（所有権移転外FL） 36,036 ○電柱共架料 489 【増減理由】 サーバ仮想化基盤等の更新に伴うリース料の増及び同延長保守委託料等の減 情報化推進事業（電柱共架）との事業統合に伴う増
						101,631	0	0	0	501	101,130	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
20	総務課	統合	2	1・12	情報化推進事業（電柱共架）	0	0	0	0	0	0	情報化推進事業へ統合
						489	0	0	0	0	489	
21		継続	2	1・13	ケーブルテレビ事業特別会計繰出金	48,624	0	0	0	0	48,624	ケーブルテレビ事業の償還金のうちケーブル特会への繰出分 ○ケーブルテレビ事業特別会計繰出金 48,624 （元金44,050＋利子分4,574） 【増減理由】 償還金元金、利子分の増 負担割合の変更（7割→10割）
						9,341	0	0	0	0	9,341	
22		継続	2	1・14	諸費	242	0	0	0	0	242	総務課の行政運営に要する経費以外の諸費用 ○杵築国東速見法律相談センター負担金 200 ・毎週金曜日午後、きつき生涯学習館に開設（相談料30分5,500円） ○大分被害者支援センター負担金 40
						242	0	0	0	0	242	
23		継続	2	1・17	大学連携人材育成事業	572	0	0	0	0	572	杵築市と法政大学との連携協定に基づき、大学講座実施に要する経費 ○講師謝礼（大学講座） 60 **○費用弁償（大学教授及び関係者旅費）512**
						456	0	0	0	0	456	
24		廃止	2	5・1	統計調査総務管理事業	0	0	0	0	0	0	事業廃止（R5大分県統計協会廃止予定）
						10	0	0	0	0	10	
25		継続	2	5・2	学校基本調査事業	31	0	30	0	0	1	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得るための調査費用 ○消耗品費 28 ○通信運搬費 3 【基準日】5月1日（毎年） 【対　象】幼稚園、こども園、小・中学校
						31	0	30	0	0	1	
26		終了	2	5・2	就業構造基本調査事業	0	0	0	0	0	0	R5調査なし
						961	0	960	0	0	1	
27		継続	2	5・2	住宅・土地統計調査事業	4,005	0	4,004	0	0	1	住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、 その現状と推移を明らかにするための調査費用 ○委員等報酬（調査員報酬・指導員報酬）3,319 ○消耗品費 516 【基準日】10月1日 【周　期】5年 【調査員数（予定）】 61人 【指導員数（予定）】 9人
						435	0	434	0	0	1	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
28	総務課	新規	2	5・2	漁業センサス事業	1,141	0	1,140	0	0	1	漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業等の漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握するための調査費用 ○委員等報酬（調査員報酬）　688 ○消耗品費　379 【基準日】11月1日 【周　期】5年 【調査員数（予定）】　12人
						0	0	0	0	0	0	
29		終了	2	5・2	経済センサス事業	0	0	0	0	0	0	R5調査なし
						6	0	5	0	0	1	
30		新規	2	5・2	農林業センサス事業	2	0	2	0	0	0	農林業・農山村の現状と変化を的確に捉え、きめ細やかな農林行政を推進するための調査費用 ○印刷製本費　2
						0	0	0	0	0	0	
	総務課				計	346,445	0	5,683	0	17,182	323,580	
						311,462	0	1,938	0	27,341	282,183	
						34,983	0	3,745	0	▲ 10,159	41,397	
31	総務課（人件費）	継続	1	1・1	議員報酬等	119,883	0	0	0	0	119,883	議員人件費に要する経費 ○議員報酬、手当 98,087 共済負担金 21,796 （R4:105,921、R3:116,216、R2:118,042） ・議員定数　18人 【増減理由】 市議会議員選挙に伴う議員1名増、報酬一律10%削減期間終了に伴う報酬の増 期末手当支給額の増
						105,921	0	0	0	0	105,921	
32		継続	2	1・1	特別職(市長･副市長)	19,487	0	0	0	0	19,487	特別職（市長・副市長）人件費に要する経費 ○給料手当 17,447、共済費 2,040 ※特別職の期末手当は、削減した給料月額を反映 ・給料月額は、市長30%削減、副市長20%削減（市長の任期満了まで継続） 【増減理由】 期末手当支給額の増、共済費の減
						20,000	0	0	0	0	20,000	
33		継続	9	1・2	特別職(教育長)	11,364	0	0	0	0	11,364	特別職（教育長）人件費に要する経費 ○給料手当 7,467、共済費 556、退職手当 3,341 ※教育長の期末手当は、削減した給料月額を反映 ・給料月額は、教育長20%削減（市長の任期満了まで継続） 【増減理由】 任期満了に伴う退職手当分の増、期末手支給額の増
						7,994	0	0	0	0	7,994	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
34	総務課（人件費）	継続	各款項目		給与費（一般職）	2,317,471	6,420	46,742	0	62,134	2,202,175	一般職人件費に要する経費 ○給料手当 1,910,996、共済費 406,475 職員数（当初予算） 300人 （再任用、教委指導主事含む、市長・副市長・教育長含まず） R4:300人←R3:308人←R2:319人 【増減理由】 ・採用退職による影響額 ▲37,959 ・定期昇給に伴う増 19,766
						2,331,167	5,881	39,006	0	65,584	2,220,696	
35		休止	2	1・1	職員退職金（一般職）	0	0	0	0	0	0	一般職の退職金に係る経費 ○退職手当 0 ※定年退職年齢の引上げに伴い、定年退職者0人 ・R4 :240,000(10人、うち消防0人、負担金 0) ・R3 :168,000(7人、うち消防0人、負担金 0) ・R2 :144,000(6人、うち消防2人、負担金 4,574)
						240,000	0	0	0	40,000	200,000	
36		継続	各款項目		会計年度任用職員（人事給与係所管分）	111,721	0	0	地域活力創出基金 0	6,400	105,321	会計年度任用職員人件費に要する経費 ○報酬手当 80,474、期末手当 9,285、費用弁償 4,886 ・41人分（R4:41人、R3:44人、R2:39人） ○社会保険料、共済組合納付金 17,076 【増減理由】 ・報酬額改定に伴う増、雇用保険料率改正に伴う増
						107,204	944	0	0	5,800	100,460	
37		継続	2	1・1	災害補償費･労災保険	620	0	0	0	0	620	会計年度任用職員に係る労災保険料等の経費 ○労災保険料 500 ○災害補償費 120
						720	0	0	0	0	720	
	総務課（人件費） 計					2,580,546	6,420	46,742	0	68,534	2,458,850	
						2,813,006	6,825	39,006	0	111,384	2,655,791	
						▲ 232,460	▲ 405	7,736	0	▲ 42,850	▲ 196,941	
38	危機管理課	継続	2	1・6	企画総務管理事業（危機管理課）	106	28	0	0	0	78	自衛官募集事務及び基地周辺整備対策協議会等に要する経費 ○少額一般備品購入費（自衛官募集事務費）28 ○基地周辺整備対策協議会負担金 35
						107	28	0	0	0	79	
39		継続	2	1・10	交通安全対策事業	2,854	0	0	0	90	2,764	交通安全対策に要する経費 ○消耗品費 274（指導員制服） ○交通指導員委託料 1,260（実数19人、定数30人以内） ○交通安全推進協議会負担金 320 ○交通安全協会杵築日出支部補助金 1,000 【増減理由】 交通安全協会支援事業を統合したため
						1,474	0	0	0	95	1,379	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
40	危機管理課	統合	2	1・10	交通安全協会支援事業	0	0	0	0	0	0	交通安全対策事業へ統合
						1,320	0	0	0	0	1,320	
41		拡充	2	1・10	交通安全施設整備事業	7,000	0	0	0	7,000	0	交通安全施設（ガードレール・カーブミラー等）の設置、修繕に要する経費 ○修繕料（交通安全施設） 2,000 ○新設工事請負費（交通安全施設） 5,000 【増減理由】 建設単価の値上がり、交通安全施設の要望増及び過去の要望についても 計画的に設置するため増
						5,000	0	0	0	5,000	0	
42		継続	2	1・10	高齢者交通安全対策事業	487	0	0	0	0	487	高齢者の運転免許証返納の支援に要する経費 ○高齢者免許返納報償品 450（民間バス回数券） ○印刷製本費 37（コミュニティバス回数券）
						482	0	0	0	0	482	
43		継続	2	1・18	防犯灯設置管理事業	500	0	0	0	0	500	行政区等が設置する防犯灯に対する補助金 ○防犯灯設置管理補助金 500 （新規設置22,000円×15基） （既設交換17,000円×10基）
						400	0	0	0	0	400	
44		継続	2	1・18	防犯活動事業	666	0	100	0	0	566	防犯活動及び事業に要する経費 ○防犯パトロール車（青パト）使用料 106 ○杵築市防犯協会連合会補助金 360 ○特殊詐欺等被害防止対策推進事業補助金 200 （特殊詐欺等防止機能付き電話機購入費の補助）
						674	0	100	0	0	574	
45		縮小	4	1・2	新型コロナウイルス対策事業（感染対策物品購入）	5,000	0	0	0	5,000	0	新型コロナウイルス感染症対策として、公共施設や避難所における 感染対策物品購入費用 ○消耗品費 3,500 ○少額一般備品購入費 1,500
						10,000	10,000	0	0	0	0	
46		継続	8	1・2	非常備消防事業	64,284	0	0	0	15,503	48,781	消防団の活動に要する経費 ○団員報酬 28,674（団員550人、定数は580人）R4実数541人 ○団員退職報償金 15,370（35名） ○団員退職報償掛金 11,136（条例定数580人×19,200円） 【増減理由】 災害・訓練出動費用弁償（832,500円）については出動報酬に含まれるため減
						66,979	0	0	0	15,502	51,477	
47		継続	8	1・2	非常備消防機械器具整備事業	858	0	0	0	0	858	消防団の使用する資機材の整備に要する経費 ○少額機械器具購入費 858（消防用ホース30本）
						759	0	0	0	0	759	
48		継続	8	1・3	消防施設事業	14,102	5,486	0	8,600	0	16	耐震性貯水槽設置に要する経費 ○新設工事請負費（耐震性貯水槽）14,102 （俣水1基、石丸1基） 【過疎債】
						13,640	5,486	0	8,100	0	54	

ふるさと杵築応援基金

地域活力創出基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
49	危機管理課	継続	8	1・3	消防施設管理事業	2,652	0	0	0	0	2,652	消防詰所、防火水槽の維持管理に要する経費 ○上下水道代 450 ○電気代 482 ○修繕料 1,700（詰所500、防火水槽1,200） ○防火水槽損害保険料 20（無蓋防火水槽） 【増減利用】 防火水槽修繕　600,000円×2か所（相原区、大月区）
						1,830	0	0	0	0	1,830	
50		継続	8	1・3	消火栓維持管理事業	5,500	0	0	0	0	5,500	消火栓の維持管理及び設置に要する経費 ○消火栓維持管理負担金 1,500 ○消火栓新設負担金 4,000 【増減理由】 設置予定数　4か所 工事単価上昇による増
						4,700	0	0	0	0	4,700	
51		継続	8	1・4	水防事業	42	0	0	0	0	42	風水害時における水防作業従事者の補償に要する経費 ○水防作業従事者補償掛金 42（1.5円×27,999人（R2国調）） 43 0 0 0 0 43
52		継続	8	1・5	災害対策事業	14,926	0	0	0	20	14,906	災害対策に要する経費 ○機械設備保守点検業務委託料（防災・災害）4,374 ・Jアラート自動起動保守点検・防災システム設備点検委託料 ○データ保守管理業務委託料（ハザードマップ）　1,136 ○システム保守点検業務委託料（防災カメラ）　744 ○自主防災組織活性化事業費補助金 700 ○機械設備運用業務委託料（排水ポンプ）　292　排水ポンプ設置稼働事業を統合 **○新設工事請負費（量水標設置工事）　1,340** 【増減理由】 津波・高潮の海洋状況を確認するための防災カメラの増設終了による減
						15,764	0	0	3,200	20	12,544	
53		統合	8	1・5	排水ポンプ設置稼働事業	0	0	0	0	0	0	災害対策事業へ統合
						443	0	0	0	0	443	
54		継続	8	1・5	防災士活動支援事業	1,124	0	0	0	1,100	24	防災士養成及び防災士技術力向上に要する経費 ○自主防災組織活性化支援センター負担金 683 ○防災士協議会補助金 400
						1,124	0	0	0	1,100	24	
55		拡充	8	1・5	防災ラジオ管理事業	44,449	0	0	0	43,200	1,249	防災ラジオ設置・撤去等に要する費用 ○防災ラジオ設置撤去委託料 1,188 **○送信所設備設置委託料 43,261** 【増減理由】 送信所設備設置委託実施による増
						1,237	0	0	0	1,200	37	

ふるさと杵築応援基金

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
56	危機管理課	継続	8	1・5	避難所整備事業	2,174	0	ふるさと杵築応援基金		2,100	74	指定避難所に要する経費 ○消耗品費（備蓄物資導入） 2,074 ・飲料水、非常用米飯、おかゆ、生理用品、おむつ等
						2,192	0	0	0	2,000	192	
	危機管理課				計	166,724	5,514	100	8,600	74,013	78,497	
						128,168	15,514	100	11,300	24,917	76,337	
						38,556	▲ 10,000	0	▲ 2,700	49,096	2,160	
57	企画財政課	継続	2	1・1	総務一般管理事業（企画財政課）	8,823	580	0	0	0	8,243	企画財政課の通常業務に関連する管理的経費 ○広域市町村圏事務組合負担金 2,876 （R4:3,035、R3:2,846、R2:3,036） ○システム保守点検業務委託料（契約） 616 ○契約管理システム改修業務委託料（県との連携プログラム） 656 ○システム及び機器等リース料（契約管理システム等） 1,170 ○電子入札システム共同運用負担金 2,599 ・大分県の共同運用システム（工事・コンサル分の運用、物品・役務の導入費用） ○指定管理候補者選定委員会委員報償費 60 ・R5指定管理更新予定施設 11施設（風の郷市場、立石地区グラウンド、文化財施設(9施設)） 【増減理由】 県及び県内市町による、物品等の入札参加受付と電子入札の共同運用の導入に伴う増 行政経営管理事業を統合
						7,104	0	0	0	0	7,104	
58		継続	2	1・1	行財政改革推進事業	771	0	0	0	0	771	行財政改革に係る審議会等経費 ○行政改革審議会委員報酬 448 ○行財政改革推進委員会委員報償金 257 ○費用弁償 66 【増減理由】 審議会は、プラン（実施計画）進捗状況の報告や内容見直し時に意見及び審議を実施 実施項目の基準策定が生じる場合に追加開催を行うことから増 委員会は、全体調整と事務事業・補助金評価部会及び未来戦略推進プラン評価部会に分れて評価を行うため開催回数が増えたことによる増
						549	0	0	0	0	549	
59		統合	2	1・1	行政経営管理事業	0	0	0	0	0	0	総務一般管理事業（企画財政課）へ統合
						61	0	0	0	0	61	
60		継続	2	1・3	財政管理事業	2,313	0	0	0	0	2,313	財政業務に関連する管理的経費 ○公会計業務委託料 2,200 ・H29から全国で統一的な財務諸表を作成 ・施設更新計画や予算の参考資料、各団体との比較・分析等に利用
						2,305	0	0	0	0	2,305	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
61	企画財政課	継続	2	1・5	基金管理事業	234,201	0	0	0	24,201	210,000	基金の積立に要する経費 ○財政調整基金積立金 3,587 ○減債基金積立金 840 ○退職手当基金積立金 210,373 ○合併振興基金積立金 2,093 ○土地開発基金積立金 443 ○市有施設整備基金積立金 662（利子分）＋16,125（市有地貸付分） 【増減理由】 退職手当基金の積立による増
						21,672	0	0	0	21,672	0	
62		継続	2	1・6	企画総務管理事業（企画財政課）	215	0	0	0	0	215	企画政策業務における負担金等の経費 ○過疎地域自立促進協議会負担金 118 ○国東半島振興対策協議会負担金 24 ○全国半島振興協議会負担金 20
						241	0	0	0	0	241	
63		新規	2	1・6	総合計画策定事業	4,815	0	0	0	3,600	1,215	第3次杵築市総合計画（R7～）の策定に要する経費 ○総合計画審議会委員報酬　400 ・選定委員会構成員 30名以内（学識経験を有する者、関係行政機関の長、各種団体の代表者等） ○印刷製本費　33 ・市民アンケート調査の実施 全市民の中から各年代で抽出した市民へ生活等に関する満足度調査を実施 **○総合計画策定支援業務委託料　3,683**
						0	0	0	0	0	0	
64		終了	2	1・6	マイナポイント事業	0	0	0	0	0	0	R4にて事業終了
						6,601	6,601	0	0	0	0	
65		継続	2	1・17	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	76	0	0	0	0	76	まち・ひと・しごと創生総合戦略評価委員会に要する経費 ○総合戦略評価委員報償金 65 毎年10月、3月に評価委員会を開催し、中間評価、期末評価を実施 期末評価では報告書を作成し議会に報告、市HP等で公表 ・総合戦略評価委員 8名（有識者、産業界、行政機関、金融機関、労働団体、報道機関） ・任期 R7.3.31まで
						76	0	0	0	0	76	
66		継続	2	1・17	企業版ふるさと納税推進事業	107	0	0	0	0	107	企業版ふるさと納税募集及び実施事業の成果報告に要する経費 ○特別旅費（企業版ふるさと納税企業訪問旅費）　107 ・企業版ふるさと納税を実施の企業への訪問
						107	0	0	0	0	107	

地域活力創出基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	財源内訳 県	財源内訳 地方債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	主な内容
67	企画財政課	継続	7	6・1	社会資本整備総合交付金事業（街なみ環境ハード補助）	2,000	1,000	0	0	1,000	0	城下町地区地区計画区域内での修景を伴う建築物や工作物の建築に対する補助金 ○まち並み環境整備事業補助金 2,000 （国50%、市50%） ・対象区域:城下町地区36.1ha、特定物件除く ・住居の新築及び改築:1,000（補助上限）×2件 （国:1,000、市:1,000） 【増減理由】 対象予定件数の減
						3,000	1,500	0	0	1,500	0	
68		継続	7	6・1	城下町周辺広場管理事業	862	0	0	0	50	812	酢屋の坂下広場の維持管理に要する経費 ○公衆トイレ光熱水費（酢屋の坂下広場） 144 ○清掃管理等業務委託料（公衆トイレ） 212 ○除草・草刈等作業委託料（酢屋の坂下広場（広場・法面）） 396
						864	0	0	0	50	814	
69		継続	7	6・1	都市計画総務管理事業	984	0	100	0	31	853	都市計画業務における総務的経費 ○都市計画審議会委員報酬 90 ○城下町地区まち並みづくり建築審査会委員報酬 252 ○景観審議会委員報酬 56 ○歴史的風致維持向上協議会委員報酬 39 【増減理由】 都市計画マスタープラン改訂委託業務、用途地域指定現況調査委託業務、 大規模盛土造成地変動予測調査委託業務が終了したことによる減
						20,741	660	100	0	18,231	1,750	
70		継続	7	6・4	街路事業	4,099	0	0	0	0	4,099	都市計画街路等の維持管理に要する経費 ○電気代（街路灯） 1,380 ○修繕料（街路灯LED化）992 ○街路樹管理業務委託料（宗近魚町線街路樹剪定） 579 ○除草・草刈等作業委託料（酢屋の坂等の除草） 843 ○維持補修工事請負費（街路） 300 【増減理由】 電気代の値上げに伴う増及び人件費の増に伴う委託料の増
						3,466	0	0	0	0	3,466	
71		継続	8	1・1	常備消防事業	624,001	0	0	0	81,700	542,301	杵築速見消防組合への負担金に要する経費 ○杵築速見消防組合負担金 595,575 （R4:492,521、R3:486,824、R2:490,276） ・職員給、職員手当、共済費 ・消防車 ・公債費元金 等 ○杵築速見消防組合特別負担金 28,426 ・交付税分 【増減理由】 公債費増に伴う負担金の増
						517,711	0	12	0	0	517,699	
72		継続	11	1・1	公債費元金	1,703,825	0	0	0	1,160	1,702,665	公債費元金償還に要する経費 ○長期債償還元金（一般会計分） 1,703,825 （R4:1,928,680、R3:1,981,448、R2:2,039,415）
						1,928,680	0	0	0	1,160	1,927,520	

ふるさと杵築応援基金

地域活力創出基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
73	企画財政課	継続	11	1・2	公債費利子	53,750	0	0	0	240	53,510	公債費利子償還に要する経費 ○長期債償還利子（一般会計分） 50,750 （R4:65,052、R3:72,289、R2:84,717） ○一時借入金利子 3,000
						68,052	0	0	0	240	67,812	
74		継続	13	1・1	予備費	30,000	0	0	0	0	30,000	○予備費
						30,000	0	0	0	0	30,000	
	企画財政課				計	2,670,842	1,580	100	0	111,982	2,557,180	
						2,611,230	8,761	112	0	42,853	2,559,504	
						59,612	▲ 7,181	▲ 12	0	69,129	▲ 2,324	
75	協働のまちづくり課	継続	2	1・6	過疎バス運行事業	15,049	0	1,853	0	13,100	96	赤字路線に対する運行補助に要する経費 ○過疎バス運行補助金 15,049 ・大分交通（1系統） 4,325 ・国東観光（8系統） 10,724 【増減理由】 昨年度実績に基づく算定による補助金の増
						11,129	0	0	0	0	11,129	
76		継続	2	1・6	コミュニティバス運行事業	52,132	684	9,451	0	41,917	80	コミュニティバス運行に要する経費 ○コミュニティバス運行事業委託料 48,882 （R4:47,383、R3:50,776、R2:51,527） ・循環コース 24,700 ・杵築コース 5,459 ・山香コース 13,472 ・大田コース 5,251 ○燃料費等その他費用 3,250 【増減理由】 人件費、燃料費高騰に伴う委託料の増
						50,502	0	11,809	0	3,612	35,081	
77		継続	2	1・6	乗合タクシー事業	14,956	0	521	0	14,400	35	乗合タクシー運行に要する経費 ○運行事業委託料（乗合タクシー） 14,956 （R4:14,913、R3:15,068、R2:14,743） ・杵築5地区 ▼大内、東（週1回、1日6便）、奈狩江（週2回、1日6便） ▼八坂、西下司、東下司、北杵築、馬場尾、宮司、中ノ原（週2回、1日6便）
						14,913	0	0	0	14,900	13	
78		継続	2	1・6	通勤通学交通確保支援事業	1,342	0	0	0	1,271	71	鉄道駅舎管理委託事業に要する経費 ○鉄道駅舎管理委託料 1,342 ・中山香駅の乗車券の発券業務を再委託（H28から） ・職員賃金相当 1,164、交通費・諸経費 178 ※定期券販売額に対し1.8%、その他乗車券（特急券等） 販売額に対し5%、清掃委託分として150（千円/年）が委託料収入
						1,334	0	0	0	286	1,048	

地域活力創出基金

地域活力創出基金 38,900

地域活力創出基金

ふるさと杵築応援基金1,000

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
79	協働のまちづくり課	継続	2	1・6	地域活力創出事業	13,381	0	0	0	13,351	30	協働のまちづくりの推進のため、研修会開催や各地区住民自治協議会の活動支援を行う経費 ○地区住民自治協議会交付金 12,130 （R4:10.690、R3:8,600、R2:8,600） ・運営推進交付金:7,650　（均等割＋人口割＋推進費等） ・協働事業交付金:4,480　（選択事業加算分） ○地域活力創出基金利子積立金 1,251 【増減理由】 地区住民自治協議会交付金内容見直しによる増
						11,941	0	0	0	11,583	358	
80		継続	2	1・6	地域おこし協力隊設置事業	5,719	0	0	0	0	5,719	地域おこし協力隊に要する経費 ○会計年度任用職員（地域おこし協力隊） ・報酬等人件費　4,857（隊員2人） ・その他活動経費　862（公用車2台、住宅借上負担分等） 【増減理由】 地域おこし協力隊3人が2人になったことに伴う減
						9,126	0	0	0	0	9,126	
81		継続	2	1・6	企画総務管理事業（協働のまちづくり課）	148	0	0	0	0	148	公共交通に係る旅費・負担金等の経費 ○公共交通活性化協議会委員謝金　84 ・交通事業者を含め、路線見直し等の協議を実施 ○JR中山香駅駐輪場借上料　25 ○日豊本線高速複線化期成同盟会負担金　19 【増減理由】 地域公共交通計画策定費用の減
						3,111	0	0	0	0	3,111	
82		継続	2	1・6	地区コミュニティセンター管理事業	14,245	0	0	0	886	13,359	地区コミュニティセンターの維持管理に要する経費 ○電気代 6,672 ○清掃管理等業務委託料（庁舎等管理施設）2,074 【増減理由】 杵築地域と山香地域を統合したため
						6,492	0	0	0	610	5,882	
83		統合	2	1・6	地区コミュニティセンター管理費（山香）	0	0	0	0	0	0	地区コミュニティセンター管理事業へ統合
						6,334	0	0	0	170	6,164	
84		継続	2	1・17	定住促進対策事業	28,000	0	9,750	0	18,200	50	移住者等の居住用住宅取得等に対する補助事業 ○移住応援給付事業補助金 1,900（県外からの移住分は県1/2・市1/2） ・移住者（200×5件）1,000、子育移住（300×3件）900 ○定住促進補助金 6,750（県内・市内分は市10/10） ○空き家利活用事業補助金（空き家の取得・改修補助）　17,750 （県外からの移住分は県1/2・市1/2、県内・市内分は市10/10） ○移住支援事業補助金　1,600 大分県マッチング支援事業での市内就業移住者への移住支援金（県3/4、市1/4） ・世帯（1,000×1件）1,000、単身（600×1件）600
						27,900	0	8,450	0	19,400	50	

地域活力創出基金12,100

地域活力創出基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
85	協働のまちづくり課	継続	2	1・17	移住体験事業	2,153	0	144	0	1,950	59	移住促進に係る相談・情報発信、移住体験により移住者誘致を促進 ○移住体験プログラム事業　591（市内で生活体験や農業体験で移住者誘致を促進） ・報償費（農業体験指導）　72（6×2人×6回） ・宿泊施設使用料　519（横岳・農泊施設:最長3泊） ○移住フェア等移住相談・PR経費 534 ・移住フェア帯同者謝礼　48 ・移住フェア参加旅費　486 ○お試し移住体験施設（大田ハウス）管理費　298 ・1泊2000円、最長30泊30,000円で杵築での生活体験から移住を後押し ○その他移住関連経費　730（移住関連業務委託料726、移住者交流会4）
						2,314	0	144	0	2,080	90	
86		廃止	2	1・17	出会いサポート事業	0	0	0	0	0	0	R4で事業廃止 婚活等に対する支援は、県が行う出会いサポートセンターでの婚活マッチングシステムや民間の取り組みに同調し、広報等の情報提供を中心とした取り組みに移行 婚活セミナーはR4から県と市町村の連携事業でオンライン実施
						813	0	393	0	0	420	
	協働のまちづくり課　計					147,125	684	21,719	0	105,075	19,647	
						145,909	0	20,796	0	52,641	72,472	
						1,216	684	923	0	52,434	▲ 52,825	
87	財産管理活用課	継続	2	1・1	総務一般管理事業（財産管理活用課）	1,063	0	0	0	0	1,063	財産管理業務に係る事務費等 ○消耗品費 68 ○食糧費 234 ○駐車場等使用料 145 ○有料道路使用料 613 ○県下都市管財協議会負担金 3
						1,057	0	0	0	0	1,057	
88		継続	2	1・5	庁舎等維持管理事業（杵築）	80,727	0	0	0	40,701	40,026	市役所本庁舎の維持管理等に関する経費 ○電気代 21,088 ○機械設備保守点検業務委託料（自動ドア、空調等）　4,703 ○宿日直委託料（庁舎）　5,841 ○設計監理等業務委託料（本庁舎空調機更新）　1,109 ○設計監理等業務委託料（本庁舎橋梁）　3,454 ○改修工事請負費（空調）　36,154 維持補修工事請負費 1,000 【増減理由】 空調改修工事の計上、電気料の増
						67,437	0	0	0	34,601	32,836	

地域活力創出基金1,800

市有施設整備基金40,700

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
89	財産管理活用課	継続	2	1・5	財産管理事業（杵築）	31,331	0	0	0	11,548	19,783	下原会館、市営駐車場等の維持管理、市有物件の火災保険料、施設管理のための修繕料等の財産管理に係る経費 ○火災保険料　4,161 ○施設管理業務委託料（市営駐車場）3,628 ○廃棄物処分等業務委託料（公共事業所）13,154 ○借地料（駐車場用地）　1,910 【増減理由】 電気料契約単価の増 廃棄物処分等業務委託料が人件費の上昇により大幅増 農地保全センター管理事業の一部費用が移管されたことによる増
						22,184	0	0	0	8,552	13,632	
90		継続	2	1・5	公用車集中管理事業（杵築）	5,301	0	0	0	1	5,300	本庁舎の公用車集中管理に係る経費 ○燃料費 1,510 ○修繕料 530 ○自動車保険料 2,717 ※交通安全管理事業と統合
						5,488	0	0	0	1	5,487	
91		継続	2	1・5	バス運行管理事業（杵築）	1,547	0	0	0	0	1,547	杵築バスの運行に係る経費 ○燃料費 684 ○修繕料 566 ○手数料 148 【増減理由】 健康福祉センターバスの所管換に伴う費用増
						967	0	0	0	0	967	
92		継続	2	1・5	物品集中管理事業	16,011	0	0	0	0	16,011	共用物品の購入、コピー機等の使用料、共用機械備品の修繕に係る経費 ○消耗品費 10,978（R4:9,261、R3:12,245、R2:12,953） ○修繕料 250 ○コピー機・複合機等リース料 4,257 【増減理由】 前年度実績に伴う需用費の増及び印刷機の再リースに伴う保守契約及び修繕費への一部費用振替（総額では増）
						13,624	0	0	0	0	13,624	
									地域活力創出基金			
93		継続	2	1・5	公有地環境整備事業（雇用対策分）	3,134	0	0	0	3,100	34	地域活力創出基金を活用し市有地等の除草・草刈りを行う事業 ○除草・草刈り等作業委託料 3,134 【増減理由】 樹木伐採業務委託を財産管理事業（杵築）に移管したことによる減
						4,471	0	0	0	4,400	71	
94		継続	2	1・5	公共施設等総合管理計画推進事業	968	0	0	0	0	968	「公共施設等総合管理計画」の総合的かつ計画的な管理の推進を行うための経費 ○公共施設マネジメントサポート業務委託料 968
						880	0	0	0	0	880	
95		統合	2	1・10	交通安全管理事業	0	0	0	0	0	0	公用車集中管理事業（杵築）へ統合
						96	0	0	0	0	96	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
96	財産管理活用課	継続	6	1・2	企業誘致活動事業	262	0	0	0	0	262	企業を訪問し、意見交換や情報収集を行うための経費 ○特別旅費 242 ○食糧費 20 【増減理由】 企業訪問等の回数が減少したことによる減
						417	0	0	0	0	417	
97		新規	6	1・2	企業立地支援事業	64,515	0	0	0	64,500	15	必要な奨励措置を講ずることにより、新たな地域雇用の拡大及び地域経済の発展と市民生活の向上を図る **○企業立地促進補助金 64,515**
						0	0	0	0	0	0	
98		継続	6	1・2	八坂・東地区工業団地整備事業	87,134	0	43,567	0	43,500	67	八坂・東地区の旧ゴルフ場予定地に工場団地を整備するために必要な調査、測量、設計等を実施する事業 ○測量設計等業務委託料（市有地） 87,134 ・八坂・東地区工業団地用地測量業務 52,907 ・八坂・東地区工業団地基本設計業務 34,227 【増減理由】 委託業務の内容が地質調査業務及び地形測量業務から、用地測量業務及び基本設計業務となったことによる増
						71,731	0	35,865	0	35,800	66	
	財産管理活用課 計					291,993	0	43,567	0	163,350	85,076	
						188,352	0	35,865	0	83,354	69,133	
						103,641	0	7,702	0	79,996	15,943	
99	会計課	継続	2	1・4	会計管理事業	3,597	0	0	0	0	3,597	出納事務に要する経費 ○手数料 3,479 （主に大分銀行派出手数料 2,200、窓口収納手数料 770）
						3,769	0	0	0	0	3,769	
	会計課 計					3,597	0	0	0	0	3,597	
						3,769	0	0	0	0	3,769	
						▲ 172	0	0	0	0	▲ 172	

ふるさと杵築応援基金

地域活力創出基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
100	山香振興課	継続	2	1・5	庁舎等維持管理事業（山香）	32,407	0	0	0	306	32,101	山香庁舎及びふれあい広場の維持管理に係る経費 ○燃料費 2,670 ○電気代 9,408 ○宿日直委託料（庁舎） 5,841 ○清掃管理等業務委託料（庁舎等管理施設） 5,402 **○機器器具等借上料 2,100** 【増減理由】 山香庁舎燃料費及び電気料金高騰のため 山香庁舎非常用自家発電設備改修に伴う仮設発電機賃借料増
						26,029	0	0	0	341	25,688	
101		継続	2	1・5	財産管理事業（山香）	3,889	0	0	0	290	3,599	地区グラウンド、市有地の維持管理に係る経費 ○指定管理等委託料（グラウンド） 200 ※管理委託 50×4地区 ○除草・草刈等作業委託料 2,299
						3,730	0	0	0	237	3,493	
102		継続	2	1・5	公用車集中管理事業（山香）	2,510	0	0	0	0	2,510	山香庁舎の公用車集中管理に係る経費 ○燃料費 1,444 ○修繕料 600 ・管理車両16台（団本部車は消防経費で支出） 【増減理由】 公用車管理車数増のため（R4:11台→R5:16台） 車検数減（R4:8台→R5:6台） 交通安全管理事業と統合
						1,841	0	0	0	0	1,841	
103		継続	2	1・5	バス運行管理事業（山香）	696	0	0	0	0	696	山香バスの運行に関する経費 ○燃料費 348 ○修繕料 275 ※H24購入、定員35名
						696	0	0	0	0	696	
104		継続	2	1・6	山香ふるさとまつり開催事業	2,000	0	0	0	0	2,000	山香ふるさとまつりに係る経費 ○ふるさとまつり実施補助金 2,000 開催予定日:R5 11月11日（土）、12日（日）の2日間 開催場所:山香庁舎ふれあい広場 来場者数:R4 約8,700人
						2,000	0	0	0	0	2,000	
105		継続	2	1・6	山香夏まつり開催事業	600	0	0	0	0	600	山香夏まつりに係る経費 ○山香夏まつり補助金 600 開催予定日:R5年8月第1若しくは第2金曜日 開催場所:神田楽市前駐車場
						600	0	0	0	0	600	
106		継続	2	1・6	上地区交流拠点施設管理事業	2,300	0	0	0	0	2,300	上地区交流拠点施設運営管理に係る経費 ○指定管理等委託料（上村の郷） 2,300 ※NPO法人 上村の里に指定管理委託 （指定期間:R5.4.1～R10.3.31、5年間） ・R2及びR3の利用者数・宿泊者数実績 利用者数（R2:3,386人→R3:4,076人）は前年度の138.3%増、 宿泊者数（R2: 368人→R3: 546人）は前年度の124.7%増
						2,300	0	0	0	0	2,300	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
107	山香振興課	統合	2	1・10	交通安全管理事業	0	0	0	0	0	0	公用車集中管理事業（山香）へ統合
						31	0	0	0	0	31	
108		継続	5	1・9	農村環境改善センター管理事業	1,456	0	0	0	43	1,413	山香農村環境改善センター管理に要する経費 ○電気代 827 ○修繕料 150 ○清掃管理等業務委託料（庁舎等管理施設） 215
						1,338	0	0	0	144	1,194	
	山香振興課	計				45,858	0	0	0	639	45,219	
						38,565	0	0	0	722	37,843	
						7,293	0	0	0	▲ 83	7,376	
109	大田振興課	継続	2	1・5	財産管理事業（大田）	535	0	0	0	0	535	安岐ダム公園、大田庁舎裏公園、その他の施設の維持管理に係る経費 ○施設管理業務委託料（公園施設） 423（安岐ダム公園） ○除草・草刈等作業委託料 79（大田庁舎裏公園） ○修繕料 33（大田多目的グラウンドトイレ）
						543	0	0	0	0	543	
110		継続	2	1・5	公用車集中管理事業（大田）	641	0	0	0	15	626	大田庁舎の公用車管理に係る経費 ○燃料費 277 ○修繕料 160　管理車両 4台（団本部車は消防経費で支出） ※交通安全管理事業と統合
						718	0	0	0	10	708	
111		継続	2	1・6	横岳夏まつり開催事業	300	0	0	0	0	300	横岳夏まつりの開催に係る経費 ○横岳夏まつり補助金 300 ・R4も新型コロナウイルス感染予防のため中止（3年連続中止）
						300	0	0	0	0	300	
112		終了	2	1・6	大田地域ふるさと活性化事業	0	0	0	0	0	0	大田地域のガソリンスタンド継続事業のため実施したガバメントクラウドファンディングで募った寄附金を地下タンクの改修費として交付 ・R4のみで事業終了
						5,000	0	0	0	5,000	0	
113		継続	2	1・6	すずめの楽校管理事業	293	0	0	0	0	293	すずめの楽校に係る指定管理経費 ○指定管理等委託料（すずめの楽校） 293 （指定期間:R5.4.1～R10.3.31） ・給水施設、電話、CATV、インターネント、ガス、電気、上下水道、消防点検の基本料部分を委託料とする ・小野の里活性化協議会に指定管理委託 ・毎週土日にカフェすずめを営業
						244	0	0	0	0	244	
114		継続	2	1・7	支所等維持管理事業	9,367	0	0	0	111	9,256	大田庁舎及び附帯施設の維持管理に係る経費 ○電気代　4,267 ○清掃管理等業務委託料（庁舎等管理施設） 1,616 ○機械設備保守点検業務委託料（エレベーター） 549 【増減理由】 電気代の増
						8,002	0	0	0	125	7,877	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
115	大田振興課	統合	2	1・10	交通安全管理事業	0	0	0	0	0	0	公用車集中管理事業（大田）へ統合
						19	0	0	0	0	19	
116		継続	6	1・4	観光休憩所管理事業	895	0	0	0	132	763	大田地域の観光休憩所の維持管理に係る経費 ○光熱水費 469 ○施設管理業務委託料（観光施設） 266 ・小野観光休憩所（財前家墓地横）管理委託料 52 ・波多方ポケットパーク（トイレ）管理委託料 104 ・白鬚観光休憩所管理委託料 86 等
						751	0	0	0	109	642	
117		継続	6	1・4	横岳自然公園管理事業	8,400	0	0	0	0	8,400	横岳自然公園に係る指定管理経費 ○指定管理等委託料（横岳自然公園） 8,400 ・指定期間:R3.9～R8.3（4年7ヶ月） ・定休日:毎週火曜日及び12月25日～翌1月31日
						8,400	0	0	0	0	8,400	
	大田振興課 計					20,431	0	0	0	258	20,173	
						23,977	0	0	0	5,244	18,733	
						▲ 3,546	0	0	0	▲ 4,986	1,440	
118	税務課	継続	2	2・1	税務総務管理事業	19,682	0	0	0	400	19,282	税業務の全体に関わる経費 ○手数料 2,127（コンビニ収納手数料 1,887） ・（市民税4,383件＋軽自7,784件＋固定14,973件）×61円（税別） ○地方税共同機構負担金 2,010 **○システム使用料（eLtax）3,564** ○市税還付金・還付加算金 10,000 【増減理由】 システム改修業務等委託料（アクロシティ）終了による減
						21,101	0	800	0	38	20,263	
119		継続	2	2・2	市民税賦課事業	11,409	0	0	0	0	11,409	市民税等の地方税の公平・適正で円滑な課税に要する経費 **○特徴税額通知の電子化に伴うシステム改修委託料 1,227** **○システム及び機器等リース料（課税支援） 1,866** ○総務事務委託料（給与支払報告書入力業務） 1,128 ○印刷製本費 1,400（市県民税納付書等） ○通信運搬費 2,900（納付書・申告書等郵送代等） 【増減理由】 共通納税サービス及び電子申告データ連携サービス等使用料の税務総務管理事業への財源振替に伴う使用料の減
						14,299	0	6,900	0	362	7,037	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
120	税務課	継続	2	2・2	滞納整理事業	5,957	0	0	0	1,000	4,957	市税等の滞納整理に要する経費 ○印刷製本費 1,500（督促状・納付書等） ○通信運搬費 3,245（督促状・催告書・実態調査等） ○手数料 1,000（口座振替手数料等） ○システム使用料（滞納整理） 132
						5,332	0	1,100	0	1,000	3,232	
121		継続	2	2・2	固定資産税賦課事業	24,123	0	0	0	1,430	22,693	土地、家屋、償却資産の適正な課税に要する経費 ○固定資産土地用途状況類似区分路線価更新業務委託料 15,503 ・R6評価替に向けたデータ準備、更新等 ○データ整備業務委託料（土地評価事務統合課税データ） 3,379 ・GISデータの修正、登録等 【増減理由】 R6評価替に向けた土地の鑑定業務、及び評価区分・路線価を更新するための支援業務の増 標準宅地鑑定評価委託及び農地山林鑑定評価委託は評価替え2年目（R4）実施のためR5は減 ▲10,141
						32,395	0	0	0	1,430	30,965	
	税務課				計	61,171	0	0	0	2,830	58,341	
						73,127	0	8,800	0	2,830	61,497	
						▲ 11,956	0	▲ 8,800	0	0	▲ 3,156	
122	市民生活課	継続	2	1・18	空家等適正管理促進事業	672	0	0	0	0	672	空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき策定する空家等対策計画の実施に関する事務経費 ○空家等対策協議会委員報償金（空き家対策） 99 ・4,500円×11名（別途公職4名）×2回 ○通信運搬費（空家管理情報提供チラシ等送付料） 109 **○空家データ更新作業委託 464** 【増減理由】 R5のみ空家データ更新作業を行うため
						248	0	0	0	0	248	
123		継続	2	3・1	戸籍住民基本台帳事業	25,656	4,109	74	0	12,842	8,631	戸籍関係証明書の交付・届出の処理、住民票の写し等の交付・住民異動の処理 ○システム借上料（住基ネット） 2,703 ○システム保守点検業務委託料（戸籍情報） 4,065 ○システム及び機器等リース料（戸籍情報） 4,782 **○コンビニ交付システム運営費 7,550** 【増減理由】 R5.3に導入したコンビニ交付システムのランニングコスト増によるもの
						14,536	521	42	0	13,001	972	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
124	市民生活課	継続	2	3・1	広域窓口サービス事業	537	0	0	0	99	438	県内の市町と証明書等の交付等に係る事務を相互に委託する広域窓口サービス (H18開始) ○通信運搬費（FAX通信料） 254 ○広域行政窓口サービス業務委託料 283 ※現加入団体:大分市、別府市、杵築市、由布市、九重町、 日出町、中津市、宇佐市、国東市、竹田市、 佐伯市、豊後大野市、臼杵市、津久見市、 玖珠町、豊後高田市、日田市 (17市町加入、姫島村のみ未加入)
						517	0	0	0	99	418	
125		継続	2	3・1	マイナンバー制度推進事業	25,606	25,606	0	0	0	0	個人番号カード関連事務(発行・更新等)に要する経費（国10/10） ○会計年度任用職員報酬・社会保険料等 （5人分）12,451 ○消耗品費 1,728 出張申請記念品・インクほか ○マイナンバーカード出張申請委託料 6,528 ○システム及び機器・車両等リース料（マイナンバー）等 2,016 【増減理由】 通知カード・個人番号カード関連事務交付金の終了
						41,627	41,627	0	0	0	0	
126		継続	3	1・4	国民年金事業	98	98	0	0	0	0	国民年金法による法定受託事務遂行の経費であり、国民年金事務費交付金の 対象となる事務費 ○消耗品費 54 ・国庫委託費（交付金）のうち事務費以外の残額は人件費充当
						93	93	0	0	0	0	
127		継続	3	1・5	国民健康保険特別会計繰出金	280,339	33,632	111,665	0	0	135,042	国民健康保険事業を円滑に行うための一般会計で負担する経費 ○財政安定化支援事業繰出金 61,908 ○保険基盤安定繰出金 192,479 ○出産育児一時金繰出金 6,667 ○事務費繰出金 18,029 ○国民健康保険税未就学児軽減分繰出金 1,256
						280,161	34,924	115,131	0	0	130,106	
128		継続	3	1・7	後期高齢者医療事業負担金	566,509	0	0	0	0	566,509	後期高齢者医療を円滑に行うため後期高齢者医療広域連合へ負担金として支払う経費 ○広域連合共通経費事務費負担金（広域連合） 28,703 ○広域連合療養給付費負担金（広域連合） 537,806 【増減理由】 ・後期高齢者医療事業費をR5から事業を分割し後期高齢者医療事業負担金と 後期高齢者医療特別会計繰出金に分けて計上したため ・後期高齢者医療に加入する資格情報等を管理するシステムの改修に係る経費が 高額であることから事務費負担金が昨年度比で5,887の増 また、R4から団塊の世代が後期医療制度へ移行し始めたことに伴い療養給付費 負担金が15,600の増
						697,124	0	112,226	0	0	584,898	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
129	市民生活課	新規	3	1・7	後期高齢者医療特別会計繰出金	155,335	0	112,628	0	0	42,707	後期高齢者医療を円滑に行うための一般会計で負担する経費 ○後期高齢者医療特別会計繰出金 155,335 ・保険基盤安定繰出金 150,172 ・事務費等繰出金 5,163 【増減理由】 ・後期高齢者医療事業費」をR5から事業を分割し後期高齢者医療事業負担金と後期高齢者医療特別会計繰出金に分けて計上したため ・R4から団塊の世代が後期医療制度へ移行し始めたことに伴い保険基盤安定繰出金が536増 ・後期高齢者医療電算処理システムの端末更新に係る費用を2,639計上したことに伴い事務費等繰出金が2,697増
						0	0	0	0	0	0	
130		継続	4	1・3	狂犬病予防事業	300	0	0	0	300	0	狂犬病予防法に基づき、犬の登録業務及び予防接種業務 ○システム保守点検業務委託料（犬登録情報） 66 ○消耗品費（犬の鑑札・注射済票等）94 ○通信運搬費（集合注射時ハガキ郵送代） 108 ○狂犬病予防集合注射補助業務委託料 31
						368	0	0	0	368	0	
131		統合	4	1・3	環境衛生事業	0	0	0	0	0	0	環境保全事業へ統合
						120	0	0	0	0	120	
132		継続	4	1・3	環境保全事業	362	0	0	0	0	362	環境保全等に関する事業 ○環境保全審議会委員報酬 138 ○消耗品費（アダプトプログラム用具代等） 165 **○廃油石鹸製作作業委託費　20** 【増減理由】 環境衛生事業と統合
						287	0	0	0	0	287	
133		継続	4	1・3	秋草葬斎場運営事業	40,509	0	0	0	6,000	34,509	杵築、別府、日出の2市1町で運営する秋草葬祭場の負担金及び秋草葬祭場を利用する際の使用料 ○広域市町村圏事務組合（秋草葬祭場）負担金 34,509 ・公債費分　19,126（R4:12,082） ・通常管理分 15,383（R4:13,061） ○秋草葬祭場使用料 6,000 【増減理由】 施設改修による公債費増
						31,143	0	0	0	6,000	25,143	
134		継続	4	1・4	公害対策事業	4,340	0	0	0	0	4,340	環境基準調査に要する経費 ○調査等業務委託料（水質検査） 2,085 ・公共用水域、事業場排水（河川9、溜池・ダム7、事業場8） ○調査等業務委託料（騒音調査） 2,255 ・H24より法定受託事務として市が実施（5年で一巡） ・国道、県道、4車線以上の市町村道沿いの50m以内にある全ての住居について、環境基準を満たしているか調査
						3,918	0	0	0	0	3,918	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
135	市民生活課	継続	4	1・4	平尾台汚水処理場管理事業	8,545	0	0	0	4,241	4,304	平尾台汚水処理場の維持・管理経費 ○施設管理業務委託料（汚水排水処理施設） 4,450 ○平尾台汚水処理施設光熱水費 2,264 ○修繕料 1,046 【増減理由】 電気代の増
						7,908	0	0	0	4,014	3,894	
136		継続	4	2・1	清掃事業	719	0	0	0	0	719	廃棄物減量計画推進に要する経費 ○廃棄物減量等推進審議会委員報酬 41 ○別府湾をきれいにする会負担金 473 ・流木等浮遊ごみ清掃、7市町（4割）と県（6割）
						674	0	0	0	0	674	
137		継続	4	2・1	不法投棄対策事業	409	0	204	0	0	205	不法投棄の防止対策に要する経費 ○廃家電再商品化手数料 55 ○廃棄物処分等業務委託料（適正処理困難廃棄物）290 ○消耗品費（不法投棄防止看板）64 【増減理由】 不法投棄撤去予定の減
						629	0	314	0	0	315	
138		継続	4	2・1	可燃ごみ・不燃ごみ収集処理事業	185,303	0	0	0	34,481	150,822	ごみの収集運搬に関する事業及び、ごみ減量にかかる啓発事業 ○ごみ処理業務委託料（一般廃棄物） 150,405 ・杵築A:51,621、杵築B:44,000、山香:42,900、大田:11,550 ○ごみ処理業務委託料（災害） 100 ○印刷製本費（ごみ袋等印刷代）27,235（R4 18,001） ○ごみ袋取扱手数料 7,114（(商工会16.5円、小売店33.0円） 【増減理由】 ごみ袋製作費の増（原材料費の増及び、在庫確保のため）
						175,573	0	0	0	27,475	148,098	
139		継続	4	2・1	藤ケ谷清掃センター運営事業	176,519	0	0	0	0	176,519	別府・杵築・日出の2市1町で運営する藤ヶ谷清掃センターの負担金 ○広域市町村圏事務組合（藤ヶ谷清掃センター）負担金 176,519 （R4:141,326、R3:138,376、R2:132,842） ・公債費分 50,033（R4:50,714） ・通常管理分126,486（R4:90,612） 【増減理由】 施設の運営・維持管理業務委託料の増
						141,326	0	0	0	0	141,326	
140		継続	4	2・1	資源ごみ収集処理事業	12,696	0	0	0	12,696	0	資源ごみ収集に要する経費 ○ごみ処理業務委託料（資源） 11,808 ・ストックヤード管理費、容器包装リサイクル協会再商品化委託 ※障がい者就労活用として、ペットボトルのフタ・ラベルはずし作業含む **○施設調査委託料** 499 旧杵築市焼却炉撤去のため、ダイオキシン濃度を調査 ○消耗品費（仕分け用バッグ等） 185 ○修繕料（ストックヤード） 204 【増減理由】 旧焼却炉撤去のための調査費用の計上、人件費増による委託料の増
						11,619	0	0	0	11,619	0	

環境対策基金7,372

環境対策基金4,696

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
141	市民生活課	継続	4	2・1	環境対策基金管理事業	89	0	0	0	89	0	環境対策基金積立金 ○環境対策基金積立金 89（利子分）
						94	0	0	0	94	0	
142		継続	4	2・1	環境衛生補助事業	1,160	0	0	0	1,160	0	環境対策基金を活用した市内の環境整備に係る補助事業 ○ごみ集積場設置補助金 1,100 ・新設:50/1か所（5割以内、上限あり）×20件 ・更新修繕:20/1か所（3割以内、上限あり）×5件 ○食用廃油回収事業補助金 38 ・自治協等　5団体
						1,160	0	0	0	1,160	0	
143		継続	4	2・2	杵築速見環境浄化組合運営事業	169,073	0	0	0	0	169,073	杵築市・日出町の1市1町で運営する杵築速見環境浄化組合の負担金 ○杵築速見環境浄化組合負担金 169,073 （R4:162,722 R3:159,993 R2:164,495） 【増減理由】 維持管理費の増
						162,881	0	0	0	0	162,881	
144		継続	4	2・2	合併処理浄化槽設置事業	16,445	5,211	5,605	0	5,600	29	下水道対象外地区において、汲み取り便槽や単独槽から合併浄化槽へ 更新費用の補助事業 ○合併処理浄化槽設置補助金 16,422（基本:国1/2、県1/4、市1/4） ・ 5人槽:（332＋200＝532）×26基 ・ 7人槽:（414＋200＝614）× 3基 ・10人槽:（548＋200＝748）× 1基 ※新築家屋は対象外
						16,445	4,422	5,605	0	6,400	18	
145		拡充	4	3・1	小規模給水施設整備支援事業	5,746	0	0	0	5,700	46	小規模水道組合の水質調査及び、整備費の助成事業 ○調査等業務委託料（水質検査） 1,746 ・市内小規模給水施設うち検査依頼があるのは67地区 ・94,160（全項目39項目:10年に1回）×5か所＝471 ・18,480（13項目）×69か所＝1,275 ○水道施設整備事業補助金 4,000 （R4:3,000） ・3戸以上の施設で200千円以上の事業費の5割を補助 （補助上限額3,000） 【増減理由】 水中ポンプの故障等緊急工事の増に対応するため
						4,746	0	0	0	0	4,746	
146		継続	6	1・6	休廃止鉱山鉱害防止対策事業	200	0	0	0	0	200	旧馬上鉱山から湧出するヒ素を含んだ湧水に対する事務事業 ○借地料（土砂保管用地） 200 （残土処理用地0.8haの賃借料）
						200	0	0	0	0	200	
	市民生活課				計	1,677,167	68,656	230,176	0	83,208	1,295,127	
						1,593,397	81,587	233,318	0	70,230	1,208,262	
						83,770	▲ 12,931	▲ 3,142	0	12,978	86,865	

環境対策基金

ふるさと杵築応援基金

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
147	選挙管理委員会事務局	継続	2	4・1	選挙管理委員会運営事業	1,244	0	1	0	0	1,243	選挙管理委員会の事務に要する経費 ○選挙管理委員報酬 810 ・選挙管理委員長 19,500円×1人×12月、選挙管理委員 16,000円×3人×12月 ○旅費 199 ・九州都市選挙管理委員会連合会総会・研修会1泊2日（鹿児島県） 委員4人×39,510円＋職員1人×39,510円 ○消耗品費 130 ・選挙関係参考書籍購入等　85、政治活動用立看板等証紙（市長、議員）45
						1,052	0	1	0	0	1,051	
148		継続	2	4・2	選挙常時啓発事業	86	0	0	0	0	86	選挙啓発に要する経費 ○消耗品費 51（新有権者用選挙啓発冊子等） ○通信運搬費 30
						90	0	0	0	0	90	
149		継続	2	4・5	市議会議員選挙事業	15,066	0	0	0	0	15,066	市議会議員選挙に要する主な経費 ○投票管理者、立会人等報酬　1,592 ○会計年度任用職員報酬　741 ○時間外勤務手当　1,606 ○投開票事務手当　4,408 ○通信運搬費　4,105 ・入場券郵送料　(1,422) ・選挙用ハガキ　(2,646) ○ポスター掲示板設置等委託料　1,306 ◇定数:18名、任期満了日:R5.4.25、告示日:R5.4.16　◇執行日:R5.4.23 【増減理由】 R5.4.23選挙執行のため増
						3,396	0	0	0	0	3,396	
150		継続	2	4・7	大分県知事・県議会議員選挙事業	12,713	0	9,640	0	0	3,073	大分県知事・県議会議員選挙に要する主な経費 ○投票管理者、立会人等報酬　1,729 ○会計年度任用職員報酬　868 ○時間外勤務手当　1,721 ○投開票事務手当　4,858 ○通信運搬費　936 ○ポスター掲示板設置等委託料 1,186 ○選挙公報封入封緘作業委託料　420 ◇任期満了　:県知事　R5.4.27、県議会議員　R5.4.29 ◇告 示 日　:県知事　R5.3.23、県議会議員　R5.3.31　◇執行日:R5.4.9 【増減理由】 R5.4.9選挙執行のため増
						11,233	0	8,826	0	0	2,407	
151		終了	2	4・8	参議院議員通常選挙事業	0	0	0	0	0	0	R5は参議院通常選挙の執行なし
						20,100	0	15,665	0	0	4,435	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
	選挙管理委員会事務局 計					29,109	0	9,641	0	0	19,468	
						35,871	0	24,492	0	0	11,379	
						▲ 6,762	0	▲ 14,851	0	0	8,089	
152	監査委員事務局	継続	2	1・8	公平委員会運営事業	219	0	0	0	47	172	公平委員会の運営に要する経費 ○公平委員報酬　38 委員長（年額）13,000円、委員（年額）12,000円×1人、 委員1人改選のため　9,000円（4～12月分）×1人、4,000円（12～3月分）×1人 ○旅費　144 全国公平委員会連合会九州支部総会・研究会（委員3人＋随行職員1人、熊本県） 【増減理由】 ・旅行先に伴う増　R4佐賀 95 → R5熊本 144
						172	0	0	0	37	135	
153		継続	2	6・1	監査運営事業	1,200	0	0	0	0	1,200	監査等の実施に要する経費 ○監査委員報酬 1,053 ・代表監査委員 63,000円/月×1人×12月＝756 （通常は43,000円/月、公認会計士・税理士の場合は63,000円/月） ・議選監査委員 27,000円/月×1人×11月＝297 （議員改選時に空白期間発生のため）
						1,251	0	0	0	0	1,251	
	監査委員事務局 計					1,419	0	0	0	47	1,372	
						1,423	0	0	0	37	1,386	
						▲ 4	0	0	0	10	▲ 14	
154	人権啓発・部落差別解消推進課	継続	2	1・6	男女共同参画推進事業	305	0	0	0	0	305	男女共同参画の推進に要する経費 ○男女共同参画審議会委員報酬 63（委員7人×4,500円×2回） ○講師謝礼（男女共同参画）110（職員研修、市民講演会） ○印刷製本費 85　啓発用ポケットハンドブック印刷（500冊）
						325	0	0	0	0	325	
155		継続	3	1・9	人権啓発・部落差別解消推進事業	1,523	0	0	0	0	1,523	各種啓発活動の実施及び活動の充実を図るため研修会への参加に要する経費 ○人権を擁護する審議会委員報酬 90（委員10人×4,500円×2回） ○講師謝礼（人権・部落差別問題）　190（職員研修、審議会委員等研修） ○特別旅費 236（研修旅費） ○消耗品費 549（研修会資料等） ○印刷製本費 133（人権啓発チラシ作成、封筒印刷等）
						2,012	0	0	0	0	2,012	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
156	人権啓発・部落差別解消推進課	継続	3	1・9	人権フェスティバル開催事業	849	0	204	0	0	645	人権フェスティバル等の開催に要する経費 ○講師謝礼（人権・同和問題）135 ※8月と12月に講演会開催 ○人権作文・人権標語入賞者報償品 119 ※（R4実績）人権フェスティバル:（内容）人権作文・人権標語 表彰式及び講演会等、（参加者）約260人 人権作文:応募94点、最優秀11点、優秀16点 人権標語:応募96点、最優秀12点、優秀17点
						1,148	0	312	0	0	836	
157		継続	3	1・10	隣保館運営事業	4,129	0	2,228	0	36	1,865	隣保館で実施する各種事業や施設の管理に要する経費 ○講師謝礼（人権・部落差別問題） 290（くらしの中の人権講座等） ○特別旅費 475（研修旅費） ○消耗品費 841（研修資料、隣保館で使用する物品、啓発資料等） ○清掃管理等業務委託料（庁舎等管理施設） 955
						4,192	0	2,586	0	24	1,582	
	人権啓発・部落差別解消推進課　計					6,806	0	2,432	0	36	4,338	
						7,677	0	2,898	0	24	4,755	
						▲ 871	0	▲ 466	0	12	▲ 417	
158	福祉事務所	縮小	2	1・17	おおいた子育てほっとクーポン活用事業	1,842	0	921	0	900	21	出生した子どもが満3歳の誕生日の前日まで使用可能な子育て支援サービスが利用できるクーポンを配布、助成する事業に要する経費 ○おおいた子育てほっとクーポン扶助費 1,842（県1/2、市1/2） 【増減理由】 「出産・子育て応援交付金」創設に伴い、R5以降の新規交付をしないことによる助成額の減
						3,159	0	1,579	0	1,500	80	
159		拡充	2	1・17	健やか子育て支援事業	55,056	0	0	0	54,900	156	高校終了までの児童にかかる県助成対象外分の子ども医療費支給事業に要する経費 ・1医療機関ごと1日500円が自己負担上限であるが、これを無料化 ・H27から地方創生費を財源として助成開始 追加してH29.9.1から小中学生、R5.4から高校生の入院・通院・調剤を無料化 （基本現物給付）（ふるさと杵築応援基金充当事業） ○健やか子育て支援事業委託料（現物給付事務費含分）54,574 ○健やか子育て支援事業扶助費（償還払分）342 【増減理由】 助成対象を高校生まで拡充したことによる助成対象児童増加に伴う助成額の増
						49,720	0	0	0	49,600	120	

ふるさと杵築応援基金

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
160	福祉事務所	継続	2	1・17	青少年等自立支援就業チャレンジ事業	3,195	0	0	0	3,000	195	児童養護施設の児童や市内で支援が必要な青少年を対象に、就業体験等を通じ、地域とのつながりを持ちながら自立を促す「きつきチャレンジ事業」の実施に必要な経費 ○就業指導謝金 195 受入先の事業者へ対する就業指導者金 ・就業体験（2日間）2,500円×2日×3回×10人 ・インターンシップ2,500円×3日×2回×3人 ○就業体験企画・運営事業委託料 3,000 ・就業体験等の企画・運営・調整等(NPOおおいた子ども支援ネット)
						3,195	0	0	0	3,000	195	
								ふるさと杵築応援基金				
161		新規	2	1・17	**【新】すくすく子育て応援事業**	20,734	0	0	0	20,700	34	小学校および中学校入学に対する入学祝金支給事業に要する経費 **○すくすく子育て応援券 20,000** ・小学校入学祝金　8,500（商品券50千円×170人） ・中学校入学祝金　11,500（商品券50千円×230人） **○商品券発券事務委託料 645** ・商品券発券に係る事務委託料
						0	0	0	0	0	0	
162		継続	3	1・1	社会福祉総務管理事業	107	0	0	0	0	107	社会福祉全体の用務、社会福祉法人の指導監査、関係団体に係る経費 ○消耗品費 5 ○通信運搬費 8 ○コピー機・複合機等リース料 89 ○大分県原爆被害者団体協議会負担金 5
						116	0	0	0	0	116	
								地域福祉基金				
163		継続	3	1・1	社会福祉協議会支援事業	15,000	0	0	0	15,000	0	杵築市社会福祉協議会が行う地域福祉事業や運営費への補助を行うために要する経費 ○社会福祉協議会補助金 15,000 （R4:15,000、R3:15,000、R2:15,000）
						15,000	0	0	0	15,000	0	
164		統合	3	1・1	遺族等援護事業	0	0	0	0	0	0	戦没者遺族等援護事業へ統合
						37	0	36	0	0	1	
165		継続	3	1・1	戦没者遺族等援護事業	413	0	36	0	0	377	戦没者の追悼と平和を祈念する戦没者追悼式の実施に係る経費 ○吟士謝礼(追悼吟) 10 ○消耗品費 203（祭壇用生花　献花用生花） ○通信運搬費 9 ○祭壇借上料 154 遺族等援護事業と戦没者追悼式典事業を統合し、戦没者遺族等援護事業として計上
						341	0	0	0	0	341	
166		新規	3	1・1	地域福祉計画策定事業	701	0	0	0	0	701	H29から6ヶ年計画で策定された地域福祉計画（第3期）が最後の年度となるため、第4期の策定（前回の見直し）を行うもの **○地域福祉計画策定委員報酬　360（4,500円×20人×4回）** **○印刷製本費　341**
						0	0	0	0	0	0	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
167	福祉事務所	継続	3	1・1	社会福祉事業	1,928	0	0	0	980	948	地域福祉基金の積立や他の事業に当てはまらない社会福祉事業を実施するための経費 （個別避難計画システム保守、緊急医療情報キット、ねんりんピック等） ○供養謝礼 5(無縁仏供養のため) ○消耗品費 88(緊急医療キット容器・シール他) ○食糧費 72(ねんりんピック弁当代) ○通信運搬費 7 ○システム保守点検業務委託料(GIS) 675（個別避難計画システム保守） ○高齢者虐待等対応相談事業委託料 101（高齢者虐待の専門職チームの派遣） ○地域福祉基金積立金 980
						1,853	0	0	0	1,005	848	
168		継続	3	1・1	民生・児童委員支援事業	10,186	0	7,059	0	0	3,127	地域住民の見守り活動や困りごとの相談窓口等として活動する民生委員への活動支援に係る経費(杵築市の民生委員81名、主任児童委員10名) ○民生委員活動費補助金 3,135 ・民生委員の活動に関する補助(市費10/10) ○民生委員協議会交付金 7,051 ・大分県からの市民生委員協議会に対する交付金(県10/10)
						10,267	0	7,073	0	0	3,194	
169		継続	3	1・1	重層的支援体制整備事業（包括的相談支援）	29,615	19,373	4,245	0	0	5,997	介護、障がい、子育て、困窮の分野ごとに行われている、相談支援・地域づくり事業と、参加支援等の機能を一体的に実施し、断らない相談支援や属性・世代に関わらず受け入れる地域の共助の体制づくりを行う重層的支援体制整備事業のうち、包括的相談支援事業の実施に要する経費 ○生活困窮者自立相談支援事業委託料 7,000（自立相談支援事業の委託） ○障がい者福祉推進事業委託料(相談支援) 5,720 （障がい者基幹相談支援センターの委託） ○利用者支援事業委託料 16,499（子育て包括支援センターの運営） 【増減理由】 委託事業における相談員や支援員の配置に係る経費の増
						27,459	18,625	3,822	0	0	5,012	
170		継続	3	1・1	重層的支援体制整備事業（地域づくり）	28,481	11,240	7,500	0	0	9,741	介護、障がい、子育て、困窮の分野ごとに行われている、相談支援・地域づくり事業と、参加支援等の機能を一体的に実施し、断らない相談支援や属性・世代に関わらず受け入れる地域の共助の体制づくりを行う重層的支援体制整備事業のうち、地域づくり関係の事業の実施に要する経費 ○障がい者福祉推進事業委託料（地域活動支援センター） 6,000 ○共助の基盤づくり事業委託料 4,481 ・地域福祉コーディネーターの配置、生活困窮者を含めた地域の共助の仕組みの推進 ○子育て支援事業等委託料（地域子育て支援拠点） 18,000 【増減理由】 委託事業における経費の増
						27,563	10,881	7,743	0	0	8,939	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
171	福祉事務所	継続	3	1・1	重層的支援体制整備事業（多機関協働等）	19,389	9,694	4,847	0	0	4,848	介護、障がい、子育て、困窮の分野ごとに行われている、相談支援・地域づくり事業と、参加支援等の機能を一体的に実施し、断らない相談支援や属性・世代に関わらず受け入れる地域の共助の体制づくりを行う重層的支援体制整備事業のうち、多機関協働等事業を実施に要する経費 ○包括的支援体制構築事業委託料 5,960 ○参加支援事業 6,450 ○アウトリーチ等を通じた継続的支援事業委託料 6,780 【増減理由】 委託事業における人員及び経費の増
						12,812	9,608	0	0	0	3,204	
172		継続	3	1・1	社会を明るくする運動推進事業	408	0	0	0	0	408	保護司の活動補助及び犯罪・非行防止等を行う社明運動に要する経費 ○杵築更生保護連絡協議会補助金 291 ・保護司10,000円/人×23人＋女性会1,000円/人×61人 ○社会を明るくする運動推進委員会交付金 117 ・社明運動（更生保護の日（7月1日）から1ヶ月間を強調月間として各種の運動を実施）に係る経費分（講師謝礼、社明運動啓発チラシ印刷等）
						408	0	0	0	0	408	
173		継続	3	1・2	長寿祝金事業	1,730	0	0	0	0	1,730	100歳を迎える高齢者(杵築市に1年以上在住)に対し、祝金等を贈呈し敬老意識の高揚を図る長寿祝金事業の実施に要する経費 ○消耗品費 80(額縁、祝儀袋、賞状) ○市長寿祝金 1,650(50,000円×33名)
						1,730	0	0	0	0	1,730	
174		継続	3	1・2	はり・きゅう・あんま施術助成事業	1,074	0	0	0	200	874	鍼灸あんまの施術を受ける高齢者・身体障がい者へ施術料の助成を行うはり・きゅう・あんま施術助成事業に係る経費 ○老人はり・きゅう・あんま施術扶助費 1,074 ・600円×1,789人(延べ人数) ・対象:70歳以上または身体障害者手帳所持者 ・施設利用証は月3回分発行で最大年36回分
						967	0	0	0	200	767	
175		継続	3	1・2	老人保護措置事業	105,582	0	0	0	14,912	90,670	経済状況や家庭環境等により在宅生活が困難な高齢者に対し、老人福祉法に基づく養護老人ホームへの措置を行うために必要な経費 ○老人ホーム入所判定報償金 30 ・医師による措置の必要性の判定に対する報奨金 3,000円×10回 ○通信運搬費 21 ○養護老人ホーム扶助費(私立分) 105,531 ・措置者数48人 【増減理由】 施設職員の処遇改善加算導入及び措置費単価改定、措置施設変更による増
						103,900	0	0	0	13,963	89,937	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
176	福祉事務所	継続	3	1・2	老人クラブ助成事業	2,632	0	1,744	0	0	888	地域の概ね65歳以上の高齢者による生きがい・健康づくりや地域貢献活動等を行う老人クラブ活動の支援に係る経費 ○老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金 2,617 ・活動等社会活動促進36千円×37クラブ＝1,332 ・老人クラブ連合会活動事業補助金（地域支え合い分）305 ・老人クラブ連合会活動事業補助金（健康づくり分）20 **・老人クラブ連合会活動事業補助金（活動支援体制強化事業分）960** 【増減理由】 新たに活動支援体制強化事業を増設したことによる増
						1,663	0	1,098	0	0	565	
177		継続	3	1・2	在宅高齢者住宅改造助成事業	1,200	0	600	0	0	600	介護を要する在宅高齢者等の住宅設備の改修への助成を行うことで、自立の維持や介護者の負担を軽減する在宅高齢者住宅改造助成事業の実施に係る経費 ○在宅高齢者住宅改造助成事業補助金 1,200 （県1/3、市1/3、本人1/3） ・150,000円×8件（補助対象限度額60万円×2/3）
						1,200	0	600	0	0	600	
178		継続	3	1・3	障がい者福祉総務管理事業	3,294	0	193	0	0	3,101	障がい福祉における総務的な管理に要する経費 ○障がい者差別等事案解決委員会委員報酬 61 ・（学識10,000円×2名＋委員4,500円×9名）×1回 ○身体・知的障がい者相談員報償金 72 ・12,000円×6人（身障協から推薦を受け、市が委嘱） ○地域自立支援協議会委員報償 149（4,500円×11人×3回） ○審査支払手数料 1,824 ○自立支援給付費適正化システムリース料 528 ○全国手話言語市区長会会費負担金 10 ○身体障がい者福祉協会補助金 100
						3,097	0	193	0	0	2,904	
179		継続	3	1・3	障がい者自立支援給付事業	884,031	442,013	221,006	0	0	221,012	障害者総合支援法に基づく負担金事業 ・公費9割部分:国1/2、県1/4、市1/4 ○障がい者自立支援サービス給付費 813,962 （居宅介護、生活介護、施設入所支援、自立訓練、就労継続支援、療養介護等） ○補装具給付費 8,714 ○自立支援医療費（更生医療） 51,600 ○自立支援医療費（育成医療） 444 ○障がい者医療費（療養介護医療） 9,311 【増減理由】 自立支援サービス給付費のうち、生活介護、就労継続支援B型の利用者の増が見込まれるため
						856,378	428,188	214,093	0	0	214,097	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
180	福祉事務所	継続	3	1・3	地域生活支援事業	36,954	8,637	4,318	0	0	23,999	障害者総合支援法に基づく補助金事業 ・障がい者の能力適性を判断し、地域特性や利用者の状況に応じて実施する 市町村独自事業（国1/2、県1/4、市1/4） ○日常生活用具給付費扶助費 10,092 ○障がい者相談支援事業委託料 9,261 ○地域活動支援センター（デイサービス）事業委託料 8,986 ○意思疎通支援事業(手話奉仕員配置) 2,321（手話奉仕員派遣事業）640 【増減理由】 地域活動支援センター事業の単価見直しに伴う委託料の増
						36,051	8,636	4,318	0	0	23,097	
181		継続	3	1・3	在宅重度障がい者住宅改造助成事業	800	0	400	0	0	400	在宅の重度身体障がい者（児）等の生活環境の改善を図るため その費用の一部を助成する経費 ○在宅重度障がい者住宅改造助成事業補助金 800 （県1/3、市1/3、本人1/3） ・400千円×2件（補助対象限度額600×2/3×2件）
						800	0	400	0	0	400	
182		継続	3	1・3	特別障がい者手当等給付事業	8,379	6,283	0	0	0	2,096	著しく重度の障がいの状態にあるため、日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の障がい者（児）に対し所得補償の一環として手当を支給する経費 ○特別障がい者福祉手当費 8,379 ・特別障がい者手当:20歳以上19人 19人延べ228人分×27,350円＝6,235,800円 ・障がい児福祉手当:20歳未満11人 11人延べ132人分×14,880円＝1,964,160円 ・福祉手当（経過措置）:S61.3.31に年金受給していない者1名 1人延べ12人分×14,880円＝178,560円
						8,379	6,283	0	0	0	2,096	
183		継続	3	1・3	重度心身障がい者医療費給付事業	64,197	0	31,532	0	0	32,665	重度心身障がい者（身体障がい者1～2級、知的障がいA1～A2、精神1級）に対して、医療費自己負担分を扶助支給することで、福祉の増進を図る ○重度心身障がい者医療扶助費 63,066 医療費自己負担額を償還払支給 ・受給見込者数が減（R4:650人→R4:600人） ○国民健康保険団体連合会事務手数料 1,131 自動償還払いシステム導入に伴うデータ作成事務手数料 【増減理由】 対象者が減少傾向のため減
						64,760	0	31,788	0	0	32,972	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
184	福祉事務所	継続	3	1・3	児童発達支援事業	155,572	77,702	38,933	0	0	38,937	身近な療育の場としての児童発達支援の提供 ○児童発達支援給付費 155,406（国1/2、県1/4、市1/4） ・児童発達支援　15,897（利用R3→R4→R5、6人→12人→14人） 未就学児に対する基本的動作の指導、集団生活への適応訓練 ・放課後等デイサービス 133,500（利用R3→R4→R5、65人→90人→97人） 就学児に対する訓練、放課後や夏休みでの居場所づくり ○児童発達支援早期利用促進事業 166（県1/2、市1/2） ・3歳未満の未発達児の支援を行う（R5:3人） 【増減理由】 放課後等デイサービス利用者が増加しているため増
						140,960	70,396	35,280	0	0	35,284	
185		継続	3	1・3	軽度・中度聴覚障がい児支援事業	194	0	96	0	0	98	総合支援事業の補装具給付対象とならない（聴力レベル30db以上） 18歳未満の難聴児に対し、補聴器購入費の一部を助成する経費 ○軽度・中度聴覚障がい児支援事業給付費 194（県1/3、市1/3） ・（137,000円×2個(両耳用)＋加算額）×1件分×2/3
						194	0	96	0	0	98	
186		継続	3	1・3	障がい者社会生活支援事業	990	0	0	0	0	990	手帳取得の費用の一部を助成することで、経済的負担の軽減 移動支援は、社会参加、地域生活移行、就労促進を図るため費用を助成し、 障がい者福祉の増進を図る経費 ○障がい者手帳等取得扶助費 300 ・各種手続き時に必要な経費について3,000円を上限に助成（R2に改定） R5から新規取得のみ ○障がい者移動支援助成金 600（バス・タクシー利用券） ・対象:身体1級、療育A1・A2、精神1～2級 ・H30.4月精神保健手帳所持者のバス割引開始 ・R2.2月精神保健手帳所持者のタクシー割引開始
						1,035	0	0	0	0	1,035	
187		継続	3	1・11	老人福祉施設管理事業（山香温泉センター）	15,095	0	0	0	6,024	9,071	山香温泉センターの管理・運営に係る経費 ○燃料費 6,925 ○上下水道代 2,216 ○電気代 718 ○修繕料 350 ○施設管理業務委託料(温泉施設) 3,929 ○施設警備業務委託料(温泉施設) 517 【増減理由】 営業日数と営業時間の増加や物価高騰による燃料費、光熱水費の増及び 人件費の増加による温泉施設管理委託料の増
						10,324	0	0	0	3,800	6,524	
188		継続	3	1・11	老人福祉施設管理事業（宮司ゲートボール場）	521	0	0	0	0	521	宮司ゲートボール場の管理に係る経費 ○上下水道代 62 ○電気代 70 ○清掃管理等業務委託料（ゲートボール場）212（公衆トイレの清掃委託） ○施設管理業務委託料（ゲートボール）100（ゲートボール場維持管理委託） ○廃棄物処分等業務委託料（汚泥処分）72（合併浄化槽の維持管理委託） ○手数料 5（浄化槽法定点検）
						503	0	0	0	0	503	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
189	福祉事務所	継続	3	2・1	児童福祉総務管理事業	523	0	185	0	0	338	子ども子育て支援における総務的な管理に要する経費 ○委員等報酬 45（子ども子育て会議委員報酬　4,500円×5人×2回） ○報償金 86（要保護児童対策地域協議会　4,500円×8人×1回） （保育士研修会講師謝礼　25,000円×2回） ○公用車管理 231（燃料費・修繕費・車検点検費用、保険料、重量税）
						516	0	145	0	0	371	
190		継続	3	2・1	放課後児童健全育成事業	89,740	29,561	30,084	29,500	0	595	放課後児童等の安全の確保と健全育成の実施に要する経費 ○放課後児童健全育成事業委託料 88,684（国1/3、県1/3、市1/3） ・杵築地域9クラブ、山香地域4クラブ、大田地域1クラブ ○放課後児童クラブ保護者負担金減免事業補助金 1,046（県1/2、市1/2） ・生保世帯:全額(4,000円上限)減免 ・児扶、就学支援(準要保護)、非課税世帯:1/2(2,000円上限)減免、生保(全額)4人、 児童扶養手当受給者(半額)33人、就学援助受給者(半額)21人、 市民税非課税者(半額)4人 【増減理由】 利用者数の減少による委託料の減 【過疎債ソフト】
						90,294	32,546	28,869	28,300	0	579	
191		継続	3	2・1	延長保育促進事業	5,762	1,920	1,920	0	0	1,922	18時まで行う通常保育以降において、保育を必要とする児童に対して有料で 保育提供するための経費 ○延長保育促進事業補助金 5,762（国1/3、県1/3、市1/3） ・私立保育園の開所時間を超えた保育（市内8園実施） （恵城、大正、松栄、浄願寺、中央、立石、東山香、山香） ・18時から19時まで(中央、浄願寺、松栄は20時まで)延長
						5,355	1,785	1,785	0	0	1,785	
192		継続	3	2・1	児童公園管理事業	1,251	0	0	0	0	1,251	児童公園の維持管理に要する経費 ○児童公園清掃委託料 687 ・天満児童公園、据場児童公園、狩宿児童公園の3か所 ○天満児童公園借地料 300
						1,263	0	0	0	0	1,263	
193		継続	3	2・1	一時預かり事業	10,701	3,566	3,566	0	0	3,569	保護者の急な用事や一時的な就労などに対応するための保育（一般型）、 幼稚園終了後の18時までの預かり（幼稚園型）の提供に要する経費 ○一時預かり事業補助金（一般型）4,963（国1/3、県1/3、市1/3） 浄願寺:1,600（利用人数189人）、山香:1,600（利用人数160人） 大正:1,763（利用人数300人）※利用人数300人未満は一律1,600 ○一時預かり事業補助金（幼稚園型）5,738（国1/3、県1/3、市1/3） 恵城 882、大正 949、浄願寺 654、山香 1,067、立石 1,154、白百合 1,032 （平日:幼稚園終了後の預かり、休日:土・夏休み等） 【増減理由】 児童数の減に伴う利用者負担金の減を補うための補助金の増
						9,996	3,332	3,332	0	0	3,332	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
194	福祉事務所	継続	3	2・1	ファミリー・サポート・センター事業	3,160	1,053	1,053	0	0	1,054	児童の預かり援助を受けたい者と援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行い、緊急時等の預かりなど多様なニーズに対応するセンター事業に要する経費 ○ファミリーサポートセンター事業委託料 3,160（国1/3、県1/3、市1/3） ・会員は300～599人の区分で補助基本額 2,800（R4.9お願い会員427名） ・2年に1回、任せて会員を対象に研修実施（補助基本額360）R5実施年 ※委託先:NPO法人こどもサポートにっこ・にこ
						2,800	933	933	0	0	934	
195		継続	3	2・1	休日保育促進事業	1,390	0	0	0	0	1,390	休日に就労等やむを得ない事由で家庭保育が困難となる児童に対して保育を実施するための経費 ○休日保育促進事業委託料 1,390 ・H27.11より児童館で実施（従前は健康福祉センター） ・R2実績:86日開所、215人利用 ・R3実績:94日開所、243人利用 ※委託先:NPO法人こどもサポートにっこ・にこ
						1,115	0	0	0	0	1,115	
196		継続	3	2・1	子育て短期支援事業	738	245	245	0	0	248	保護者が病気や仕事、育児疲れなどで一時的に養育することができなくなった子どもを、原則7日間を限度に児童養護施設やファミリーホームなどで預かり、児童及び家庭への子育ての支援に要する経費 ○子育て短期支援事業委託料 738（補助率:国1/3,県1/3） ・過去、ショートステイ分しか利用がないため、R5もショートステイのみ計上（R3実績:延べ27名139日利用、R4見込:延べ34名204日利用） 【増減理由】 利用者数の減少が見込まれるための減
						1,134	378	378	0	0	378	
197		継続	3	2・1	病児・病後児保育事業	17,986	5,995	5,995	0	1,360	4,636	病気により家庭での保育が困難な児童を対象に保育を実施するための経費 ○病児・病後児保育事業実施委託料 17,986（国1/3、県1/3、市1/3） ・山香病院（きつきっず）（基本＋加算）8,493 ・杵築中央病院（さくらんぼ）（基本＋加算）9,493 ・定員:山香病院10名、杵築中央病院7名 ・開所:山香月～金8時30分～18時、中央月～土8時～18時 ・児童3人に保育士1名かつ児童10人に看護師1名を配置 ・小学校6年生以下の児童が対象 ・基本額＋利用加算額（利用者数で変動）を委託料とし、山香病院は年間300～400人、中央病院は400～500人で想定（医師を配置するため病児保育）
						18,006	6,002	6,002	0	0	6,002	
198		継続	3	2・1	障がい児保育促進対策事業	2,040	0	0	0	0	2,040	障がいのある児童を保育所等に受け入れ、他の児童とともに集団活動等を実施することにより障がい児の健全な育成と社会性の発達を促すとともに児童福祉の増進を図る経費 ○障がい児保育促進対策事業補助金 2,040 ・軽度障がい 10,000円×3人×12月＝360（浄願寺1名、恵城2名） ・重度障がい 70,000円×2施設×12月＝1,680（浄願寺1名、山香1名） 【増減理由】 補助対象となる重度障がい児を受け入れる園が増えたことによる補助金の増
						1,320	0	0	0	0	1,320	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
199	福祉事務所	継続	3	2・1	子どもの貧困対策支援事業	18,692	10,352	4,083	0	4,200 ふるさと杵築応援基金	57	子どもの貧困対策を支援する経費 ○お届け見守り事業 5,000（補助率:国2/3、県1/6） ・要保護児童対策地域協議会の支援対象児童等や経済的に困りを感じている家庭を訪問し、子ども等の状況の把握、食材・弁当の提供等を行う ○学習支援事業 692（補助率:国3/4） ・社会で自立していく力を身に付けるため、学習の場所・機会の提供を行う ○子どもの居場所運営事業 13,000（補助率:国1/2、県1/4） ・家庭等に居場所のない子どもに対して、生活習慣の形成や食事の提供を行う 【増減理由】 人件費・物価高騰による食糧費・光熱水費等増に伴う委託料増
						16,692	10,755	1,621	0	4,300	16	
200		継続	3	2・1	児童等訪問支援事業	1,080	360	360	0	0	360	母子または妊産婦に対して、必要な支援を行うためのセーフティネットの仕組みを適切に実施する経費 ○乳児家庭全戸訪問事業 960（補助率:国1/3,県1/3） 対象:生後4か月までの乳児のいる全ての家庭120件 ○養育支援訪問事業 120（補助率:国1/3,県1/3） 対象:家庭での養育に特に支援が必要な家庭及びヤングケアラー家庭 30件(5家庭×6回)
						1,080	360	360	0	0	360	
201		休止	3	2・1	児童入所施設措置事業	0	0	0	0	0	0	児童福祉法に規定された児童福祉施設のうち、市が入所決定を行う母子生活支援施設・助産施設に関する支弁額・児童措置費 【増減理由】 事業対象予定者がいないため休止
						500	250	125	0	0	125	
202		継続	3	2・2	児童手当支給事業	328,115	225,340	51,190	0	0	51,585	中学校終了前までの児童を養育する者に対する児童手当支給事業に要する経費 ○児童手当 327,720　・3歳未満15,000円 ・3歳以上～小学校終了前（第1・2子）10,000円 ・3歳以上～小学校終了前（第3子以降）15,000円 ・小学校終了後～中学校終了前10,000円 ・特例給付（所得制限限度額以上の受給者）5,000円 ※補助割合　3歳未満（被用者）事業主:21/45、国:16/45、県:4/45、市:4/45 上記以外 国:2/3、県:1/6、市:1/6 【増減理由】 支給対象児童の減少に伴う扶助費の減
						347,489	238,873	54,095	0	0	54,521	
203		継続	3	2・4	児童扶養手当支給事業	118,034	39,281	0	0	0	78,753	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童を養育するひとり親世帯等に対して助成する児童扶養手当支給事業に要する経費 ○児童扶養手当 117,844（R3実績118,555、受給者数R3実績233名） 【増減理由】 支給対象児童数の減少に伴う扶助費の減（月平均▲9人、R3実績-月平均363人）
						122,426	40,745	0	0	0	81,681	
204		継続	3	2・4	特別児童扶養手当支給事業	145	145	0	0	0	0	県が認定する特別児童扶養手当支給事務にかかる市町村事務費 ○特別児童扶養手当に係る事務費 145 （R4.12月末時点受給者数63名）
						128	128	0	0	0	0	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
205	福祉事務所	継続	3	2・4	ひとり親家庭等医療費助成事業	19,141	0	9,519	9,500	0	122	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童を養育するひとり親世帯等にかかる医療費助成事業に要する経費 ○ひとり親家庭等医療費支払業務委託料（扶助費含）19,039 （R3:15,939、R2:14,631、R1:17,169） ・県単独事業1/2（所得制限あり） ・対象者はひとり親家庭の親及び対象児（高校生まで） ・負担上限（親のみ自己負担あり） 【増減理由】 子ども医療費助成対象外である高校生や親の医療費増加傾向に伴う委託料の増 【過疎債ソフト】
						16,525	0	8,211	8,200	0	114	
206		継続	3	2・4	ひとり親家庭自立支援給付金事業	906	679	0	0	0	227	ひとり親家庭の親に対して就業訓練の補助をすることで自立の促進を図る経費 ○自立支援教育訓練補助金 60（国3/4、市1/4） ・母子家庭の母、父子家庭の父の資格取得を支援 ○高等技能訓練促進等事業補助金 846（国3/4、市1/4） ・母子家庭の母、父子家庭の父が看護師や介護福祉士等の資格取得のために 6ヶ月以上の通学研修を受ける場合に支援 【増減理由】 高等職業訓練促進給付金の給付最終年度に加算する月額加算助成対象者の減
						1,451	1,088	0	0	0	363	
207		継続	3	2・6	児童館運営事業	6,234	0	0	0	998	5,236	児童館の管理運営に要する経費 ○児童館管理委託料 2,820 ・児童館235千円×12月＝2,820　管理運営、清掃、休日保育等実施 ○児童館光熱水費 2,318 【増減理由】 電気代と人件費の単価見直しによる委託料の増
						5,175	0	0	0	998	4,177	
208		継続	3	2・7	大田こども園管理事業	5,399	0	359	0	949	4,091	大田こども園の管理運営に要する経費 （人件費は総務課人給で計上　正職員4、嘱託5、パート3） ○光熱水費 2,300、賄材料費 1,586 ・1号認定（1名）:定員は15名 ・2号・3号認定（11名・3名）:定員は20名 ※園児15名に対し、職員数12人で対応 【増減理由】 物価高騰に伴う光熱水費の増
						4,713	0	324	0	1,112	3,277	
209		継続	3	2・8	子ども医療費助成事業	33,180	0	16,590	16,500	0	90	中学校終了までの児童にかかる県助成対象分の子ども医療費支給事業に要する経費 ・0歳～就学前の通院・入院費（食事代除く） ・小学1年生～中学3年生の3月31日までの入院費（食事代除く）を無料 ただし1医療機関1日500円 （上限　通院月4日＝2,000円、入院月14日＝7,000円 が自己負担上限 ※ワンコイン分を健やか子育て事業で助成 ○子ども医療費支払業務委託料（現物給付・事務費含分）32,819（県1/2） ○子ども医療費支払業務扶助費（償還払分）361（県1/2） 【過疎債ソフト】
						32,961	0	16,461	16,400	0	100	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
210	福祉事務所	拡充	3	2・9	子ども・子育て支援給付事業	949,119	406,512	246,825	0	20,070 ふるさと杵築応援基金20,000	275,712	特定教育・保育施設（幼稚園・保育園・こども園）及び特定地域型事業者に対し、1号から3号までの各認定において、国の定める額の給付併せて、無償化に伴い預かり保育料・認可外保育料・未移行幼稚園保育料の給付に要する経費（※R5より保育料完全無償化実施） ○子どものための教育・保育給付費 934,669 ・1号認定給付費 215,745　2.3号認定給付費 718,924 ○子育てのための施設等利用給付費 14,433 ・預かり保育分 13,869　未移行幼稚園分 444　認可外保育施設分 120 【増減理由】 入所児童数の減少が見込まれるための減
						1,049,502	469,178	277,893	0	5,105	297,326	
211		継続	3	3・1	生活保護総務管理事業	10,961	3,124	0	0	0	7,837	生活保護における総務的な管理に要する経費 ○生活保護システム・機器賃借料 4,001 ・308×9か月分×1.08（H31.1月からR5.12月まで） ・305×3か月分×1.10（R6.1月からR6.3月まで） ※更新前システムは購入 ○生活保護システム改修委託料　2,420（国10/10） ○レセプト管理システム改修委託料　704（国10/10） 【増減理由】 マイナンバーを利用した医療扶助オンライン資格確認に対応するための システム改修費用等の増
						7,140	0	0	0	0	7,140	
212		継続	3	3・1	生活保護適正実施推進事業	967	724	0	0	0	243	診療報酬明細書の点検強化、後発医薬品の推進及び医療扶助相談員による受診指導を実施することによる医療扶助費の適正化に要する経費 ※生活困窮者自立支援事業（国3/4、市1/4） ○レセプト点検委託料 952
						885	662	0	0	0	223	
213		継続	3	3・1	生活保護扶助費助成事業	751,792	563,844	7,958	0	1	179,989	生活保護扶助費に要する経費 ○生活保護扶助費 751,792 ・生活扶助費 183,002（R4:182,808、R3:182,823、R2:183,854） ・医療扶助費 456,000（R4:462,000、R3:450,000、R2:468,000） ・住宅扶助費　54,000（R4:51,600、R3:51,600、R2:52,800）など ※各年被保護世帯・被保護者数（10月末現在） R4:347世帯・453名、R3:341世帯、440名、R2:341世帯、435名、 【増減理由】 被保護者の高齢化による介護扶助の増及び入所者の増による救護施設事務費の増
						743,006	557,254	8,036	0	1	177,715	
214		継続	3	3・1	行旅病人等扶助費助成事業	366	0	320	0	0	46	行旅病人等の扶助に要する経費 ○行旅病人及び行旅死亡人扶助費 366 ・行旅死亡人葬祭費（生活保護基準額3級地の2） ・行旅病人医療費 ・行旅人旅費扶助 ・緊急生活費扶助
						366	0	320	0	0	46	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
215	福祉事務所	継続	3	3・1	住居確保給付金事業	1,079	809	0	0	0	270	離職等により住居を喪失している者等に就労に向けた活動等を条件に一定期間 家賃相当額を支給し、居住場所の確保を図ることで就労につなげる経費 ○住居確保給付金 1,079（国3/4、市1/4） ・単身世帯:26,600円×2件×9月・2人世帯:32,000円×1件×9月 ・3人世帯:34,600円×1件×9月を想定 ※各年申請状況 R4（12月まで）5世帯、R3（4～3月）7世帯、R2（4～3月）14世帯 【増減理由】 申請者数の減に伴うもの
						1,678	1,258	0	0	0	420	
216		継続	3	3・1	被保護者就労支援事業	3,166	2,373	0	0	0	793	就労支援員を配置することでハローワークと連携し、就労同行支援、 面接指導等を行い生活保護受給者の就労による自立を促す経費 ○被保護者就労支援 3,166（国3/4、市1/4） ・就労支援員（会任）1名分報酬、費用弁償、共済費等 2,949
						3,091	2,316	0	0	0	775	
217		廃止	3	3・1	生活困窮者自立相談支援事業	0	0	0	0	0	0	生活困窮者に対し、積極的に出向いて相談支援を行うアウトリーチに要する経費 【廃止理由】 アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能の強化を行う事業（国10/10）が、 R4までの時限付き補助金であったため事業廃止 ただし、重層的支援体制整備事業の中で、積極的に出向いて相談支援を行う アウトリーチができる体制を補完する
						3,590	3,590	0	0	0	0	
218		新規	3	3・1	社会保障生計調査事業	181	0	181	0	0	0	被保護世帯を対象とした家計簿調査に要する経費（補助率10/10） **○社会保障生計調査 181** 調査員手当、調査世帯手当、世帯事務費
						0	0	0	0	0	0	
219		継続	3	3・1	就労準備支援事業	1,278	852	0	0	0	426	生活困窮者自立支援に基づく就労支援に要する経費 ○就労準備支援事業委託料 1,278（国2/3、市1/3） ・就労体験を通じた訓練、生活訓練、地域活動参加訓練を最低でも月2回程度、 民間事業所や社協等で実施 ・7市3町1村共同実施（県が事業者選定、各自治体が個別契約） （杵築市、臼杵市、豊後高田市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、日出町、 玖珠町、九重町、姫島村（町村は県実施）） ・総事業費 11,522（就労準備支援人件費＋事務費） ・各委託料は基本負担 700と人口按分 578
						1,240	826	0	0	0	414	
220		継続	3	3・1	一時生活支援事業	450	300	0	0	0	150	住居のない生活困窮者に対する一時支援（宿泊、食事）に要する経費 ○一時生活支援扶助費 450（国2/3、市1/3） ・2,500円/日×30日×3ヶ月×2人 ・県の無料低額宿泊所「けいせんプラザ」を活用 ・原則3ヶ月以内、最長6ヶ月利用可 ・期間内に住居確保と就労に向け支援
						450	300	0	0	0	150	
221		継続	3	3・1	家計改善支援事業	1,500	1,000	0	0	0	500	家計表やキャッシュフロー表等を活用して、相談者の家計に関する課題を 整理し、相談者自身の家計管理力を高め、早期の経済的な自立を支援する経費 ○家計改善支援事業委託料 1,500
						1,500	1,000	0	0	0	500	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
222	福祉事務所	終了	3	3・1	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	0	0	0	0	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響により生活困窮する世帯に対し支給を行う経費 ・R4までの時限付き事業のため終了
						3,787	3,786	0	0	0	1	
223		継続	3	4・1	災害見舞金・弔慰給付事業	210	0	0	0	0	210	自然災害等による被害で死亡した市民の遺族や身体・精神に著しい障がいを負った市民に給付する災害弔慰金及び災害傷害見舞金並びに火災等により住家に被害を受けた市民に給付する杵築市災害支援金の給付に要する経費 ○災害支援金 210 ・70,000円×3件
						210	0	0	0	0	210	
	福祉事務所	計				3,854,586	1,872,977	703,863	55,500	144,194	1,078,052	
						3,881,255	1,929,962	717,009	52,900	99,584	1,081,800	
						▲ 26,669	▲ 56,985	▲ 13,146	2,600	44,610	▲ 3,748	
224	健康長寿あんしん課	継続	3	1・3	自殺予防対策強化事業	266	0	164	0	0	102	自殺予防に係る啓発・研修等に要する経費 （国補助　対面型相談事業1/2、人材育成事業2/3、若年層対策事業2/3） ○対面型相談臨床心理士謝礼 72（12,000円×6回） ○人材育成研修会講師臨床心理士謝礼 30（15,000円×2回） ○若年層対策研修会講師臨床心理士謝礼 105（15,000円×7回）
						233	0	139	0	0	94	
225		縮小	4	1・1	健康推進活動事業	1,002	0	0	0	100	902	健康づくり推進員、愛育班の活動及び行政区で健康づくりへの取組に補助する経費 ○健康づくり推進員報償費 448 ・杵築84人、山香74人、大田14人、計172人 ・理事会1,000円×15人×3回、研修会1,000円×120人×3回 ・健診補助1,000円×43人 ○愛育班報償費 28（班員28人×1,000円） 【増減理由】 健康づくり・軽スポーツ補助金について、協働のまちづくり課へ移管したことによる減
						2,072	0	0	0	100	1,972	
226		継続	4	1・1	歯科保健推進事業（子ども）	781	0	0	0	0	781	法律で定められている1歳6か月児と3歳児健診及び法律で定められていない2歳児歯科健診に要する経費 ○健診等謝礼 675（歯科医師、歯科衛生士） ※手数料は2年に1回計上（次回はR6）
						791	0	0	0	0	791	
227		継続	4	1・1	骨髄移植ドナー支援事業	210	0	105	0	0	105	骨髄の提供を行った者及び勤務する事業所へ補助する経費 ○骨髄移植ドナー支援事業費補助金 210 ・提供者20,000円×7日分、事業所10,000円×7日分 （県1/2・市1/2）
						210	0	105	0	0	105	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
228	健康長寿あんしん課	継続	4	1・2	予防接種事業	69,833	1,044	203	0	0	68,586	伝染の恐れのある疾病の発生とまん延を予防し、市民の健康な生活を確保するために予防接種法に基づき実施する定期予防接種に要する経費 ○診療業務等委託料 67,217 （R4見込:73,118、R3実績:75,738、R2実績:78,520） 【増減理由】 ・接種対象児の減少による減
						74,999	1,302	0	0	0	73,697	
229		継続	4	1・2	基本健康診査事業	514	0	0	0	0	514	20～39歳市民・生活保護受給者への健診費用を補助する経費 ○基本健診委託料 514 【増減理由】 健診委託料の増
						499	0	0	0	0	499	
230		継続	4	1・2	各種がん検診事業	48,724	0	11	0	0	48,713	20歳以上の市民へがん検診費用を補助する経費 ○がん検診委託料 48,327（R4:46,587、R3:48,155、R2:49,543） ・がん検診:胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん ・地域保健支援センター（地域巡回健診）、山香病院健診センター、厚生連健康管理センター、市内医療機関で実施 ・自己負担:2割程度、残り8割程度は一般会計負担 ・胃がん検診胃カメラは、山香病院、厚生連で実施、自己負担3割 【増減理由】 対象人数の増加に加え、単価の増に伴うがん検診委託料の増
						47,019	0	13	0	0	47,006	
231		継続	4	1・2	食生活改善推進事業	291	0	0	0	36	255	地域サロンや公民館学校、児童館・小学校等で食育教室を実施する「食生活改善推進員」の養成と食生活改善推進協議会の育成・地域活動に要する経費 ○食生活改善推進協議会補助金 120 ・会員が食育教室を実施できるよう、学習会や研修会に参加 ・大分県や日本食生活協会の委託事業を実施 【増減理由】 食生活改善推進員養成講座実施のため増
						210	0	0	0	0	210	
232		継続	4	1・2	健康教育・相談事業	5,626	0	1,169	0	0	4,457	生活習慣病予防・重症化予防を目的に基本健診・健康教育・健康相談・訪問指導を実施する経費 ○診療業務等委託料（歯周病検診）495（3,000円×150人×1.1） ○診療業務等委託料（生活保護受給者の基本健診）286 ・地域保健支援センター、山香病院健診センター、厚生連健康管理センター ○診療業務等委託料（肝炎ウイルス検診）596 ・地域保健支援センター、山香病院健診センター、厚生連健康管理センター ○健康教育・訪問指導を実施する会計年度任用職員（保健師）の配置 3,304 【増減理由】 アンケート調査結果入力（R4実施）一般事務補助員の配置をしないため減
						7,222	0	1,281	0	0	5,941	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
233	健康長寿あんしん課	継続	4	1・2	予防接種事業（新型コロナウイルス感染症）	51,926	51,925	0	0	0	1	新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費 ○診療業務委託料 51,926（国10/10） ・接種方法　公的接種→任意接種（ただし無料接種となる） ・無料接種者　12歳以上に年1回接種と想定 ・接種人数見込　19,100人（市内全人口の70%） ・個別接種委託料　通常接種分　15,500人　35,293千円 休日接種分　3,600人　16,632千円 ※集団接種は実施予定なし 【増減理由】 R4当初は、2月から開始した3回目接種者の残人数のみが接種対象だったため増
						48,056	48,056	0	0	0	0	
234		継続	4	1・2	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	88,107	88,069	0	0	0	38	新型コロナウイルスワクチン接種のために必要な体制を整備する経費 ○コールセンター運営事業委託料 50,989 ○接種器具等借上料 16,906 ○印刷製本費 3,410（接種券等の印刷、チラシ） ○接種者送迎委託 2,380 ○ワクチン配送等業務委託料 1,705 【増減理由】 R4当初は法令接種期間が9月末までの予定であり、半年分の経費のみ計上していたが、R5は1年分の経費を計上することによる増
						55,957	55,957	0	0	0	0	
235		新規	4	1・2	**【新】 健康寿命延伸事業（心房細動スクリーニング）**	11,436	5,167	0	0	6,267	2	心房細動の早期発見・治療を行い健康寿命の延伸を目的とする事業に要する経費 ○心房細動スクリーニング事業等委託料　11,436 ・負担金　:大分県後期高齢者医療広域連合（75歳以上） ※杵築市国保特会繰入金（国保65歳～74歳）
						0	0	0	0	0	0	
236		継続	4	1・5	乳・幼児健康診査事業	1,880	0	0	0	0	1,880	乳幼児健診、5歳児相談会、巡回相談会に要する経費 ○健診等謝礼 1,104（医師、保健師、看護師、視能訓練士※3歳児健診のみ） ・4・5か月児、1歳6か月児、2歳児歯科、3歳児健診 ○相談会報償費 394 ・5歳児相談会（就学を控え、発達障がいや困りについて相談） ・巡回相談会（乳幼児健診後のフォロー相談） ○診療業務等委託料（精密健康診査）80
						1,864	0	0	0	0	1,864	
237		継続	4	1・5	妊婦健康診査事業	14,353	650	0	0	0	13,703	妊婦等の健康診査に要する経費 ○診療業務等委託料 13,578 ・妊婦健康診査14回受診（対象約130人）、一般健診＋血液検査等 ・新生児聴覚検査、乳児一般健康診査（9～11か月児健診） ・産婦健康診査2回受診（産後2週間、産後1か月）
						14,342	650	0	0	0	13,692	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
238	健康長寿あんしん課	継続	4	1・5	育児等保健指導事業	125	0	0	0	0	125	妊産婦がもつ育児不安の解消のため、産婦人科医が小児科医を紹介して保健指導を実施し産後の育児不安を最小限にとどめるとともに、子どものかかりつけ医の確保を図る事業に要する経費 ○出産前小児保健指導事業委託料 125 ・県内全市町村実施の事業 ・委託先:大分県医師会
						134	0	0	0	0	134	
239		継続	4	1・5	小児慢性特定疾患児童日常生活用具給付事業	102	0	50	0	0	52	大分県が認定する小児慢性特定疾病児童へ日常生活用具を給付する経費 ○小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業 102 ・電動式たん吸引機62,040円、ネブライザー39,600円 （国1/2、市1/2）
						102	0	50	0	0	52	
240		継続	4	1・5	未熟児養育医療費給付事業	1,966	918	459	0	126	463	医師が入院養育を必要と認めた未熟児の医療費を給付する経費 ○医療費支払業務委託料 1,966 ・医療を必要とする未熟児・1歳未満、出生時2,000g以下、在胎35週未満、その他先天異常等を対象 （国1/2、県1/4、市1/4、自己負担は所得に応じて）
						2,442	1,153	576	0	134	579	
241		継続	4	1・5	産後ケア事業	679	339	0	0	0	340	産後の疲れや育児に不安を感じていたり、家族等から産後の家事や育児等の支援を受けられない方を対象に、産科医療機関や助産所において宿泊又は日帰りで母親の心身のケア、授乳指導、育児相談等を受けることができる事業に要する経費 ○産後ケア事業委託料 675（国1/2、市1/2） ・県内全市町村実施 ・委託先:大分県医師会、大分県助産師会
						679	339	0	0	0	340	
242		継続	4	1・5	食育教室開催事業	262	0	0	0	0	262	妊娠期、乳幼児期の栄養指導に要する経費 ○健診等謝礼 177 ・乳幼児健診謝礼 141（管理栄養士） ・離乳食教室謝礼　36（管理栄養士）
						224	0	0	0	0	224	
243		継続	4	1・5	親子ふれあい事業	232	0	0	0	0	232	発達上、課題がある乳幼児に対して、保護者の子どもへの関わり方や接し方を作業療法士や保育士等の専門職が助言、指導を行い、子どもへの愛着形成と健やかな発達を促すことを目的とした発達支援教室に要する経費 ○講師謝礼 180（作業療法士、保育士） ○費用弁償 34（作業療法士）
						232	0	0	0	0	232	
244		継続	4	1・5	不妊治療費助成事業	1,515	0	0	0	1,500	15	不妊治療治療費の助成に要する経費 ○不妊治療費負担金 1,515 ・国による経過措置 265 ・大分県による経過措置 900 ・先進的医療技術等併用治療 350
						1,515	0	0	0	1,500	15	

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
245	健康長寿あんしん課	新規	4	1・5	出産・子育て応援事業	18,639	11,508	3,279	0	0	3,852	妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信・相談の随時受付等により必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出生届出から乳児家庭全戸訪問までの間に面談を行った妊産婦等に対し、経済的支援（計10万円）を一体として実施する事業 **○出産・子育て応援交付金 14,850** ・1回目の面談（妊娠届出時） ・2回目の面談（妊娠8か月前後） ・3回目の面談（乳児家庭全戸訪問時） **○消耗品費　570**
						0	0	0	0	0	0	
246		継続	4	1・6	健康福祉センター管理事業	21,220	0	0	0	6,158	15,062	健康福祉センター及び温泉施設の維持管理に要する経費 ○燃料費 1,968 ○光熱水費 4,816 ○施設管理業務委託料 7,873 ・福祉センター管理委託料4,368時間×1,100円 ・温泉施設受付業務委託料2,789時間×1,100円 ○清掃管理委託料 3,116 【増減理由】 光熱水費及び人件費等の上昇に伴う委託料の増
						18,677	0	0	0	6,734	11,943	
247		継続	4	1・6	健康推進館管理事業	47,531	0	0	0	13,834	33,697	健康推進館及び屋内プールの維持管理に要する経費 ○光熱水費 13,370 ○施設管理委託料 16,661（受付・監視・清掃・水質管理等） ○教室事業等委託料（水中運動教室）6,545 （595時間/年予定、教室受講料年22,000円） **○改修工事請負費（温水プールろ過装置）2,873** 【増減理由】 光熱水費、人件費等の上昇に伴う委託料及び工事請負費の増
						40,227	0	0	0	13,606	26,621	
	健康長寿あんしん課　計					387,220	159,620	5,440	0	28,021	194,139	
						317,706	107,457	2,164	0	22,074	186,011	
						69,514	52,163	3,276	0	5,947	8,128	
248	医療介護連携課	継続	3	1・1	重層的支援体制整備事業（包括的相談支援）	36,660	14,114	7,057	0	8,431	7,058	介護、障がい、子育て、困窮の分野ごとに行われている、相談支援・地域づくりの既存事業と、参加支援等の新たな機能を一体的に実施し、断らない相談支援や属性・世代に関わらず受け入れる地域の共助の体制づくりを行う重層的支援体制整備事業のうち、包括的相談支援事業の実施に要する経費 ○包括的・継続的ケアマネジメント事業委託料 12,110 ○総合相談事業委託料 15,510 ○権利擁護事業委託料 9,040 ※R4から重層的支援体制事業実施に伴い介護特会から一般会計へ移行 【増減理由】 委託事業に係る人件費、物件費等の増
						29,658	10,688	5,344	0	6,385	7,241	

ふるさと杵築応援基金2,200

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
249	医療介護連携課	継続	3	1・1	重層的支援体制整備事業（地域づくり）	17,966	6,276	3,138	0	5,413	3,139	介護、障がい、子育て、困窮の分野ごとに行われている、相談支援・地域づくりの既存事業と、参加支援等の新たな機能を一体的に実施し、断らない相談支援や属性・世代に関わらず受け入れる地域の共助の体制づくりを行う重層的支援体制整備事業のうち、地域づくり関係の事業の実施に要する経費 ○地域支え合い体制づくり事業委託料 13,219 ○地域介護予防活動支援事業 4,747 ※R4から重層的支援体制事業実施に伴い介護特会から一般会計へ移行 【増減理由】 委託事業に係る人件費、物件費等の増
						15,928	5,293	2,647	0	4,752	3,236	
250		継続	3	1・2	老人介護手当給付事業	122	0	0	0	0	122	在宅の寝たきり老人及び重度認知症老人の介護者に対し、老人介護手当を支給することにより、介護者の労をねぎらうとともに、寝たきり老人等の福祉の増進を図る事業 ○老人介護手当扶助費 120
						122	0	0	0	0	122	
251		継続	3	1・8	介護保険特別会計繰出金	569,858	30,714	15,357	0	0	523,787	介護保険特別会計へ繰出しを行う経費 ○介護保険特別会計繰出金 569,858 ・介護給付及び予防給付に要する費用（標準給付費）の12.5%分 ・地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）に要する費用の12.5% ・地域支援事業（包括的支援・任意事業）に要する費用の19.25%分 ・一般管理事業における事務費等の100% ・低所得者保険料減免（国1/2、県1/4、市1/4） 【増減理由】 保険給付費及び地域支援事業費の減に伴う費用額の減
						572,521	30,849	15,580	0	0	526,092	
252		継続	3	1・8	社会福祉法人等利用者減免事業	1,800	0	1,350	0	0	450	低所得者に対する、介護サービス個人負担の減免（1/4）に対する助成事業 ○社会福祉法人等利用者減免事業補助金 1,800 ・サービス費×1/4＝総事業費 3,600 ・3,600×1/2＝1,800 （減免分の1/2を公費補助、1/2は事業所　公費補助…国1/2、県1/4、市1/4）
						2,060	0	1,545	0	0	515	
253		継続	4	1・1	救急医療施設運営事業	8,307	0	0	7,100	1,187	20	祝日・日曜日・及び年末年始の医療機関の休診日に、急病・怪我などの初期救急医療を、在宅当番の医療機関で診断・治療を日出町と共同で行う事業 ○救急医療対策事業（在宅当番医）委託料 2,558 杵築市・別府市・日出町の2市1町で協定を締結し、別府市が事業主体となり、休日及び夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保するため、一般社団法人別府市医師会及び杵築市立山香病院に委託する事業 ○第二次救急病院輪番負担金 5,749 【増減理由】 救急医療対策事業について杵築・山香の2か所開設から、1か所開設への変更に伴う減 【過疎債ソフト】
						9,118	0	0	7,700	1,411	7	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
254	医療介護連携課	継続	4	1・1	地域医療支援システム構築事業	3,375	0	0	0	3,300	75	中津市民病院、国東市民病院、県と共同で小児科の地域医療を担う新たな人材育成プログラムの研究開発・運用を大分大学へ委託 （大学は専任医師（小児科医）を確保し、研究等を実施） ○地域医療支援システム構築事業負担金 3,375 ・委託料総額 20,125（3市が県へ負担金を納入し、県が大分大学へ委託） ・負担額中津市:10,000、大分県:3,375,国東市:3,375、杵築市:3,375
						3,375	0	0	0	0	3,375	
255		継続	4	1・5	救急医療施設運営事業（小児救急）	1,688	0	0	0	0	1,688	平日夜間及び休日の小児救急医療を確保するための事業 ○別杵・速見地域小児救急医療支援事業負担金 1,688
						1,694	0	0	0	0	1,694	
256		継続	4	4・1	病院事業会計繰出金	329,922	0	0	0	0	329,922	病院事業会計へ繰出しを行う経費 ○病院会計負担金（企業債利子等）222,615 ○病院会計補助金（児童手当等）47,467 ○病院会計出資金（企業債元金）59,840 ・普通交付税（地方債、病床数、緊急告示等）176,670 ・特別交付税（不採算中核、院内保育、共済追加費用、医師派遣、へき地）153,252 【増減理由】 特別交付税算定基準の改定に伴う増
						280,395	0	0	0	0	280,395	
	医療介護連携課 計					969,698	51,104	26,902	7,100	18,331	866,261	
						914,871	46,830	25,116	7,700	12,548	822,677	
						54,827	4,274	1,786	▲ 600	5,783	43,584	
257	農業委員会事務局	移管	2	1・5	農地保全センター管理事業	0	0	0	0	0	0	財産管理事業（杵築）（財産管理活用課）へ移管
						1,861	0	0	0	0	1,861	
258		継続	2	5・3	地籍調査事業	2,943	0	1,845	0	156	942	国土調査法に基づく地籍調査事業に係る経費 ○測量業務委託料（地籍） 2,700 【補助対象経費（事務費含む）】2,400（国1/2、県1/4、市1/4） ・山香地域 南畑３工区（上河内）0.98k㎡ FⅡ-2,G,H工程【2年目】 【補助対象外経費】 ・地籍調査成果修正委託料 300 【増減理由】 当初実施予定の多くをR4補正予算で対応することによる事業費の減 ※R4補正予算額 99,835
						25,839	0	18,960	0	80	6,799	

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
259	農業委員会事務局	継続	5	1・1	農業委員会事業	9,463	0	0	0	63	9,400	農地法、その他の法令に基づいた活動、農業者年金事業、農地売買等支援事業等、諸業務を行う経費 ○農業委員報酬 4,098（14人） ・会長33,000円/月、副会長26,500円/月、委員23,500円/月 ○農地利用最適化推進委員報酬 3,456（18人） ・月額16,000円/月 ○農業委員視察研修（3年に1回） 1,020 ・農業委員960、随行職員60 【増減理由】 農業委員及び農地利用最適化推進委員県外研修費計上による増
						8,620	0	0	0	97	8,523	
260		継続	5	1・1	農地集積・集約化対策推進事業	4,456	0	3,442	0	1	1,013	農地集積・集約化の支援及び、市内全筆の耕作状況の調査、農地台帳と地図化（GIS連携）に要する経費 ○農業委員活動実績払い 697 ○農地利用最適化推進委員活動実績払い 896 ○会計年度任用職員報酬・社保等 2,141 ○通信運搬費 355 【増減理由】 農業委員・農地利用最適化推進委員活動実績払い増のため
						4,255	0	3,462	0	1	792	
	農業委員会事務局 計					16,862	0	5,287	0	220	11,355	
						40,575	0	22,422	0	178	17,975	
						▲ 23,713	0	▲ 17,135	0	42	▲ 6,620	
261	農林水産課	継続	5	1・2	農業総務管理事業	2,562	0	12	0	111	2,439	農林水産業振興に係る管理経費 ○農業振興地域整備促進協議会委員報酬 108 ○WebGIS農振データ更新委託料 360 ○大分県農林水産祭等各種負担金 876 ○大分県農業経営基盤強化資金特別利子助成事業費補助金 116 ・直貸分:H23以前借入分 国80%、県・市10%(当初5年間のみ) ・転貸分:H6～H22借入分 ○公用車関連経費 771 【増減理由】 農業振興地域促進協議会運営事業、農業振興総務費を統合したことによる増
						1,004	0	0	0	0	1,004	
262		統合	5	1・2	農業振興地域促進協議会運営事業	0	0	0	0	0	0	農業総務管理事業へ統合
						462	0	0	0	21	441	
263		統合	5	1・3	農業振興総務費	0	0	0	0	0	0	農業総務管理事業へ統合
						1,289	0	31	0	81	1,177	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
264	農林水産課	新規	5	1・3	杵築市農林水産祭開催事業	1,800	0	0	0	0	1,800	杵築市農林水産祭実行委員会に対する負担金 **○農林水産祭実行委員会負担金　1,800**
						0	0	0	0	0	0	
265		終了	5	1・3	新規就農支援資金償還助成事業	0	0	0	0	0	0	事業終了
						90	0	45	0	0	45	
266		継続	5	1・3	地域活性化センター参画事業	3,100	0	0	0	0	3,100	杵築市地域活性化センターの会員負担金 ○地域活性化センター負担金 3,100 （R4:3,100、R3:3,900、R2:4,500） ・うち地域活性化センター負担金（通常会費） 3,000（JA 2,000） ・うち農地流動円滑化分 100（H21より単独事業）
						3,100	0	0	0	0	3,100	
267		継続	5	1・3	中山間地域等直接支払事業	138,554	0	103,752	0	0	34,802	農業生産条件の不利な中山間地域の担い手の減少、耕作放棄地の増加対策として 集落等を単位に農地を維持・管理していくための取り決め「集落協定」を締結し、 耕作放棄地の発生防止、良好な農村景観の保全を図るための経費 ○中山間地域等直接支払事業交付金 137,908（R4:135,010） ・10,651,339㎡、88集落 ※R2から第5期（R2～R6） ○中山間対象地域傾斜度測定委託料 273（国1/2） ・対象地の傾斜度測量を実施 ○事務費 373（国1/2） 【増減理由】 事業取組農地の増による事業費の増
						135,574	0	101,538	0	0	34,036	
268		継続	5	1・3	農産物直売所管理事業	1,842	0	0	0	999	843	立石地区農産物直売所等の市有施設の管理経費 ○直売所光熱水費 1,269（管理者負担あり） ○立石地区公衆トイレ管理委託料 306 ○立石地区体育館駐車場管理委託料 174
						1,514	0	0	0	678	836	
269		継続	5	1・3	経営所得安定対策等推進事業	9,504	0	8,563	0	0	941	水田経営の所得安定対策に要する事務経費 ○経営所得安定対策等推進事業補助金 9,504（国10/10） ・杵築市農業再生協議会へ交付、転作確認等事務費 ・転作事務局職員賃金分等各農協へ委託 【増減理由】 国からの交付金減による減
						11,619	0	11,318	0	0	301	
270		継続	5	1・3	環境保全型農業直接支払交付金事業	900	0	675	0	0	225	化学肥料・化学合成農薬を低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止や 生物多様性保全等に効果の高い営農活動を支援する経費 ○環境保全型農業直接支払交付金 900（国1/2、県1/4、市1/4） ・有機農業への取組み(無化学肥料・無化学合成農薬栽培) 交付単価 12,000円/10a×200a ・堆肥の施用 交付単価 4,400円/10a×1500a 【増減理由】 事業に取り組む組織の減少による減
						1,600	0	1,200	0	0	400	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
271	農林水産課	継続	5	1・3	農業次世代人材投資事業	21,056	0	21,056	0	0	0	新規就農者に対する支援事業 ○特別旅費 105（国10/10） ・就農フェア参加（東京・大阪・福岡） ○農業次世代人材投資資金交付金 20,951（国10/10） ・継続 1,500/年×8名＋1,500（最終年2名）＝13,500 ・継続（夫婦型） 2,250/年×3組＋701（最終年2組）＝7,451 ※原則50歳未満の独立・自営就農者に対して最大1,500/年、夫婦で就農した場合は最大2,250/年を最長5年間給付（R4から制度見直し） 【増減理由】 交付期間終了に伴い夫婦型が1件減ったこと等による減
						28,605	0	28,605	0	0	0	
272		継続	5	1・3	農業文化公園施設運営事業	1,039	0	0	0	0	1,039	大分農業文化公園に所在する市有施設の管理経費 ○農業公園内市有施設管理経費負担金 1,033 ・農具等展示室の電気代、消防点検、設備保守経費等 ○農業文化公園農産物直売所土地使用料 6
						1,039	0	0	0	0	1,039	
273		継続	5	1・3	畦畔管理省力化支援事業	390	0	0	0	0	390	集落営農組織が実施する水田畦畔の省力化対策事業 ○畦畔管理省力化支援補助金 390 ・畦畔へのセンチピードグラス（ムカデ芝）植栽助成 ・播種外部委託:500千円/1組織×1組織×3/10 ・苗定植:300千円/1組織×2組織×3/10 ・苗定植に係る作業経費:100千円/1組織×2組織×3/10 ・対象者:集落営農組織 （上限事業費:委託500千円、定植300千円、定植に係る作業経費100千円） 【増減理由】 R5に取り組む組織が少なかったことによる減
						960	0	0	0	0	960	
274		継続	5	1・3	世界農業遺産活用推進事業	1,521	0	0	0	0	1,521	国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会が実施する世界農業遺産推進事業の経費負担 ○県推進協議会負担金 1,521 ・県協議会推進費市町村負担金 167 ・事務局派遣職員に係る市町村負担金 1,354
						1,517	0	0	0	0	1,517	
275		継続	5	1・3	農地中間管理事業	4,590	0	0	0	4,580	10	農地中間管理事業を推進するため農地中間管理機構（大分県農業農村振興公社）から、業務の一部を市が受託し、担い手への農地の集積・集約化を推進するための経費 ○会計年度任用職員報酬等 4,176(2名分) ※公社助成金10/10 ・農地中間管理機構が農地バンクを設置、耕作放棄地を含めた農地の集積を図るため、所有者が貸す意思があるかどうかの確認作業業務 ・農地情報の照合、圃場位置・権利関係の調査や農用地利用集積、配分計画を作成 ・バンク集積後に受け手へ貸付け、耕作放棄地の解消と未然防止を図る 【増減理由】 事業量増に伴う人件費の増
						2,510	0	0	0	2,500	10	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
276	農林水産課	継続	5	1・3	機構集積協力金交付事業	1,820	0	1,820	0	0	0	農地中間管理機構に農地を貸し付けた地域及び個人（出し手）を支援 ○機構集積協力交付金 1,820（国10/10） ・地域集積協力金交付事業 1,120（400a×28/10a） （一般地域）（中山間地域）（交付単価） 20%～40% 4%～15% 10千円/10a 40%～70% 15%～30% 16千円/10a 70%～80% 30%～50% 22千円/10a 80%超 50%～80% 28千円/10a ・経営転換協力金交付事業 700（700a×10/10a） 交付単価 10千円/10a 上限 250千円/1戸
						1,820	0	1,820	0	0	0	
277		継続	5	1・3	農地集積・集約化促進交付金事業	600	0	600	0	0	0	農地の集積・集約化を行った担い手の支援や、水田畑地化を推進し高収益品目に取り組む農業経営体への農地集積・集約化を加速するための事業 ○農地集積・集約化促進交付金 400（県10/10） ・集積予定面積:400a×10千円/10a ・新規で5年超の利用権を農地中間管理機構を通じて設定した場合、耕作者（借り手）に10,000円/10aの交付金を交付 ○園芸団地づくり推進交付金 200（県10/10） ・水田を畑地化するために5年以上の利用権を農地中間管理機構を通じて設定した場合、農地所有者に交付金を交付 ・露地栽培:1.5～3.0ha１万円/10a、3.0以上 2万円/10a、園芸団地計画3万円/10a
						600	0	600	0	0	0	
278		休止	5	1・3	集落営農継続発展対策事業	0	0	0	0	0	0	事業要望がないため事業休止
						750	0	500	0	0	250	
279		継続	5	1・3	大分県親元就農給付金事業	3,000	0	1,500	0	1,500	0	55歳未満の親元就農者に対し給付金を給付し、就農意欲の喚起及び定着と地域農業の維持発展に必要な若い担い手を育成 ○大分県親元就農給付金 3,000（県1/2、市1/2） ・年間1,000千円定額助成（最長2年間） ・継続2名、新規2名 【増減理由】 1年前の認定が後期から開始された就農者が最終半期分の交付になるため減となるが、新規2名分の増により増
						2,500	0	1,250	0	1,200	50	
280		休止	5	1・3	女性就農者確保対策事業	0	0	0	0	0	0	事業要望がないため事業休止
						2,250	0	1,125	0	1,100	25	

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
281	農林水産課	継続	5	1・3	新規就農者負担軽減対策事業	10,250	0	0	0	10,224	26	就農初期における経営安定を図るための支援事業 ○新規就農者所得安定対策補助金10,250（園芸活性化協議会:1/2、市:1/2） ・就農1～2年目の所得（給付金除く）の補てん給付（上限100万円） ・R3～R4就農者12名:いちご、ハウスみかん、花き、野菜、畜産 ・1,000×R3中の就農月数/12月（協議会1/2、市1/2） 【増減理由】 新規就農者の増により事業対象者が増えたため（11名→12名）
						6,867	0	600	0	6,181	86	
282		新規	5	1・3	新規就農者育成総合対策事業	9,750	0	9,750	0	0	0	新規就農者に対する支援事業 **○新規就農者育成総合対策事業補助金 9,750** ・経営開始資金 9,750（国10/10） 個人型 1,500/年×2名＝3,000 夫婦型 2,250/年×3組＝6,750 ※原則50歳未満の独立・自営就農者に対して最大1,500/年、夫婦で就農した場合は最大2,250/年を最長5年間給付（R4以降の就農者が対象）
						0	0	0	0	0	0	
283		継続	5	1・4	畜産総務管理事業	150	0	0	0	150	0	畜産振興に係る負担金及び通信運搬費等の経費 ○通信運搬費 7 ○大分県草地飼料協議会負担金 13 ○東部地域畜産振興会負担金 130 【増減理由】 新型コロナウイルスの感染防止のため中止していた畜産共進会を再開したため、畜産共進会実施の経費を含む、東部地域畜産振興会負担金の増
						30	0	0	0	30	0	
284		継続	5	1・4	家畜診療所運営事業	9,592	0	0	0	9,592	0	家畜診療所運営（獣医師）に係る経費 ○診療所用医薬材料費 8,800 ○廃棄物処理等委託料 65 ○家畜診療所用電子カルテシステム使用料 72 ・農業共済への診断書提出、個体管理等に利用 ○大分県医師会負担金 31
						9,713	0	0	0	9,713	0	
285		継続	5	1・4	畜産品評会事業	320	0	0	0	0	320	畜産品評会に係る経費 ○畜産品評会報償金 320 ・東部地域畜産共進会出品手当 ・大分県畜産共進会出品手当
						315	0	0	0	0	315	
286		継続	5	1・4	堆肥化処理施設運営管理事業	1,000	0	0	0	0	1,000	エコランド運営に係る経費 ○堆肥化処理施設（エコランド）運営管理補助金 1,000 ・収支が赤字の場合に補てんする経費 （指定管理期間 R3～R5）
						1,000	0	0	0	0	1,000	

ふるさと杵築応援基金5,100

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
287	農林水産課	継続	5	1・4	酪農支援対策施設整備事業	3,879	0	2,585	0	1,200	94	市内酪農農家による機械導入及び施設整備に対する支援事業 ○酪農支援対策施設整備事業費補助金 3,879（県1/3、市1/6、事業主体1/2） ・事業対象者 （山香地域） 生乳搬送装置（ミルクカート） （山香地域） 分娩監視・発情発見装置（牛温恵） 暑熱対策（屋根改修） （杵築地域） 牛床敷物 ・補助対象経費 7,761（県:2,585、市:1,294） 【増減理由】 事業要望額の減による減
						5,288	0	3,524	0	1,700	64	
288		継続	5	1・4	おおいた和牛生産向上対策事業	10,500	0	5,250	0	5,200	50	市内繁殖農家による繁殖雌牛の外部導入・自家保留に対する助成 ○繁殖雌牛安定生産対策事業補助金 10,500（県1/2、市1/2） ・1頭当たり助成額 105千円（定額） ・黒毛和牛繁殖雌牛の飼養頭数の増、月齢・能力等の基準を条件として助成 【増減理由】 県事業終了による子牛市場活性化対策事業の減
						12,300	0	6,450	0	5,800	50	
289		廃止	5	1・4	耕畜連携飼料用米・ＳＧＳ推進事業	0	0	0	0	0	0	新規需要米の販売等の契約期間満了により事業廃止
						234	0	0	0	0	234	
290		継続	5	1・4	後継牛緊急確保特別対策事業	2,070	0	1,035	0	1,000	35	市内酪農農家による乳用雌牛の外部導入・自家保留に対する助成 ○後継牛緊急確保特別対策事業補助金 2,070（県1/2、市1/2） ・1頭当たり助成額 69千円（定額） ・規模拡大を図る酪農農家の乳用雌牛の飼養増頭数に対して助成
						2,070	0	1,035	0	1,000	35	
291		継続	5	1・4	飼養管理対策事業（旧：肥育・繁殖）	407	0	271	0	0	136	市内肉用牛農家による生産性の向上を目的とした飼育環境の改善や事故率低減に資する附帯設備や機器等の整備に対する助成 ○飼養管理対策事業補助金 407（県1/3、市1/6、事業主体1/2） ・事業対象者 （杵築地域） 細霧装置 ・補助対象経費 814（県:271、市136） 【増減理由】 事業要望額の減による減
						3,168	0	2,110	0	1,000	58	
292		継続	5	1・4	肉用牛担い手確保総合対策事業（旧：新規参入）	1,125	0	562	0	0	563	新規就農者による繁殖雌牛の導入に対する助成 ○肉用牛担い手確保総合対策事業補助金（県3/8、市3/8、事業主体2/8） ・事業対象者 （山香地域） 繁殖雌牛の導入助成（2頭） ・補助対象経費 1,500（県:562、市:563） 【増減理由】 導入頭数の減（10頭→2頭）による減
						5,625	0	2,812	0	2,800	13	
293		終了	5	1・5	農地耕作条件改善事業	0	0	0	0	0	0	事業終了
						300	0	300	0	0	0	

ふるさと杵築応援基金

ふるさと杵築応援基金

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
294	農林水産課	継続	5	1・5	多面的機能支払交付金事業	106,609	0	80,641	0	0	25,968	農用地、農業用施設の草刈りや泥上げ等の地域の活動に対し支援することで、 農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るための経費 ○多面的機能支払交付金事業交付金 102,087（国1/2、県1/4、市1/4） ・農地維持　58組織 44,871 ・資源向上（共同活動）36組織 18,273 ・資源向上（長寿命化）16組織 38,943 ○広域組織化支援事業補助金 887 【増減理由】 事業取組農地の増加による事業費の増
						103,406	0	78,240	0	0	25,166	
295		継続	5	1・5	企業参入等支援事業	8,750	0	0	0	8,750	0	企業参入に係る園地整備経費 ○経営体育成基盤整備事業（企業参入）負担金 8,750千円（市＋地元） ・負担率:国55%、県27.5%、市10%、地元7.5% ・純工事費　42,000千円 ・用地費及び補償費　8,000千円 50,000千円×17.5%＝8,750千円（市:5,000＋地元3,750） ・企業参入予定（キウイ）、西溝井地区、用地面積7.6ha（植栽面積5.0ha） 【増減理由】 工事開始による事業費増加に伴う負担金の増
						6,913	0	0	0	6,862	51	
296		終了	5	1・5	農地中間管理機構関連事業	0	0	0	0	0	0	事業終了
						6,500	0	0	0	6,500	0	
297		継続	5	1・6	園芸総務管理事業	404	0	0	0	0	404	園芸振興に係る事務経費 ○特別旅費 10 ○杵築市柑橘振興協議会負担金 150 ○大分味一ねぎ出荷協議会負担金 24 ○大分県カボス振興協議会負担金 171 ○全国山村振興連盟大分県支部会費 49
						404	0	0	0	0	404	
298		新規	5	1・6	短期集中県域支援品目生産拡大推進事業	4,556	0	3,035	0	1,500	21	県域での産地拡大、単収向上が加速度的に進む「短期集中県域支援品目」の 課題解決を図るため、生産拡大に向けた生産基盤の整備等に対して補助 **○短期集中県域支援品目生産拡大推進事業補助金 4,556** ・負担割合:県 1/3,市 1/6,受益者 1/2 ・ベリーツ生産性向上のために必要な機械・設備等を支援 （自動換気導入、養液土耕システム導入、ハウス本体改修） ※「短期集中県域支援品目」は、「白ねぎ」、「こねぎ」、「ピーマン」、 「高糖度かんしょ」、「ベリーツ」の4種5品目
						0	0	0	0	0	0	

ふるさと杵築応援基金5,000

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
299	農林水産課	継続	5	1・6	入植者負担軽減支援事業	861	0	0	0	0	861	入植者の就農開始時点の負担を軽減し、経営の早期安定を図るため、 大規模リース団地整備事業により設置した施設の管理に要する経費を補助 ○入植者負担軽減支援事業補助金 861（県1/3、市1/3、リース所有者1/3） ・市負担分のみ予算計上 ・現在の所有は大分県農業農村振興公社であるため、公社へ補助、公社は リース入植者へ補助金分を控除した税額の1/3をリース料の一部として請求 ・補助期間は最長3年
						775	0	0	0	0	775	
								ふるさと杵築応援基金				
300		継続	5	1・6	おおいた園芸産地づくり支援事業	50,605	0	30,317	0	20,200	88	力強い経営体の育成による園芸産地の発展を図るため、園芸品目に係る施設整備等に 対して補助 ○おおいた園芸産地づくり支援事業補助金 50,605 ・ベリーツ（いちご）資産継承 2件 20,072（県1/2、市1/6、自己負担1/2） ・ホオズキ資産継承支援 1件 5,934（県1/6、市1/6、自己負担2/3） ・ハウスみかんハウス整備 1件 24,199（県1/4、市1/4、自己負担1/2） ・アドバイザー事業 4件 400（県1/2、市1/2）※定額:25,000円/月 【増減理由】 事業要望の減少に伴う減
						55,290	0	28,472	0	26,800	18	
301		継続	5	1・6	特殊病害虫防除対策事業	190	0	95	0	0	95	柑橘栽培農家の高齢化・担い手不足により防除等管理の出来ないみかん園地の 果樹木を伐採し、特殊害虫(ミカンバエ)の蔓延防止を図るための経費 ○荒廃みかん園伐採委託料 190（県1/2、市1/2）
						200	0	99	0	0	101	
302		継続	5	1・6	地域育成型就農システム支援事業	1,175	0	587	0	0	588	杵築市の推進する品目の栽培経営技術を就農コーチのもとで研修する ファーマーズスクールを設置し、就農希望者に対し実地研修を通して 技術を習得させ、地域の担い手の確保、育成を図るための経費 ○研修指導謝金（受入先） 1,175（県1/2、市1/2） ・模擬営農:園主2件 200千円×2件＝400千円（継続分） ・FS講師 :1人×25千円× 7ヶ月＝175千円（継続分） 2人×25千円×12ヵ月＝600千円（継続分）
						1,200	0	600	0	0	600	
303		継続	5	1・6	薬用植物栽培促進支援事業	5,011	0	0	0	5,000	11	薬用植物栽培に関する栽培管理経費 ○費用弁償 244 ○薬用植物栽培促進支援業務委託料 309 ○薬用植物試験栽培圃場整備及び栽培管理委託料 4,019 ○県有財産貸借料 74 **○モデル圃場設置補助金 315**
						5,106	0	0	0	5,000	106	
								ふるさと杵築応援基金				
304		継続	5	1・6	訪果害虫防除薬剤購入助成事業	1,083	0	0	0	1,000	83	果皮の薄い柑橘類を加害する放果害虫「ミカンバエ」の防除に係る 薬剤購入費を助成 ○訪果害虫防除薬剤購入助成事業補助金 1,083 ・事業対象者:市内で栽培管理を行う柑橘生産者 ・事業内容:薬剤購入助成 ・10a当たりの薬剤単価 3,800円（モスピランSL液剤250ml） ・杵築市の露地みかん作付け面積 11,500a
						1,300	0	0	0	1,300	0	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
305	農林水産課	新規	5	1・6	**【新】 産地化支援品目推進事業**	575	0	0	0	0	575	市が推進する園芸品目（産地拡大推進品目）である高糖度かんしょについて、 産地化を図ることを目的として、ウイルスフリー苗の購入費に対して補助 **○産地化支援品目推進事業補助金 575** ・対象経費：新規栽培面積又は栽培拡大面積に対する苗の購入費 ・補 助 率：1/2
						0	0	0	0	0	0	
306		継続	5	2・1	林業総務管理事業	1,746	0	13	0	0	1,733	林業の振興に係る経費 ○消耗品費（有害鳥獣捕獲にかかる事務用品等購入） 88 ○清掃管理等業務委託料（市民の森（奈多）） 50 ○市有林看守業務委託料 218 ○除草・草刈等作業委託料 275 ○林業関係負担金及び補助金 1,115 国東半島松くい虫防除協会 300、大分県椎茸振興協議会 54、 別杵速見森林組合 468、東部地区森林・林業活性化協議会 180、 西高森林組合補助金 113
						1,635	0	15	0	0	1,620	
307		継続	5	2・1	低コスト簡易作業路緊急整備事業	500	0	400	0	0	100	椎茸生産者が原木搬出するために必要な簡易作業路の開設費用に係る補助 ○低コスト簡易作業路整備事業補助金 500 計画延長1,000m×500円/m（内訳　県:400円/m、市:100円/m）
						500	0	400	0	0	100	
308		継続	5	2・1	有害鳥獣被害防止対策事業	6,000	0	1,080	0	4,900	20	農林業者がイノシシ、シカ等の有害鳥獣による農林産物被害を防止するための 防護柵（電気柵・トタン柵・鉄線柵等）の導入経費に対する補助 ○有害鳥獣被害防止対策事業補助金 5,940 ・県補助事業（県1/3、市1/3、事業主体1/3） 電気柵等 54,000円×60セット＝3,240千円×2/3＝2,160 ・市単独事業　（市1/2、事業主体1/2） 鉄線柵 840円×9,000m×1/2＝3,780 ○鳥獣被害防止総合対策交付金 60 ・杵築市鳥獣被害対策協議会が実施する啓発・推進事業に対する補助（1/2）
						6,000	0	1,080	0	0	4,920	
309		継続	5	2・1	有害鳥獣捕獲事業	32,000	0	16,950	0	15,000	50	市内狩猟団体との協働により有害鳥獣捕獲班を編成し、捕獲班に対して 有害鳥獣捕獲に対する報奨金を支払い、農林産物の被害防止を図る事業 ○有害鳥獣捕獲報償金 32,000
						32,000	0	16,950	0	0	15,050	

地域活力創出基金

地域活力創出基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
310	農林水産課	継続	5	2・1	森林環境譲与税活用森林整備等促進事業	32,424	0	0	0	6,672	25,752	森林環境譲与税を活用した森林整備施策の推進に係る経費 ○調査等業務委託料等 17,019 ・森林現況調査業務（岩谷地区10ha） 1,246 ・森林整備測量・設計・管理監督業務（岩谷地区10ha） 3,003 ・森林整備施業業務（岩谷地区10ha） 6,051 ・林道修繕委託 等 ○補助金 13,403 ・林業福祉連携苗木生産支援事業 735 ・森林環境改善事業（非経済林等の切捨間伐/10.0ha） 2,740 ・民有林造林事業（下刈・附帯施設・間伐） 9,728 **・林業用コンテナ苗生産支援事業補助金 200** 【増減理由】 未整備森林の整備に係る委託料、林道修繕委託料及び民有林造林事業の実施による増
						27,431	0	0	0	1,047	26,384	
311		休止	5	2・1	しいたけ増産体制整備総合対策事業	0	0	0	0	0	0	事業要望がないため事業休止
						743	0	495	0	0	248	
312		継続	5	2・2	森林環境保全直接支援事業	30,052	0	20,025	0	0	10,027	大分県造林事業補助金を活用して植栽・附帯施設整備や下刈りを進め、 市有林の適正管理を促すための経費 ○流域育成林整備事業委託料 30,052（国51%、県17%、市32%） ・下刈 38.27ha（尾上、鹿鳴越） ・植栽 14.00ha（鹿鳴越） ・附帯施設 3,572m（鹿鳴越） 【増減理由】 県との分収契約が満了し再造林が必要な市有林が増加していることによる増
						24,884	0	16,581	0	0	8,303	
313		継続	5	3・2	水産振興事業	1,169	0	0	0	0	1,169	水産振興に係る各種事業及び機関団体の取組について助成を行うための経費 ○漁業近代化資金利子補給費補助金 184 ・利子補給対象 30件（漁船エンジン交換等） ○海上保安協会大分支部負担金 23 ○かれい広域牧場推進事業負担金 681 ○別府湾水産振興協議会負担金 181 ○豊後別府湾ちりめん銘柄化推進協議会負担金 100
						1,194	0	0	0	0	1,194	
314		継続	5	3・2	沿岸漁業振興特別対策事業	1,831	0	915	0	900	16	水産業の振興に係る生産基盤や漁場環境の整備を推進するための経費 ○沿岸漁業振興特別対策事業費補助金 1,831 **・守江港灘手地区船揚レール改良**10m×8本 負担割合 県:1/3、市:1/3、漁協:1/3＋消費税 【増減理由】 事業内容の変更による減
						3,667	0	1,833	0	1,800	34	
315		休止	5	3・2	新規漁業就業者育成支援事業	0	0	0	0	0	0	事業要望がないため事業休止
						750	0	0	0	0	750	

森林環境譲与税基金6,634

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
316	農林水産課	継続	5	3・2	水産多面的機能発揮対策事業	4,336	0	100	0	4,200	36	多面的機能（水質の浄化、生物多様性の維持、海岸線の保全、環境学習・保養の場など）を有する守江湾干潟を保全するため、H24.7月の九州北部豪雨により激減した守江湾のアサリ資源の回復を図るための経費 ○水産多面的機能発揮対策事業 838（国:70% 県:15% 市:15%） ・活動組織「守江湾干潟保全の会」によるアサリ資源回復の負担金 ○水産多面的機能発揮対策推進事業委託料 3,397 ・活動組織の取り組みを推進するために市独自で実施する事業 ・アサリ母貝団地の生息密度管理及び導入試験等 【増減理由】 委託内容の変更による増
								ふるさと杵築応援基金				
						2,142	0	100	0	2,000	42	
								ふるさと杵築応援基金				
317		継続	5	3・3	栽培漁業促進事業	4,701	0	0	0	4,700	1	近年の漁獲量の減少に歯止めをかけるため、主要漁獲種のクルマエビをはじめ各種種苗の放流等を行うための経費 ○消耗品費（水産種苗購入費） 4,433 ・大型クルマエビ 16円 × 220,000尾 × 1.1 = 3,872,000円 ・クロアワビ 96円 × 1,500個 × 1.1 = 158,400円 ・ナマコ 18円 × 12,000尾 × 1.1 = 237,600円 ・アユ（桂川） 5,000円 × 10kg × 1.1 = 55,000円 ・カキ採苗用付着盤 615円 × 140連 × 1.1 = 94,710円
						4,701	0	0	0	4,700	1	
318		継続	5	3・4	漁港漁場管理事業	3,565	0	0	0	1,662	1,903	杵築市管理漁港(加貫・美濃崎・奈多)の施設管理及びプレジャーボートの適正管理に係る経費に加え、漁港施設の適宜補修工事行う経費 ○管理漁港光熱水費 1,155 ○プレジャーボート管理業務委託料 1,798 ○維持補修工事請負費（漁港施設） 200
						3,109	0	6	0	1,662	1,441	
319		継続	5	3・4	水産物供給基盤機能保全事業	135,230	0	94,640	40,500	0	90	漁港施設は建設後の時間経過に伴って老朽化が進行し、改良・更新すべき施設が増加しているため、効果的かつ効率的な維持管理をすることで、施設の長寿命化や更新コストの縮減を図るための経費 **○設計監理等業務委託料（漁港・漁場） 9,414** ○維持補修工事請負費（漁港施設） 125,816 ・水産物供給基盤機能保全工事 ・総事業費 201,700（国50%、県20%、市30%）※事業計画 R3～R5 【増減理由】 美濃崎漁港物揚場（L=71m）の機能保全（補修）工事を計上 【過疎債】
						50,000	0	35,000	15,000	0	0	
農林水産課 計						674,694	0	406,229	40,500	109,040	118,925	
						585,563	0	344,734	15,000	91,475	134,354	
						89,131	0	61,495	25,500	17,565	▲ 15,429	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
320	商工観光課	継続	2	1・6	ふるさと寄附金特産品贈答事業	576,066	0	0	0	576,066	0	ふるさと納税に要する経費 ○ふるさと杵築応援寄附者謝礼 143,750 ・寄附金額の25%相当（寄附予定額 575,000） ○ふるさと応援基金積立金 257,008 ※利子分 1,066 ・ふるさと納税に要する経費を差し引いた額を基金に積み立て ○ふるさと納税受付システム利用手数料 63,175 ふるさとチョイス、楽天等 ○ふるさと納税運営業務委託料 22,956（(株)きっとすきへ委託） ・運営、返礼品開発、サイト制作、広告出稿、書類印刷発送等 【増減理由】 寄附金額の増加を見込んだため
						550,814	0	0	0	550,814	0	
321		継続	3	1・2	シルバー人材センター助成事業	5,036	0	0	0	0	5,036	シルバー人材センターの運営に対する経費の一部を補助 ○杵築市シルバー人材センター補助金 5,000 国から3,922助成（市からの補助額が上限） （R4:5,000、R3:5,000、R2:4,000） ・事務局体制 3名（局長1名、事務員2名） ・会員数　約134名 ・受注件数　R3:1,766、R2:1,704、R1:1,774 ・就業延人員　R3:13,749、R2:13,319、R1:14,789
						5,036	0	0	0	0	5,036	
322		継続	6	1・1	商工総務管理事業	188	0	0	0	0	188	商工業の振興等にかかる各種団体への負担金 ○大分県産業創造機構負担金 86 ○大分県工業連合会負担金 25 ○大分県物産協会負担金 25　等
						187	0	0	0	0	187	
323		継続	6	1・2	杵築ブランド強化推進事業	11,581	5,003	0	0	6,500	78	認定業務及びブランドブック制作事業は前年と同様の形で継続し、R3から開始した食のマイクロツーリズム事業については、杵築市産一次産品の消費拡大を目指して商品開発及び販路開拓を行うとともに、近郊ホテル事業者等と連携し本市への観光客誘致に取り組む ○ブランドブック作製委託料 695 ○食のマイクロツーリズム事業委託料 10,007 ○ブランドおおいた輸出促進協議会負担金 300 【増減理由】 R3～4の進捗を踏まえた事業内容の再考に伴う減
						12,776	5,833	0	0	6,300	643	
324		継続	6	1・2	杵築ふるさと産業館管理運営事業	5,000	0	0	0	0	5,000	杵築ふるさと産業館の事業運営に係る指定管理料 ○指定管理等委託料（ふるさと産業館）　5,000 （1）産業館事業・・店舗販売、委託販売 （指定管理料実績 R4～R1:5,000千円） （2）ふるさと便事業・・年2回、ブランド商品等を中心に贈答品を発送 （売上実績 R3:888件、R2:959件、R1:866件）
						5,000	0	0	0	0	5,000	
325		継続	6	1・2	商工会運営支援事業	10,000	0	4	0	0	9,996	商工会における小規模事業者に対する経営改善普及事業及び地域振興事業に要する経費の一部を補助 ○商工会補助金 10,000 （R4:10,000、R3:10,000、R2:11,000）
						10,000	0	4	0	0	9,996	

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
326	商工観光課	継続	6	1・2	中小企業振興資金貸付事業	30,495	0	0	0	30,000	495	中小企業者の創業及び経営に対する事業資金の融資を行うもの ○市中小企業振興資金預託金 30,000 ・3行（大銀、豊和、県信）実績に応じて預託配分 ○市中小企業振興資金信用保証料補助金 495 （R4:1,353、R3:1,353、R2:1,617） ・H29からは、経営合理化資金の信用保証料費用を、従前の50%から拡充し、100%補助 開業資金は従前の50%補助 経営合理化:1行当たり154 開業:1行当たり11 振興資金取扱金融機関 3行×（154＋11）＝495 【増減理由】 利用実績に基づく減
						31,353	0	0	0	30,000	1,353	
327		継続	6	1・2	新型コロナウイルス対策事業（経営改善資金利子補給金）	4	0	0	0	0	4	新型コロナウイルス関連経営改善資金融資（マル経融資）を受けた小規模事業者に対し、予算の範囲内において36か月以内で利子補給 ○小規模事業者経営改善資金利子補給費補助金 4 対象事業者:国の利子補給対象外（売上5%～15%減少）の事業者 小規模事業者の法人　利率:1.21－0.9＝0.31 4千円×1事業所＝4千円
						7	0	0	0	0	7	
328		継続	6	1・2	雇用対策事業	1,294	0	0	0	0	1,294	労働問題に関する事業を実施する各種団体への負担金 ○大分県東部勤労者福祉サービスセンター負担金 1,124 ・中小企業の福利厚生を支援 ○別速杵国東地区労働者福祉協議会負担金 100 ○大分県総合雇用推進協会負担金 60
						1,294	0	0	0	0	1,294	
329		継続	6	1・4	観光振興事業	9,791	0	0	0	1,405	8,386	観光振興を推進し、地域活性化を図るための経費 ○インターネット回線使用料（公衆Wi－Fi） 507 ・城下町地区8か所のWi－Fi使用料 ○豊の国千年ロマン観光圏協議会負担金 1,835 ・県北部の8市町村（中津市～別府市）で構成 **○おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン負担金　760** ・県内各地の観光地への誘客や周遊を促すことを目的に、JRグループ各社及び旅行会社の連携による国内最大規模の観光キャンペーンの実施に向けた広報等 【増減理由】 おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン負担金の増
						8,589	0	0	0	1,405	7,184	
330		継続	6	1・4	公衆トイレ管理事業	1,400	0	0	0	0	1,400	公衆トイレの管理を行う経費 ○清掃管理等業務委託料（公衆トイレ） 812 ○上下水道代 219 ・狩宿海岸、仲町駐車場、寺町公衆トイレ・杵築城入口トイレ
						1,427	0	0	0	0	1,427	

ふるさと杵築応援基金1,300

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
331	商工観光課	継続	6	1・4	海水浴場運営事業	1,715	0	0	0	0	1,715	市営海水浴場運営業務に要する経費 ○観光振興事業委託料（海水浴場事業） 1,100 ・H23まで奈多、狩宿を別個に委託、H24から合同管理、H30より奈多のみ R2.R3中止 R4再開 ○借地料（駐車場用地） 400 ・海岸民有地:5,000円×20地権者（従前の七島藺の干場）
						1,715	0	0	0	0	1,715	
332		継続	6	1・4	甲尾山風の郷管理事業	18,940	0	0	0	18,900	40	山香温泉風の郷の管理に要する経費 ○会計年度任用職員（報酬） 4,598 ○消耗品費 2,063 ○電気代 4,200 ○修繕料 1,000 ○廃棄物処分等業務委託料（汚泥運搬） 2,376 ○指定管理等委託料（パークゴルフ場） 900
						18,775	0	0	0	18,700	75	
333		終了	6	1・4	甲尾山風の郷整備事業	0	0	0	0	0	0	事業終了
						2,013	0	0	0	2,000	13	
334		継続	6	1・4	きつきお城祭り開催事業	2,100	0	0	0	0	2,100	きつきお城祭り開催に対する補助 ○きつきお城祭り補助金 2,100 （R4:2,100、R3:2,100、R2:3,000） ・青年会議所を中心に地元中心のイベントへシフト ・京都太秦による江戸行列、花魁道中が来場者に好評 ・R4は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、太秦の招聘は見送り ・R5は感染症拡大防止に努めながら、太秦による花魁道中の復活を視野に入れ、 イベント内容の見直しを図り、5月連休期間中に開催を予定
						2,100	0	0	0	0	2,100	
335		継続	6	1・4	杵築市納涼花火大会開催事業	2,633	0	0	0	0	2,633	納涼花火大会を開催する事業 ○花火大会交付金 2,500 （R4:1,750、R3:1,750、R2:2,500） 【増減理由】 花火製作費の高騰による交付金の増
						1,883	0	0	0	0	1,883	
336		継続	6	1・4	城下町杵築散策とひいな（雛）めぐり開催事業	700	0	0	0	0	700	城下町散策とひいなめぐりを開催する事業 ○城下町杵築散策とひいな(雛)めぐり補助金 700 （R4:700、R3:700、R2:1,000）
						700	0	0	0	0	700	

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
337	商工観光課	継続	6	1・4	観光協会支援事業	20,000	0	0	0	20,000 地域活力創出基金	0	杵築市観光協会への支援事業 ○観光協会補助金 20,000 （R4:22,000、R3:20,000、R2:22,000） ① 協会人件費 （協会6人 （職員1、嘱託3、臨時2） →局長は商工観光課長が兼務（R2～）市職員1名出向 R2～R3 （案内所3人）→JR杵築駅、産業館 R2から山香案内所は廃止 ②ボランティアガイド、誘客宣伝用旅費、パンフレット等の印刷、広告費等 ・①＋②の内数として補助 【増減理由】 嘱託職員の育児時短勤務による給与減及び業務見直しによる事業費の減
						22,000	0	0	0	22,000	0	
338		継続	6	1・4	野上家管理事業	1,581	0	0	0	1	1,580	野上家の管理に要する経費 ○光熱水費 131 ○樹木剪定委託料 550 ○施設管理業務委託料（野上家庭園） 900
						1,382	0	0	0	1	1,381	
339		継続	6	1・5	消費者生活対策事業	3,951	0	2,112	0	0	1,839	市消費生活センターの運営事業に関する経費 ○会計年度任用職員（消費生活相談員）報酬等 2,618 地方消費者行政強化事業推進事業(大分県消費者行政推進事業費補助金) 活用期間:R9まで段階的に減額 補助対象となる人件費部分1/2、その他10/10助成 会計年度任用職員が対応（週5日 勤務10時～16時45分）
						3,877	0	2,345	0	0	1,532	
	商工観光課	計				702,475	5,003	2,116	0	652,872	42,484	
						680,928	5,833	2,349	0	631,220	41,526	
						21,547	▲ 830	▲ 233	0	21,652	958	
340	建設課	継続	5	1・5	農地管理事業	2,976	0	0	0	145	2,831	耕地関連事業に係る管理費等 ○燃料費 291 ○大分県土地改良事業団体連合会負担金 1,507
						2,893	0	0	0	145	2,748	
341		統合	5	1・5	農道補修用原材料支給事業	0	0	0	0	0	0	農業施設整備支援事業へ統合
						6,200	0	0	0	1,710	4,490	
342		継続	5	1・5	農業施設整備支援事業	10,000	0	0 ふるさと杵築応援基金2,000	0	4,250	5,750	農業施設整備支援に要する経費 ○農業土木事業補助金 2,000 ※ため池、水路、農道等改修（3割以内での補助、補助対象上限1,000） ○維持補修工事請負費（農道） 500 ○道路等整備原材料費（生コン代）7,500（R4:5,700、R3:4,000、R2:4,000） ※地元負担3割、一路線20m3以内、W＝1.8m以上が対象 【増減理由】 農業補修用原材料支給事業を統合したことによる増
						3,000	0	0	0	3,000	0	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
343	建設課	継続	5	1・5	土地改良区育成支援事業	7,500	0	789	0	0	6,711	土地改良区育成支援事業 ○土地改良区補助金（合同事務所）7,380 ①人件費分（3人分）＋事務費4,416 ②ダム（鍋倉・石山）管理費1,584 **③大分県小規模土地改良事業費（修繕費　鍋倉ダム440 石山ダム440）** **④大分県基幹水施設管理支援事業（支障木伐採等　鍋倉ダム500）** ○楠溜池土地改良区補助金 120 【増減理由】 鍋倉ダム、石山ダムの修繕・維持管理経費追加による補助金増（県1/2）
						6,120	0	99	0	0	6,021	
344		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 天神・西ヶ迫池 【東・西大内】	1,210	0	0	1,000	0	210	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○天神池・西ヶ迫池（東大内山・西大内山） ・天神池　:R1完了 ・西ヶ迫池:付帯工 11,000×11%＝1,210 ※総事業費 267,000（国55%、県34%、市11%） H26～R5（計画申請年度～完了まで、以下同じ） 【公共事業等債】 【増減理由】 本体工事が完了し付帯工事に移行したことにより減
						14,278	0	0	12,800	0	1,478	
345		終了	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 水ヶ迫溜池【立石】	0	0	0	0	0	0	事業終了
						1,186	0	0	1,000	0	186	
346		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 沓掛新池【沓掛】	3,168	0	0	2,800	0	368	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○沓掛新（ｸﾂｶｹｼﾝ）池（沓掛） ・付帯工 28,800×11%＝3,168 ※総事業費 216,700（国55%、県34%、市11%） R1～R7 【公共事業等債】 【増減理由】 本体工事が完了し付帯工事に移行したことにより減
						15,730	0	0	14,100	0	1,630	
347		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 甑岩溜池【大片平】	14,575	0	0	13,100	0	1,475	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○甑岩（ｺｼｷｲﾜ）池（大片平） ・堤体工　132,500×11%＝14,575 ※総事業費 375,500（国55%、県34%、市11%） R1～R7 【公共事業等債】 【増減理由】 本体工事に移行したため増
						2,200	0	0	1,900	0	300	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
348	建設課	継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 長谷池【小狭間】	2,200	0	0	1,900	0	300	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○長谷（ﾅｶﾞﾀﾆ）池（小狭間） ・堤体工　20,000×11%＝2,200 ※総事業費 178,800（国55%、県34%、市11%） R3～R7 【公共事業等債】 【増減理由】 委託業務・用地補償から本体工事に移行による増
						605	0	0	500	0	105	
349		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 本庄新池【本庄】	4,400	0	0	3,900	0	500	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○本庄新池（本庄） ・測量設計・用地・本工事　40,000×11%＝4,400 ※総事業費 250,000（国55%、県34%、市11%） R5～R9 【公共事業等債】 【増減理由】 計画調査から測量設計・用地補償・本体工事に移行による増
						500	0	0	0	0	500	
350		新規	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 上の池溜池 【小武・山口】	9,900	0	0	8,900	0	1,000	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 **○上の池溜池（小武山口）** ・測量設計・用地・本工事　90,000×11%＝9,900 ※総事業費 250,000（国55%、県34%、市11%） R5～R9 【公共事業等債】
						0	0	0	0	0	0	
351		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 払川溜池【船部】	1,210	0	0	1,000	0	210	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○払川（ﾊﾗｲｶﾜ）池（船部） ・付帯工　11,000×11%＝1,210 ※総事業費 634,000（国55%、県34%、市11%） H23～R5 【公共事業等債】 【増減理由】 本体工事が完了し付帯工事に移行したことにより減
						23,474	0	0	21,100	0	2,374	
352		終了	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 仏ヶ迫溜池地区	0	0	0	0	0	0	事業終了
						550	0	0	400	0	150	
353		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 東下司・西下司池 【東・西下司】	3,300	0	0	2,900	0	400	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○東下司・西下司池（東下司・西下司） ・西下司池:堤体工 30,000×11%＝3,300 ※総事業費 412,400　（国55%、県34%、市11%） H27～R5 【公共事業等債】 【増減理由】 東下司池の完成に伴う減
						13,552	0	0	12,100	0	1,452	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
354	建設課	継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 青柳池【熊丸】	9,130	0	0	8,200	0	930	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○青柳（ｱｵﾔｷﾞ）ため池（熊丸） ・堤体工　83,000×11%＝9,130 ※総事業費 144,500 （国55%、県34%、市11%） R2～R6 【公共事業等債】 【増減理由】 本体工事着着手に伴う増
						1,210	0	0	1,000	0	210	
355		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農村地域防災減災事業 （ため池整備事業） 仁田尾池【平山】	10,890	0	0	9,800	0	1,090	県施行の防災減災事業（ため池整備）に対する負担金 ○仁田尾（ﾆﾀｵ）ため池（平山） ・堤体工　99,000×11%＝10,890 ※総事業費 181,200 （国55%、県34%、市11%） R2～R7 【公共事業等債】 【増減理由】 実施工事費に伴う減
						13,915	0	0	12,500	0	1,415	
356		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 経営体育成基盤整備事業 （通作条件整備・基幹農道） 奈狩江地区	6,655	0	0	6,000	0	655	県施行の経営体育成基盤整備事業（農道整備）に対する負担金 ○奈狩江（ﾅｶｴ）地区基幹農道整備（藤ノ川～守江山中） ・舗装工、路床工　60,500×11%＝6,655 ※総事業費 1,701,000（国50%、県39%、市11%） L＝3,722m、W＝6.0m、H23～R5 【過疎債】 【増減理由】 未着手区間の着手に伴う増
						4,840	0	0	4,400	0	440	
357		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農業水利施設保全合理化事業　池の頭地区	1,950	0	0	1,400	390	160	県施行の水利施設保全合理化事業に対する負担金 ○池の頭地区（ｲｹﾉﾄｳ）（守江） ・ポンプ設備更新工　13,000×15%＝1,950 ※総事業費 39,000（国55%、県30%、市12%、地元3%） R3～R5（3ヵ年計画で年1か所の整備） 【公共事業等債】
						1,950	0	0	1,400	390	160	
358		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 農業競争力強化基盤整備事業 （農地整備事業（経営体育成型）） 野田地区	26,950	0	0	13,800	11,550	1,600	県施行の農地整備事業（中山間地域型）に対する負担金 ○農地競争力強化基盤整備事業（野田地区） ・農地整備（区画整備） 区画整理・区画整理　A=8ha　154,000×17.5%＝26,950 ※総事業費 453,600 （国55%、県27.5%、市10%、地元7.5%） R1～R5 【公共事業等債】 【増減理由】 工事移行に伴う増
						7,700	0	0	3,900	3,300	500	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
359	建設課	継続	5	1・5	県施行農業土木事業 中山間地域総合整備事業 （農村漁村地域整備交付金） 杵築大田地区	30,800	0	0	0	30,800	0	県施行の中山間地域総合整備（農道・営農飲雑）に対する負担金 ○中山間総合整備事業負担金（杵築大田）（H25～R5） ・（集落道） 定末熊野工区（原南）　路床工　114,000×20%＝22,800 ・（営農飲雑）　久保畑地区　工事 40,,000×20%＝8,000（市）　40,000×5%＝2,000（地元負担金） 総事業費　1,545,000（国55%、県25%、市20%） 【増減理由】 営農飲雑事業の工事着手に伴う増
						12,320	0	0	0	12,250	70	
360		継続	5	1・5	県施行農業土木事業 中山間地域総合整備事業 （農村漁村地域整備交付金） 日出山香地区	29,600	0	0	0	29,600	0	県施行の中山間地域総合整備（農道・営農飲雑）に対する負担金 ○中山間総合整備事業負担金（日出山香） ※H22～R5 ・（集落道）　浦篠仲尾工区（山浦） 用地・補償・路床工　108,000×20%＝21,600 ・唐川三反田工区（久木野尾） 路盤工　40,000×20%＝8,000 総事業費　1,971,000（国55%、県25%、市20%） 【増減理由】 浦篠工区工事着手に伴う増
						7,000	0	0	0	7,000	0	
361		継続	5	1・5	海岸保全施設整備事業負担金（須崎地区）	140	0	0	0	0	140	県施行の海岸保全施設整備事業に対する負担金 ○海岸保全事業（大分東部:杵築海岸（須崎地区）） ・測量設計 2,000×7%＝140 ※総事業費 5,000 （国50%、県43%、市7%） R3～R5
						154	0	0	0	0	154	
362		継続	5	1・5	久木野尾ダム管理事業	2,568	0	415	0	0	2,153	久木野尾ダムの維持管理費 ○施設管理業務委託料（ダム施設）　329 ・草刈293（36,580㎡×8円）、ダム見回り29（月2回）、トイレ清掃7（月1回） ○管理棟光熱水費947（電気代934、水道代13） **○維持補修工事請負費（久木野尾ダム）　1,100** 大分県小規模土地改良事業費 【増減理由】 久木野尾ダム維持補修工事追加に伴う増
						1,211	0	49	0	0	1,162	
363		新規	5	1・5	団体営農道保全対策事業 熊野地区	12,010	0	7,800	4,200	0	10	農道保全対策（熊野地区）に要する経費 **○団体営農道保全対策工事 12,010** ・熊野農免農道の舗装修繕（L=194m） 総事業費　165,000（国50%、県15%、市35%） R5～R8 【過疎債】
						0	0	0	0	0	0	

ふるさと杵築応援基金28,800

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
364	建設課	終了	5	1・5	団体営農業競争力強化農地整備事業小挟間地区	0	0	0	0	0	0	事業終了
						2,801	0	2,355	0	0	446	
365		継続	5	1・5	団体営農業競争力強化農地整備事業野田地区	1,001	0	800	0	0	201	農業競争力強化を目的とし、灌漑施設等の基盤整備で、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化を図る ※R5でハード事業完了予定、R6で最終的な集積率の判定、R7で助成金（キャッシュバック）の交付（事業のずれ込みの場合は後年度へ後倒し） ○測量試験委託料（農業経営高度化支援事業）1,001 ・野田地区集積率の積算用資料作成委託（国55%、県25%、市20%） 【増減理由】 調査対象面積の増
						701	0	560	0	0	141	
366		終了	5	1・5	農業水路等長寿命化・防災減災事業（ため池廃止）杵築地区	0	0	0	0	0	0	事業終了
						28,092	0	28,090	0	0	2	
367		統合	5	2・3	林道総務管理事業	0	0	0	0	0	0	林道管理事業へ統合
						317	0	0	0	166	151	
368		継続	5	2・3	林道管理事業	5,714	0	0	0	185	5,529	林道管理に要する経費 （市管理路線数38路線、市管理路線延長 51,301.7m） ○除草・草刈等作業委託料 2,877 ・4路線L＝10,800m、A＝30,000㎡ （豊後高田山香線・迫田西仲尾線・御許線・津山西鹿鳴越線） ○維持補修工事請負費（林道）2,000 ○道路等整備原材料費 500 ○電気代 193 ・華ヶ岳トンネル（豊後高田山香線） 林道総務管理事業と統合
						5,377	0	0	0	0	5,377	
369		終了	5	2・3	林道元河内線整備事業	0	0	0	0	0	0	事業終了
						36,201	0	24,150	12,000	0	51	
370		継続	7	1・1	土木総務管理事業	8,155	0	0	0	103	8,052	土木建築（道路整備等）に係る総合的な管理経費 ○道路賠償責任保険料 1,317（1,360円×968km） ○大分県共同利用型積算システム利用料 638 ○データ整備業務委託料（道路台帳） 2,000 ○システム保守点検業務委託料（道路台帳） 1,001
						8,437	0	0	0	103	8,334	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
371	建設課	継続	7	2・1	道路維持管理事業	73,108	0	0	0	46,800	26,308	道路維持補修に要する経費 ○道路維持管理等委託料 2,332 ○除草・草刈等作業委託料 12,000（山香・大田地域126,001㎡） ○施設管理業務委託料（道路環境保全） ・市道支障木除去 3,100（瀬口松尾線ほか） ○維持補修工事請負費（市道） 40,000
						73,022	0	0	0	47,600	25,422	
372		継続	7	2・1	環境ボランティア支援事業（市道）	6,850	0	0	6,800	0	50	市道草刈活動団体に対し報奨金を交付 ○道路愛護報奨金 6,744 R4実績 107団体（杵築27、山香54、大田26）（71集落） （R3:102団体、66集落）単価15円/m 延長 R3:417,047m → R4:449,587m ○環境ボランティア損害保険料 106 【過疎債ソフト】
						6,357	0	0	6,300	0	57	
373		継続	7	2・1	道路舗装等長寿命化事業	30,000	0	0	27,000	0	3,000	道路舗装等の計画的修繕に要する経費 ○維持補修工事請負費（市道） 30,000 ・相原熊丸線、日出大田線等経年劣化が進み延長の長い路線の舗装補修 ・トンネル照明更新 【公共施設等適正管理推進事業債】
						30,000	0	0	27,000	0	3,000	
374		継続	7	2・1	社会資本整備総合交付金事業（法面等長寿命化修繕）	28,304	14,580	0	13,200	0	524	法面等長寿命化修繕事業に要する経費（老朽化法面等の点検及び対策工事） ○維持補修工事請負費（本町田平線） 12,001 ○委託料 8,001 ・用地測量（浜篠原線）、法面設計委託（広瀬田染線）、法面点検（福林1号線） **○土地購入費（浜篠原線） 5,001** **○補償金（浜篠原線）立竹木等 2,001** 【過疎債】 【増減理由】 修繕計画による減
						40,902	21,114	0	18,800	0	988	
375		継続	7	2・2	一般新設改良事業	4,500	0	0	0	0	4,500	道路改良工事事業に要する経費（補助事業対象外路線） ○一般新設改良工事 4,500 ・加貫1号線、今村旧祇園駅線、古野下丁線
						4,500	0	0	0	0	4,500	
376		継続	7	2・2	県施行土木事業負担金	30,052	0	0	28,300	0	1,752	大分県管理の国県道改良事業に対する負担金 ○県施行土木事業負担金 30,052 ・久木野尾尾立線（唐川工区） 77,800×3/20=11,670 ・国道213号（塩田工区） 19,450×3/20=2,918 ・八坂真那井線（日野2工区） 68,075×3/20=10,212 ・山香院内線（日指工区） 35,010×3/20=5,252 【旧合併特例債】 【増減理由】 県道工事に伴う対象事業費の増
						28,448	0	0	26,800	0	1,648	

ふるさと杵築応援基金38,300

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
377	建設課	終了	7	2・2	市駅錦江橋線道路改良事業	0	0	0	0	0	0	事業終了
						120,454	68,162	0	52,200	0	92	
378		継続	7	2・2	道路メンテナンス事業費補助（道路ストック総点検事業）	40,001	23,760	0	0	16,200	41	市道構造物（橋梁、トンネル等）の点検に要する経費 今後の修繕計画を策定するための点検業務 ○点検業務委託料 40,001 橋梁83橋、トンネル0か所 【増減理由】 橋梁及びトンネル長寿命化修繕計画に基づく事業実施により減
						72,001	42,768	0	0	29,200	33	
379		継続	7	2・2	社会資本整備総合交付金事業（鹿倉線）	64,001	32,940	0	31,000	0	61	鹿倉線道路改良事業に要する経費（社会資本整備総合交付金事業） 全体計画 L＝910m、W＝5.5（7.0）m、H29～R9 **○工事請負費　61,001** 【過疎債】 【増減理由】 R4に用地補償が完了し、工事実施に伴う増
						26,203	13,500	0	12,700	0	3	
380		継続	7	2・2	社会資本整備総合交付金事業（重永吉野渡線）	10,501	5,400	0	5,100	0	1	重永吉野渡線改良事業に要する経費（社会資本整備総合交付金事業） 全体計画 L=230m　W＝4.0（5.0）m、R4～R7 ○工事請負費 10,001 【辺地債】
						10,502	5,400	0	5,100	0	2	
381		継続	7	2・2	社会資本整備総合交付金事業（大左右線）	8,402	4,320	0	4,000	0	82	大左右線改良事業に要する経費（社会資本整備総合交付金事業） 全体計画 L=127m　W＝4.0（5.0）m、R4～R5 ○工事請負費 7,001 ○補償金 1,001（水道管移転） 【過疎債】 【増減理由】 工事最終年度のため（事業量変更のため減）
						21,002	10,800	0	10,200	0	2	
382		継続	7	2・3	道路メンテナンス事業（橋梁等長寿命化修繕事業）	157,502	89,100	0	68,400	0	2	橋梁等長寿命化修繕事業に要する費用 （点検結果を基に、更新・修繕等の詳細な設計を実施） ○設計業務委託料 38,001 ・橋梁詳細設計（中尾平橋・狐平第1号橋・守江港橋・堂園橋・大内山橋等） ・橋梁撤去設計（生常橋・大鴨川橋） **○工事請負費　112,001** ・橋梁補修工事（大正橋・住吉橋等）・トンネル補修工事（鋸山トンネル） 【過疎債】 【増減理由】 橋梁長寿命化修繕計画に基づく工事費増
						124,901	70,686	0	54,200	0	15	
383		継続	7	3・1	河川改修事業	3,093	0	559	0	2,501	33	河川管理に要する経費 ○機械設備運用業務委託料（樋門操作）250 ○維持補修工事請負費（河川）　2,500
						3,003	0	484	0	2,501	18	

ふるさと杵築応援基金

ふるさと杵築応援基金2,500

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
384	建設課	継続	7	3・2	砂防事業	64	0	0	0	0	64	砂防対策に要する経費 ○大分県砂防協会負担金 64 【増減理由】 急傾斜地崩壊対策事業量減による負担金減のため
						162	0	0	0	0	162	
385		継続	7	3・2	急傾斜地崩壊対策事業	1,000	0	500	400	100	0	急傾斜地崩壊対策事業に要する経費 ○測量試験費 1,000 （県:市:地元＝50:40:10） ・灘手地区・富坂地区 【緊急自然災害防止対策事業債】 【増減理由】 事業見直しを行い、2年計画で初年度は測量試験費のみの計上としたことによる減
						8,000	0	4,000	3,200	800	0	
386		継続	7	3・2	県施行急傾斜地崩壊対策事業	35,000	0	0	21,700	13,300	0	県施行急傾斜地崩壊対策事業に要する経費 ○県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金 35,000 ・屋下地区、灘手地区、大鴨川地区、西大内山地区、鴨川地区、 西屋下地区、城山地区、西大内山中地区、中地区、魚町地区 【緊急自然災害防止対策事業債】 【増減理由】 急傾斜地崩壊対策工事の事業量減のため
						42,850	0	0	13,100	29,700	50	
387		継続	7	4・1	港湾管理事業	50	0	0	0	0	50	港湾管理に関する経費 ○日本港湾協会負担金 50
						50	0	0	0	0	50	
388		継続	7	4・2	県施行港湾・海岸施設整備事業	103,100	0	0	97,900	5,200	0	県施行港湾・海岸施設整備事業に対する負担金 ○港湾建設費負担金（県営事業）103,100 ・守江港 【旧合併特例債】 【増減理由】 県施行港湾・海岸施設整備（守江港）の事業量増のため
						80,550	0	0	72,400	8,100	50	
389		継続	7	5・1	住宅・建築物安全ストック形成事業	2,310	1,165	557	0	0	588	危険ブロック塀等の除却や木造住宅耐震化促進等に対する補助金等 ○危険ブロック塀等除却事業補助金 500 ○木造住宅耐震化促進事業補助金 1,530 ○アスベスト分析事業補助金 250
						2,110	1,165	457	0	0	488	
390		継続	7	5・1	市営住宅管理事業	39,458	0	0	0	39,458	0	市内の公営住宅、改良住宅、特定公共賃貸住宅、定住促進住宅の維持管理業務及び住宅建築に係る経費 ○施設管理業務委託料（公営住宅等管理代行委託） 20,740 ○指定管理等委託料（市営住宅等） 13,414 ・R3～R8委託、事務職員3人、通常管理、修繕等 ○維持補修工事請負費（市営住宅周辺施設）1,000 ※市営住宅戸数393戸
						39,274	0	0	0	39,274	0	

ふるさと杵築応援基金

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
391	建設課	終了	7	5・1	社会資本整備総合交付金事業（地域住宅交付金）	0	0	0	0	0	0	事業終了
						5,851	2,631	0	0	3,200	20	
392		継続	7	6・3	公園管理事業	18,890	0	0	0	148	18,742	都市公園及び普通公園の維持管理に係る経費 ○清掃管理等業務委託料（公園施設） 13,278 ○清掃管理等業務委託料（公衆トイレ） 955 ○修繕料 900
						18,862	0	0	0	136	18,726	
393		継続	10	1・1	耕地災害復旧事業（単独分）	30,259	0	0	3,900	0	26,359	耕地災害復旧事業に要する経費（補助債対象でないもの） 農地20件、施設40件の計60件を想定 ○申請用資料等作成業務委託料（災害査定設計書） 24,000 ○積算資料作成委託料（実施設計） 6,000 【災害復旧事業債】 【増減理由】 過去の実績を基に当初計上予算額を見直したため
						35,284	0	0	4,500	0	30,784	
394		継続	10	1・1	耕地災害復旧事業（現年補助分）	93,200	0	77,120	11,100	4,928	52	耕地災害復旧事業に要する経費（補助債対象のもの） 農地20件、施設40件の計60件を想定 ○災害復旧工事請負費（耕地） 88,000 【災害復旧事業債】 【増減理由】 過去の実績を基に当初計上予算額を見直したため
						71,600	0	59,220	8,400	3,853	127	
395		継続	10	2・1	公共土木災害復旧事業（単独分）	39,155	0	0	4,500	0	34,655	公共土木災害復旧事業に要する経費（補助債対象でないもの） 道路40件、河川20件の計60件を想定 ○風倒木等除去手数料 3,000 ○災害査定設計書作成業務委託料31,600 ○災害実施設計書作成業務委託料1,500 ○重機及び機械器具レンタル料 3,000 【災害復旧事業債】 【増減理由】 過去の実績を基に当初計上予算額を見直したため
						28,680	0	0	1,100	0	27,580	
396		継続	10	2・1	公共土木災害復旧事業（現年補助分）	210,000	133,400	0	76,600	0	0	公共土木災害復旧事業に要する経費（補助債対象のもの） 道路40件、河川20件の計60件を想定 ○公共土木施設災害復旧工事 200,000 【災害復旧事業債】 【増減理由】 過去の実績を基に当初予算計上額を見直したため
						157,500	100,050	0	57,400	0	50	
建設課 計						1,234,802	304,665	88,540	478,800	205,658	157,139	
						1,274,582	336,276	119,464	472,500	192,428	153,914	
						▲ 39,780	▲ 31,611	▲ 30,924	6,300	13,230	3,225	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
397	上下水道課	継続	4	3・1	水道事業会計繰出金	91,036	0	0	0	0	91,036	統合前の簡易水道施設の建設改良のために発行された起債の元利償還金、事務費補填分、児童手当及び出資金に対する水道事業会計への繰出金 ○水道事業会計補助金 81,688 ・企業債元金分 50,180 ・企業債利子分 8,429 ・事務費補填分 22,599 ・児童手当 480 ○水道事業会計出資金 9,348 【増減理由】 簡易水道施設光熱水費の増
						88,210	0	0	0	0	88,210	
398		継続	5	1・5	三川地区内水対策事業	722	0	0	0	0	722	大雨等の度に湛水被害が発生する三川地区に対して、湛水防除の備えを実現するため雨水ポンプ場を設置し、被害の軽減を図る経費 ○保安管理業務委託料（電気保安） 132 ・雨水ポンプ場自家用電気工作物保安管理委託業務 ○機械設備保守点検業務委託料（発電機保守点検） 162 ○システム使用料（ポンプ監視） 66 ・情報配信サービス、Webカメラクラウドサービス
						865	0	0	0	0	865	
399		継続	5	1・5	農業集落排水事業特別会計繰出金	121,409	0	0	0	0	121,409	農業集落排水事業特別会計への繰出金 ○農業集落排水事業特別会計繰出金 121,409 【増減理由】 マンホールポンプ通報システム更新工事費、電気代等の増
						115,852	0	0	0	0	115,852	
400		継続	7	6・2	都市下水路管理事業	6,224	0	0	0	24	6,200	都市下水路分管理に係る経費 ○都市下水路浚渫業務委託料 1,537 ○ポンプ設置撤去等委託料 733 ・台風等に伴うポンプ設置・撤去委託料 ・仮設ポンプ清掃委託料 ○維持補修工事請負費（下水道施設） 1,797 ・谷川都市下水路 ・中島都市下水路支線 【増減理由】 電気代の増
						5,845	0	0	0	24	5,821	
401		継続	7	6・2	下水道事業会計繰出金	433,606	0	0	0	0	433,606	下水道事業会計への繰出金 ○下水道事業会計負担金 275,472 ○下水道事業会計補助金 13,900 ○下水道事業会計出資金 144,234 【増減理由】 下水道事業会計の基金取崩額を増やしたため、一般会計繰出金額は減
						438,077	0	0	0	0	438,077	
上下水道課 計						652,997	0	0	0	24	652,973	
						648,849	0	0	0	24	648,825	
						4,148	0	0	0	0	4,148	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
402	教育総務課	継続	9	1・1	教育委員会運営事業	1,346	0	0	0	0	1,346	教育委員会活動に要する経費 ○教育委員報酬 1,274（4名） ○教育委員会交際費 50
						1,377	0	0	0	0	1,377	
403		継続	9	1・2	人件費（事務局費）	28,300	0	0	0	0	28,300	教育委員会所管会計年度任用職員の任用に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 4,581（障がい者雇用1名、事務補助員2名） ○社会保険料（会計年度任用職員） 14,555 ○共済組合納付金（会計年度任用職員） 8,205 【増減理由】 報酬額改定に伴う増、社会保険料（会計年度任用職員）1名分増のため
						26,628	0	0	0	0	26,628	
404		継続	9	1・2	事務局運営事業（教育総務課）	847	0	10	0	0	837	教育総務課運営に要する経費 ○学校災害賠償補償保険料 213 ○消耗品費 114 ○教育長車ガソリン代 70 【増減理由】 会計年度任用職員健康診断料の予算を総務課へ移管したことによる減
						1,574	0	0	0	0	1,574	
405		継続	9	1・2	学校事務センター運営事業	551	0	0	0	0	551	学校支援センター（小規模校学校事務職員未配置の事務支援室）運営に要する経費 ○消耗品費 270 ○通信運搬費 126 ○コピー機・複合機等リース料（OL） 116
						546	0	0	0	0	546	
406		継続	9	1・2	人権教育推進員設置事業	2,084	0	0	0	0	2,084	小中学校等への人権教育推進のため会計年度任用職員の任用に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 1,461（1名） ○社会保険料（会計年度任用職員） 197 ○共済組合納付金（会計年度任用職員） 112
						1,909	0	0	0	0	1,909	
407		継続	9	1・2	人件費（外国語指導助手）	14,219	0	0	0	0	14,219	ALT2人、外国語指導助手コーディネーター1人分の会計年度任用職員の任用に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 11,477（3人） ○社会保険料（会計年度任用職員）1,346 ○共済組合納付金（会計年度任用職員） 760
						13,765	0	0	0	0	13,765	
408		継続	9	2・1	小学校管理事業（教育総務課）	164,621	0	0	31,600	292	132,729	小学校10校の管理運営に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 30,108 ・学校主事（10人）・学校図書館司書（6人）・養護教諭（1人） ○光熱水費 38,612 ○スクールバス運行業務委託料 31,661 （R4:30,913 R3:31,050） ・大田小 8,335（29人乗り2台分） ・山香小 23,326（29人乗り2台、26人乗り1台、14人乗り3台） 【過疎債ソフト】 【増減理由】 養護教諭1名を新規雇用、光熱水費の増
						146,181	0	0	30,900	321	114,960	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
409	教育総務課	継続	9	2・1	複式学級支援事業	16,612	0	0	16,600	0	12	複式学級を支援するための教員の配置に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 12,277（4人）（R4:4人、R3:4人、R2:3人） ・北杵築(1複)、豊洋（2複）、立石(2複)、大田(2複）各1人 ・R5児童数見込み（北杵築43人、豊洋39人、立石7人、大田20人） ※H24までは2複式に2人、H25より複式学級を有する学校に1人 ○社会保険料（会計年度任用職員） 1,568 ○共済組合納付金（会計年度任用職員） 884 【過疎債ソフト】 【増減理由】 報酬額改定に伴う増
						15,720	0	0	15,700	0	20	
410		継続	9	2・1	特別支援員・支援教諭配置事業（小学校）	57,527	0	0	0	57,500	27	小学校へ会計年度任用職員の少人数指導等教員、特別支援教育支援員の配置に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 42,484（特別支援教育支援員28人） （R4:29人、R3:29人、R2:24人） ○社会保険料（会計年度任用職員） 5,409 ○共済組合納付金（会計年度任用職員） 3,049 【増減理由】 職員数1名減による減
						58,261	0	0	0	58,200	61	
411		継続	9	2・2	小学校要保護及び準要保護児童学習助成事業	8,229	56	0	0	0	8,173	小学校に在学する児童の保護者で要保護者及びこれに準ずる程度に困窮していると認められる者への学用品費等補助に要する経費 ○要保護及び準要保護児童扶助費 8,229 ・学用品、修学旅行費、校外活動費等 ・新入学児童学用品費（準要保護）
						7,890	34	0	0	0	7,856	
412		継続	9	2・2	小学校特別支援教育就学助成事業	581	290	0	0	0	291	小学校の特別支援学級に在学する児童等の保護者で世帯の収入額及び需要額の算定要領に適合すると認められる者への学用品費等補助に要する経費 ○特別支援教育児童扶助費 581 ・学用品、修学旅行費、校外活動費等
						489	244	0	0	0	245	
413		継続	9	2・2	小学校教育振興事業（教育総務課）	7,415	477	0	0	433	6,505	小学校における教材備品購入等、教育振興に要する経費 ○消耗品費 1,946 ○少額教材備品購入費 3,564 ①教材分 2,610 ②理科教育設備整備備品分 954 （国1/2） ・八坂小、東小、北杵築小、立石小（学校順に振分け）
						7,589	531	0	0	458	6,600	
414		継続	9	2・2	情報活用実践力向上事業（小学校・ハード）	13,359	0	0	0	13,300	59	小学校の情報活用実践力向上事業（学校教育情報化ビジョン）に係るハード整備に要する経費 ○システム及び機器等リース料（タブレット等）1,727 ○システム保守点検業務委託料（学校等PC・プリンタ等）7,762 ・小中学校コンピュータ・ネットワーク運用授業支援 ○通信運搬費（タブレット）3,208 【増減理由】 新ネットワーク構築対応設定委託料の減 タブレットリース料の減
						25,656	0	0	0	25,600	56	

ふるさと杵築応援基金

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
415	教育総務課	継続	9	3・1	中学校管理事業（教育総務課）	94,598	0	0	8,300	32	86,266	中学校3校の管理運営に要する経費 ○会計年度任用職員報酬　10,237 ・学校主事3名、学校図書館司書3名 ○光熱水費 25,775 ○スクールバス運行業務委託料　26,290 ・山香中　25,201　・委員会バス　1,089 【過疎債ソフト】 【増減理由】 光熱水費の増
						85,086	0	0	17,300	46	67,740	
								ふるさと杵築応援基金				
416		継続	9	3・1	特別支援員・支援教諭配置事業（中学校）	21,762	0	0	0	21,700	62	中学校へ会計年度任用職員の少人数指導等教員、特別支援教育支援員の配置に要する経費 ○会計年度任用職員報酬　15,748 ・少人数指導等支援教諭（特定教科指導教員）2人 ・数、英の2教科（県費加配により変動）中心の教員配置 ・特別支援員 6人（R4:5人、R3:6人、R2:6人） ○社会保険料（会計年度任用職員）2,045 【増減理由】 職員数1名増による増
						19,384	0	0	0	19,300	84	
417		継続	9	3・2	中学校要保護及び準要保護生徒学習助成事業	13,465	30	0	0	0	13,435	中学校に在学する生徒の保護者で要保護者及びこれに準ずる程度に困窮していると認められる者への学用品費等補助に要する経費 ○要保護及び準要保護生徒扶助費 13,465 ・学用品、修学旅行費、校外活動費、通学費、医療費等 ・新入学生徒学用品費、入学準備金
						13,709	121	0	0	0	13,588	
418		継続	9	3・2	中学校特別支援教育就学助成事業	433	216	0	0	0	217	中学校の特別支援学級に在学する生徒等の保護者で世帯の収入額及び需要額の算定要領に適合すると認められる者への学用品費等補助に要する経費 ○特別支援教育生徒扶助費 433 ・学用品、修学旅行費、校外活動費等
						528	263	0	0	0	265	
419		継続	9	3・2	中学校教育振興事業（教育総務課）	4,227	319	0	0	252	3,656	中学校における教材備品購入等、教育振興に係る経費 ○消耗品費 1,114 ○少額教材備品購入費 1,874 ①教材分 1,236 ②理科教育設備整備備品分 638　(国1/2) ・宗近中（学校順に振分け）
						4,112	268	0	0	254	3,590	
420		継続	9	3・2	中学校遠距離通学支援事業	5,815	0	0	0	0	5,815	通学に自宅から学校までの距離が片道6キロ以上ある生徒に対する通学費補助に要する経費 ○通信運搬費（通学用バス1年分定期購入）　5,535 ○生徒遠距離通学費補助金 280 ・片道6km以上の通学者が対象 ・宗近中 5人、杵築中 15人、山香中 1人
						5,521	0	0	0	5,500	21	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
421	教育総務課	継続	9	3・2	中学校奨学金事業（山香中学校・上中学校・北部中学校）	2,034				2,034	0	山香中学校の卒業生で経済的理由により就学が困難な者に高等学校等進学の学資金を贈与する事業に要する経費 ○奨学金 2,034 ・二階堂基金(山香中) 1,410（9人、R4:9人、R3:11人） ・岩尾基金(旧北部中) 312（2人、R4:2人、R3:2人） ・吉岩・熊井基金(旧上中) 312（2人、R4:2人、R3:3人） ・山香中学校育英基金運営委員会で管理運営 ・13,000円/月を贈与
						2,034	0	0	0	2,034	0	
422		継続	9	3・2	情報活用実践力向上事業（中学校・ハード）	8,494	0	0	0	8,400	94	中学校の情報活用力実践向上事業（学校教育情報化ビジョン）に係るハード整備に要する経費 ○システム及び機器等リース料（タブレット等） 3,946 ○システム保守点検業務委託料（学校等PC・プリンタ等） 2,403 ・小中学校コンピュータ・ネットワーク運用授業支援 ○ソフトウェア使用料（ウイルス対策） 402 【増減理由】 タブレット端末専用の新ネットワーク構築対応費用等の減
						11,421	0	0	0	11,400	21	
423		終了	9	3・3	中学校施設整備事業	0	0	0	0	0	0	事業終了
						33,664	6,302	0	27,300	0	62	
424		継続	9	4・1	幼稚園管理事業（教育総務課）	29,223	0	0	0	12	29,211	市立幼稚園6園の管理運営に要する経費 ○会計年度任用職員報酬（幼稚園教諭） 8,131（4人） （R4:5人、R3:5人、R2:14人） ・園児数 R4:56、R3:57、R2:44 ○学校医等報酬 384 ・学校医、学校歯科医 ○職員配置委託料 5,056 幼稚園教諭代替、特別支援教育支援員の派遣 ○幼稚園給食副食費扶助費 1,027
						29,499	0	0	0	14	29,485	
425		継続	9	4・1	幼稚園預かり保育事業	3,108	0	0	0	3,031	77	杵築幼稚園において実施する15時以降の預かり保育に要する経費 ○幼稚園預かり保育委託料 3,108
						2,874	0	0	0	2,836	38	
426		継続	9	5・1	社会教育指導員設置事業	9,365	0	0	0	0	9,365	社会教育・人権教育の推進を図るための社会教育指導員の任用に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 6,822 ・社会教育指導員5名:杵築・山香・大田各公民館、隣保館、社会教育課 ○社会保険料（会計年度任用職員） 874 ○共済組合納付金（会計年度任用職員） 492
						9,082	0	0	0	0	9,082	
427		継続	9	5・2	人件費（基幹公民館管理費）	3,519	0	0	0	0	3,519	公民館運営に必要な会計年度任用職員（事務補助員）の任用に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 3,081 ・事務補助員2人（R4:事務補助員2人、R3:事務補助員1人、R2:事務補助員2人）
						3,494	0	0	0	0	3,494	

岩尾育英基金繰入金 308
吉岩熊井育英基金繰入金 307
二階堂育英基金繰入金 1,365

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
428	教育総務課	継続	9	5・3	人件費（埋蔵文化財発掘調査事業）	10,863	0	0	0	0	10,863	埋蔵文化財に関する調査整備のために必要な会計年度任用職員の任用に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 8,035 4人（事務補助員1人含む）（R4:4人、R3:3人、R2:4人） ○社会保険料（会計年度任用職員）1,029 ○共済組合納付金（会計年度任用職員） 581 【増減理由】 文化財調査主任専門員2名、専門員1名→主任専門員1名、専門員2名による減
						11,509	0	0	0	0	11,509	
429		継続	9	5・5	人件費（図書館兼資料館費）	23,214	0	0	0	0	23,214	市立図書館配置の図書館司書等の任用に要する経費 ○会計年度任用職員報酬 19,749 ・図書館長1人、図書司書9人（司書9人） R4:図書館長1人、図書司書9人（主任司書1人、司書8人） R3:主任司書1人、司書8人 R2:主任司書1人、司書9人 【増減理由】 報酬額改定に伴う増
						21,875	0	0	0	0	21,875	
430		継続	9	6・2	小学校準要保護児童給食支援事業	12,252	0	0	0	0	12,252	小学校に在学する児童の保護者で要保護者及びこれに準ずる程度に困窮していると認められる者への給食費補助に要する経費 ○準要保護児童扶助費 12,252 ・（4,400円×11月＋1,200円（8月））×247人
						11,805	0	0	0	0	11,805	
431		継続	9	6・2	中学校準要保護生徒給食支援事業	8,534	0	0	0	0	8,534	中学校に在学する生徒の保護者で要保護者及びこれに準ずる程度に困窮していると認められる者の給食費補助に要する経費 ○準要保護生徒扶助費 8,534 ・1・2学年:（4,800円×11月＋1,300円（8月））×114人 ・3学年:（4,800円×10月（3月以外）＋1,300円（8月））×48人
						8,840	0	0	0	0	8,840	
432		継続	9	6・2	小学校特別支援教育児童給食支援事業	819	409	0	0	0	410	小学校の特別支援学級に在学する児童等の保護者で世帯の収入額及び需要額の算定要領に適合すると認められる者の給食費補助に要する経費 ○特別支援教育児童扶助費 819 ・（2,200円×11か月＋600円（8月））×33人 ※要保護・準要保護の1/2額支援
						670	335	0	0	0	335	
433		継続	9	6・2	中学校特別支援教育生徒給食支援事業	318	158	0	0	0	160	中学校の特別支援学級に在学する生徒の保護者で世帯の収入額及び需要額の算定要領に適合すると認められる者の給食費補助に要する経費 ○特別支援教育生徒扶助費 318 ・1・2学年:（2,400円×11か月＋650円（8月））×9人 ・3学年:（2,400円×10月（3月を除く）＋650円（8月））×3人
						419	209	0	0	0	210	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
434	教育総務課	継続	9	6・2	学校給食管理運営事業	128,161	0	0	0	0	128,161	学校給食を実施するために必要な食材以外のものに要する経費 ○会計年度任用職員報酬（調理員等）43,429 調理員17人、事務員1人、栄養士1人、代替調理員7人 ○光熱水費 37,777 ○修繕料 3,530 ○給食配送業務委託料 16,605 ○パン箱洗浄業務委託料 1,017 ○地産地消まるごと杵築の日実施補助金 453 【増減理由】 光熱水費の増
						119,891	0	0	0	6,700	113,191	
	教育総務課	計				695,895	1,955	10	56,500	106,986	530,444	
						703,002	8,307	0	91,200	132,663	470,832	
						▲ 7,107	▲ 6,352	10	▲ 34,700	▲ 25,677	59,612	
435	学校教育課	継続	9	1・2	事務局運営事業（学校教育課）	7,027	0	0	0	0	7,027	学校運営に関する事務経費 **○制服検討委員会委員報償金 54** ○ソフトウェア等使用料 4,942 ○杵築市教育研究協議会補助金 300 【増減理由】 制服検討委員会委員報酬、eライブラリアドバンス使用料新設のため 緊急時一斉連絡システム活用事業、学校教育政策総務管理事業を統合したため
						3,944	0	0	0	0	3,944	
436		継続	9	1・2	中学校体育連盟支援事業	3,199	0	0	0	0	3,199	中学校体育連盟の活動、県大会のバス借り上げに対する補助等 ○中体連等費用弁償 2,000 ○杵築市中学校体育連盟バス借上げ補助金 624 ○杵築市中学校体育連盟補助金 575 ・市総体、県総体、市新人戦、市駅伝、県駅伝等 ・中体連、駅伝大会参加費（連盟負担）700円/人
						3,200	0	0	0	0	3,200	
437		継続	9	1・2	外国語指導助手設置事業	1,307	0	0	0	0	1,307	ALT帰国の際の旅費等の経費 ○旅費 675 ・ALT2名分・会計年度任用職員ALTの研修、市内旅費 ○自治体国際化協会負担金 632 ・来日後の東京から杵築市への移動費等
						1,428	0	0	0	0	1,428	
438		統合	9	1・2	緊急時一斉連絡システム活用事業	0	0	0	0	0	0	事務局運営事業（学校教育課）へ統合
						213	0	0	0	0	213	
439		統合	9	1・2	学校教育政策総務管理事業	0	0	0	0	0	0	事務局運営事業（学校教育課）へ統合
						200	0	0	0	0	200	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
440	学校教育課	継続	9	1・2	学校教育支援センター事業	11,909	0	897	0	0	11,012	市内の不登校児童生徒の学校復帰を目指し適応指導を行うために「ひまわり」を設置し、教育相談員、教育指導員を配置し、スクールソーシャルワーカーを委託する経費 ○会計年度任用職員報酬　7,523 ・会計年度任用職員3名（所長1名、教育指導員2名） ・山香地域でも週1回、開催 ○教育事業委託料（スクールソーシャルワーカー活用）1,497 ・5時間×2日×43週、相談業務等を社会福祉士に委託 ※R4.2学期末現在、ひまわり在籍数22名 【増減理由】 増加する不登校児童生徒への対応のため、教育指導員を1名増員するため
						8,325	0	897	0	0	7,428	
441		継続	9	1・2	フッ化物洗口推進事業	701	0	0	0	0	701	フッ化物洗口を行うことにより、児童・生徒のむし歯を減少させ、生涯を通じての健康増進を図る ○消耗品費 330 ○フッ化物洗口液希釈委託料 371 ・H28.10月から市内全小学校全学年、H29.10月からは全小中学校全学年、H30.10月からは幼稚園でもフッ化物洗口を実施 ・週1回、1時限の開始前に一斉実施 ・洗口薬剤や洗口に必要な紙コップ、希釈委託料等を市費にて支出 ・12歳児平均虫歯本数2.45本（H26）→2.21本（R3）に減少
						815	0	0	0	0	815	
442		継続	9	1・2	いじめ対策事業	926	0	0	0	0	926	いじめ・不登校の未然防止と早期解決などいじめ防止のための取組を総合的かつ効果的に推進する ○いじめ・不登校対策委員報酬 47 （学識経験者、民生児童委員・人権擁護委員・教職員OB） ○学校問題解決支援会議委員報酬 254 （弁護士、医師、臨床心理士、社会福祉士、民生児童委員、人権擁護委員、教職員OB） ○心理教育相談料等負担金 555 ・心理教育相談に係る診療費、旅費等の負担金
						926	0	0	0	0	926	
443		継続	9	1・2	コミュニティスクール推進事業	845	0	0	0	0	845	学校・家庭・地域が一体となったより良い教育の実現、地域のニーズの迅速かつ的確な学校運営への反映を図り学校改善を推進する ○学校運営協議会委員報酬 780 ・一定の権限を持つ運営協議会委員（保護者・地域住民等）が学校を評価するなど、学校運営に参画 ・教職員の任用に対し意見することも可能 ・学校、家庭、地域が一体となったよりよい教育の実現を目指す ・R2から全小中学校で導入
						864	0	0	0	0	864	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
444	学校教育課	継続	9	1・2	人権・部落差別解消教育参画事業	1,321	0	0	0	0	1,321	人権の確立と共生の社会を実現するための杵築市人権・部落差別解消教育研究会の活動に関する経費 ○人権・部落差別解消教育研究会補助金 1,000 ※研修費950、会議費5、印刷製本費90、事務局費55等 ・教職員、教委職員は2,400円/人の個人負担、うち県人教へ2,000円/人を負担（市人権経由） ○消耗品費 321 ・解放雑誌20部×12ヵ月、解放新聞14部×12ヵ月
						1,321	0	0	0	0	1,321	
445		継続	9	2・1	小学校管理事業（学校教育課）	3,047	0	0	0	0	3,047	労働安全衛生法に基づき、小学校に勤務する職員の健診等を行う ○教職員総合健診委託料 2,829 ・正規、臨時職員:男性46人、女性93人 ※H26までは正規職員のみ計上 県内18市町村のうち、H26で12市町村、H27以降杵築市を含め16市町村で正規＋臨時を実施 ○印刷製本費 218 ・副読本「私たちの杵築市」
						3,086	0	0	0	0	3,086	
446		継続	9	2・1	児童学習状況把握調査事業	854	0	0	0	0	854	児童の学力定着状況を把握し、定着不十分箇所についての指導及び日々の授業改善に役立たせ、学力向上を目指す ○教育事業委託料（児童学習状況把握調査）854 ・全国、県実施の学力調査を補完 ・2教科実施（2回目では理科を追加して4教科） ・1回目:4月実施（4年生）　国語・算数 ・2回目:12月実施（4年生）　国語・算数・理科 （5・6年生）　国語・算数・理科 ※全国（6年生:国語・算数）、県（5年生:国語・算数・理科）
						862	0	0	0	0	862	
447		継続	9	2・2	小学校総合的学習事業	660	0	0	0	0	660	各学校が「総合的な学習の時間」で創意工夫ある取組を行い、学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探究活動に主体的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えられるような活動を行う ○総合的学習事業交付金 660 ・15,000円×44クラス ※総合的学習がある3年生以上のみで予算計上
						705	0	0	0	0	705	
448		継続	9	2・2	新型コロナウイルス対策事業（教員業務サポートスタッフ小学校）	5,979	0	2,425	地域活力創出基金 0	3,500	54	教員の負担軽減を図れるよう、校舎内の消毒や換気等の感染症対策、健康管理等に係る学級担任の補助、学習プリントの印刷等を行うスクール・サポート・スタッフを杵築小学校に1名、その他小学校に兼務で5名配置 ○会計年度任用職員 4,695 ○費用弁償 1,284
						5,849	3,400	2,358	0	0	91	
449		終了	9	2・2	新型コロナウイルス対策事業（学習指導員（小学校））	0	0	0	0	0	0	事業終了
						2,862	1,200	1,573	0	0	89	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
450	学校教育課	継続	9	3・1	中学校管理事業（学校教育課）	1,359	0	0	0	0	1,359	労働安全衛生法に基づき、中学校に勤務する職員の健診等を行う ○診療業務等委託料（教職員総合健診）1,329 ・正規、臨時職員:男性42人、女性29人 ※H26までは正規職員のみ計上 県内18市町村のうち、H26で12市町村、H27以降杵築市を含め16市町村で正規＋臨時を実施 ○中学校武道授業支援報償費 30 中学校の武道の授業で体育教諭を補佐する支援員を配置
						1,261	0	0	0	0	1,261	
451		継続	9	3・1	生徒学習状況把握調査事業	1,006	0	0	0	0	1,006	生徒の学力定着状況を把握し、定着不十分箇所についての指導及び日々の授業改善に役立たせ、学力向上を目指す ○教育事業委託料（生徒学習状況把握調査）1,006 ・1回目:4月実施（1年生）　国語・算数 ・2回目:12月実施（1・2年生）　国語・数学・理科・英語・社会 R1から12月実施を4教科から5教科へ拡充 ※全国（3年生:国語・算数）、県（2年生:国語・数学・理科・英語・社会）
						1,054	0	0	0	0	1,054	
452		継続	9	3・2	中学校総合的学習事業	360	0	0	0	0	360	各学校が「総合的な学習の時間」で創意工夫ある取組を行い、学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探究活動に主体的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えられるような活動を行う ○総合的学習事業交付金 360 ・15,000円×24クラス
						360	0	0	0	0	360	
453		継続	9	3・2	部活動指導員配置促進事業	1,050	0	643	0	0	407	中学校の運動部活動を充実・活性化させるとともに、教員の負担軽減を目指して地域指導者や退職教職員等を部活動指導員として3名配置 ○会計年度任用職員報酬 966 ・1,532円/時間×210時間×3人 ・適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を図り、部活動担当教員を支援 ・教員の部活動指導時間軽減、教材研究や面談時間確保にあわせ、経験のない競技の指導により心理的負担の軽減を図る
						989	0	638	0	0	351	
454		継続	9	3・2	新型コロナウイルス対策事業（教員業務サポートスタッフ中学校）	1,993	0	782	0	1,200	11	教員の負担軽減を図れるよう、校舎内の消毒や換気等の感染症対策、健康管理等に係る学級担任の補助、学習プリントの印刷等を行う スクール・サポート・スタッフを市内中学校に2名配置 ○会計年度任用職員報酬 1,565 ○費用弁償 428
						1,950	1,100	760	0	0	90	
455		終了	9	3・2	新型コロナウイルス対策事業（学習指導員（中学校））	0	0	0	0	0	0	事業終了
						1,431	500	858	0	0	73	

地域活力創出基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
	学校教育課 計					43,543	0	4,747	0	4,700	34,096	
						41,645	6,200	7,084	0	0	28,361	
						1,898	▲ 6,200	▲ 2,337	0	4,700	5,735	
456	社会教育課	継続	9	5・1	社会教育総務管理事業	1,138	0	0	0	0	1,138	社会教育・生涯学習の基盤となる活動に要する経費 ○社会教育委員報酬 567（委員数20名、定員は25名） ※定例会3回　専門部会2回　研修会4回 ○消耗品費 165（月刊「社会教育」書籍代等） ○燃料費 81（公用車ガソリン代）
						1,082	0	0	0	0	1,082	
457		継続	9	5・1	社会教育活動事業	2,048	0	0	0	0	2,048	青少年の健全育成及び地域住民との協働事業に要する経費 ○区公民館改修等補助金 2,000 ・自治公民館の改修等に要する経費 ・修繕、新築、改築:補助率3割、事業費100千円以上 ・指定避難場所とされている自治公民館:補助率5割
						2,048	0	0	0	0	2,048	
458		継続	9	5・1	二十歳のつどい開式事業	1,130	0	0	0	0	1,130	次世代を担う若者を祝う「二十歳のつどい」の開催に要する経費 ○記念品 312　（オリジナルクオカード） ○通信運搬費 86　（案内状送付用切手等） ○イベント事業委託料 418　（会場設置・音響照明・記念撮影等） ○実行委員会交付金 200
						1,275	0	0	0	0	1,275	
459		継続	9	5・1	社会教育関係団体支援事業	1,881	0	0	0	0	1,881	社会教育関係団体の活動支援に要する経費 ○PTA連合会補助金 224 ○杵築市青少年健全育成協議会交付金 1,370 ○子ども会育成連絡協議会補助金 121 ○杵築市地域婦人団体連合会補助金 166 【増減理由】 R4に計上したPTA連合会補助金の県大会分が終了したことによる減
						2,381	0	0	0	0	2,381	
460		継続	9	5・1	城下町健康歩行ラリー開催事業	400	0	0	0	0	400	活力あふれる地域づくりの生涯学習として健康歩行ラリー大会開催支援に要する経費 ○城下町健康歩行ラリー交付金 400
						400	0	0	0	0	400	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
461	社会教育課	見直し	9	5・1	十王教育文化会館管理事業	4,999	0	0	0	91	4,908	社会教育・生涯学習の基盤施設である十王文化教育会館の管理・運営に要する経費 ○光熱水費 1,446 ○施設管理業務委託料 2,000 ○機械設備保守点検業務委託料（エレベーター）423 ○施設警備業務委託料（教育・集会施設）357 ○清掃管理等業務委託料（社会教育施設）495 【増減理由】 農業委員会事務局が施設内に移動するため光熱水費、清掃業務委託費等の増加
						3,997	0	0	0	126	3,871	
462		継続	9	5・1	「地域協育力」向上事業（旧：「協育」ネットワーク）	2,873	0	1,583	0	1,200	90	「地域協育力」向上事業に要する経費 ○教育事業委託料（社会教育活動）2,873（県2/3、市1/3） 杵築、山香、大田の3校区ネットワーク会議へ委託 ・委託内容 ①統括的な地域学校協働活動推進員の配置 ②学校における地域学校協働活動 ③未来創生塾における活動 ④小学生チャレンジ教室における活動 ⑤家庭教育支援部会における活動
						2,851	0	1,586	0	0	1,265	
463		継続	9	5・1	女性団体育成事業	34	0	0	0	0	34	地域で活動する女性を対象とした交流を深める研修等を行い、リーダー育成と資質の向上を図る事業実施に要する経費 ○講師謝礼（女性団体） 12（わくわく女性リーダー研修会・女性のつどい） ○通信運搬費 15（研修会案内用切手等）
						34	0	0	0	0	34	
464		休止	9	5・1	社会教育振興大会事業	0	0	0	0	0	0	隔年開催
						473	0	0	0	0	473	
465		継続	9	5・1	地区集会所施設管理事業	1,346	0	0	0	0	1,346	差別解消のため行政が設置した教育集会所の管理・運営に要する経費 ○光熱水費 585 ○施設管理業務委託料（教育・集会施設）408 【増減理由】 立石地区集会所（S58築）の外壁修繕工事完了による減
						2,211	0	0	0	0	2,211	
466		継続	9	5・1	人権教育促進事業	1,037	0	0	0	0	1,037	人権を尊重する地域づくりを進めるために人権教育講座等の開設・各種団体と連携を深めることや教育集会所を拠点とした各教室を実施するための経費 ○講師謝礼（人権教育）204 ○特別旅費 268 ○消耗品費 173 ○集会所教室委託料 216
						1,034	0	0	0	0	1,034	

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
467	社会教育課	継続	9	5・2	杵築公民館管理事業	10,579	0	0	0	584	9,995	きつき生涯学習館(杵築中央公民館)の整備・管理に要する経費 ○光熱水費　3,319 ○施設管理業務委託料（教育・集会施設）2,574（日直） 【増減理由】 光熱水費の増
						8,892	0	0	0	723	8,169	
468		継続	9	5・2	山香公民館管理事業	844	0	0	0	148	696	山香中央公民館施設設備の維持管理に要する経費 ○燃料費 142（公用車3台分） ○修繕料 140 ○通信運搬費 114 ○公民館総合保障保険料 158
						928	0	0	0	113	815	
469		継続	9	5・2	大田公民館管理事業	3,033	0	0	0	78	2,955	大田中央公民館施設設備の維持管理に要する経費 ○電気代 1,108 ○清掃管理等業務委託料 572 ○火災監視業務委託料 126 ○機械設備保守点検業務委託料（空調）　183 ○コピー機・複合機等リース料（OL）　111
						2,962	0	0	0	83	2,879	
470		継続	9	5・2	主催教室事業	240	0	0	0	0	240	公民館主催教室の運営に要する経費 ○講師謝礼（各種講座）240 （6,000円×4教室×10回）
						228	0	0	0	0	228	
471		継続	9	5・2	子ども体験学習推進事業	36	0	0	0	0	36	八坂かっぱクラブの活動に要する経費 ○講師謝礼（各種講座）36 （6,000円×6人）
						36	0	0	0	0	36	
472		継続	9	5・2	ジュニアリーダー育成事業	272	0	0	0	0	272	市全体及び各地域ジュニアリーダー育成に要する経費 ○講師謝礼（各種講座）　66（6,000円×11人） ○食糧費 65（市合同研修時使用） ○ジュニアリーダー養成事業各種研修負担金 100（県大会、九州大会）
						279	0	0	0	0	279	
473		継続	9	5・2	高齢者生きがい対策事業	156	0	0	0	0	156	各地区（杵築6教室、山香6教室、大田1教室）で開催する高齢者教室運営に要する経費 ○講師謝礼（各種講座）135
						156	0	0	0	0	156	
474		継続	9	5・2	公民館活動対策事業	1,027	0	0	0	0	1,027	公民館運営審議会、広報紙及び女性講座運営に要する経費 ○公民館運営審議会報酬 117 （九州地区公民館研究大会3人、大分県公民館研究大会20人） ○講師謝礼（各種講座）　69（女性講座） ○費用弁償 129（九州地区公民館研究大会旅費、講師旅費） ○印刷製本費 576 公民館新聞「きらら」（年2回発行）320、公民館教室募集チラシ 213
						1,017	0	0	0	0	1,017	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
475	社会教育課	継続	9	5・4	山香工房管理運営事業	712	0	0	0	120	592	社会教育・生涯学習の基盤施設である山香工房の管理・運営に要する経費 ○電気代 237 ○陶芸窯保安業務委託料 120 ○清掃管理等業務委託料（庁舎等管理施設） 95
						663	0	0	0	67	596	
476		継続	9	5・5	図書館兼資料館管理運営事業	27,768	0	0	0	6,341	21,427	図書館兼民俗資料館及び山香・大田図書室の運営に要する経費 ○電気代 9,175 ○データ保守管理業務委託料（監視システム） 2,446 ・図書館システムハードウェアサポート及びシステムメンテナンスサポート **○コンピュータ機器等リース料（図書館業務） 505** ・図書館業務システム機器等の賃借料 ○少額図書購入費（視聴覚資料含む） 6,300
						27,999	0	0	0	5,741	22,258	
	社会教育課				計	61,553	0	1,583	0	8,562	51,408	
						60,946	0	1,586	0	6,853	52,507	
						607	0	▲ 3	0	1,709	▲ 1,099	
477	文化・スポーツ振興課	継続	9	5・3	文化財保護推進事業	2,040	0	0	0	69	1,971	文化財の保存・活用及び文化財調査委員会の運営に関する経費 ○印刷製本費 495 **○官学連携事業委託料 483** ○借地料(南台駐車場) 132 ○文化財調査委員報酬 117（委員13名） 【増減理由】 土居文庫文書解読史料印刷製本費、官学連携事業委託料実施による増
						749	0	0	0	69	680	
478		継続	9	5・3	文化・芸術振興事業	224	0	0	0	0	224	市美術展や県美術展等と芸術振興活動への支援に関する経費 ○美術展観覧業者案内説明謝礼 28 ○美術展審査謝礼 40 ○各種大会等報償品 78（楯等） ○消耗品費（市美展） 35
						224	0	0	0	0	224	
479		継続	9	5・3	文化財資料室管理運営事業	839	0	0	0	0	839	埋蔵文化財発掘調査の出土遺物等の整理作業を実施するため設置している文化財資料室の維持管理経費 ○消耗品費 123 ○光熱水費 357
						725	0	0	0	0	725	

ふるさと杵築応援基金6,300

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
480	文化・スポーツ振興課	継続	9	5・3	埋蔵文化財発掘調査事業	8,233	4,000	640	0	0	3,593	開発行為に伴う発掘調査、整理作業を実施し報告書の作成を行う 埋蔵文化財の調査、整理を行い、歴史的文化遺産の保存・活用を図る ○文化財発掘調査支援委託料 1,253 ・開発行為に伴う試掘、確認調査 ○出土物実測委託料 2,694 ・出土遺物整理、神領貝塚出土石器実測 ○埋蔵文化財調査等委託料 1,704 ・古墳等の地形測量調査、城下町遺跡図面作成 ○重機借上料 979 ・開発行為等に伴う確認・試掘調査時使用
						8,108	4,000	640	0	3,400	68	
481		継続	9	5・3	城下町保存対策事業	1,265	0	0	0	1,059	206	歴史あるまちづくり推進のため、城下町保存基金の積立・運用に関する経費 ○城下町保存基金運営委員報酬 81（委員9名×2回） ○歴史的遺産調査報告書関連資料作成 396（建造物・工作物調査） ○城下町保存基金積立金 759　※内訳（寄附金700＋利子分59）
						1,249	0	0	0	1,059	190	
482		継続	9	5・3	伝統的建造物群保存地区保存整備事業	5,839	2,985	0	0	1,500	1,354	伝建審議会・専門部会及び建造物や工作物等の修理・修景・許可に関する経費 ○伝建審議会委員報酬 214（委員12名） ○文化財調査指導謝礼・費用弁償 915 ○伝統的建造物群保存地区保存補助金 4,500 ※南台の土塀修理1件への補助（特定物件　市補助8割の内国補助65%、県補助8%） 県補助については、最低限度額を超えないため今回は補助なし 【増減理由】 補助件数の減
						12,346	6,719	827	0	2,700	2,100	
483		継続	9	5・3	遺跡発掘調査事業	3,131	0	0	0	0	3,131	大規模開発及び公共工事により発見された遺跡の本発掘調査を実施し、 報告書の作成を行う ○発掘調査報告書印刷代 776 **○調査等業務委託料（埋蔵文化財整理作業） 2,125** 【増減理由】 本発掘調査に伴なう整理作業の増
						1,490	0	0	0	1,200	290	
484		継続	9	5・3	城山公園管理事業	4,051	0	0	0	23	4,028	城山公園の公衆トイレ等公園施設の維持管理に要する経費 ○各種委託料 3,569 ・公衆トイレ清掃 634 ・清掃管理 2,110 ・樹木剪定作業 660 ・害虫防除作業 66 ・遊具安全点検 99
						4,049	0	0	0	23	4,026	

城下町保存基金300

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源	主な内容
485	文化・スポーツ振興課	継続	9	5・3	史跡杵築城跡保存活用事業	9,549	2,239	0	0	5,400	1,910	国指定史跡「杵築城跡」の保存、活用、整備を実施する経費 杵築城跡の保存活用計画の策定及び史跡指定地内御殿の庭周辺から藩主御殿跡にかけての草刈り等維持管理 藩主御殿跡の発掘調査整理作業及び報告書の刊行 ○杵築城跡保存活用計画策定業務委託料 4,125 ○調査等業務委託料（文化財調査） 1,760 ・杵築城藩主御殿出土遺物整理・実測業務 ○印刷製本費 2,381 【増減理由】 杵築城跡保存活用計画策定に係る費用の増
						5,784	1,983	0	0	3,800	1	
486		継続	9	5・4	杵築城管理運営事業	859	0	0	0	0	859	杵築城の管理運営に関する経費 ○印刷製本費（リーフレット、入場チケット印刷）469 ○機械設備保守点検業務委託料（消防施設）66 ○除草・草刈等作業委託料（杵築城屋根） 297 【増減理由】 委託料、印刷製本費の増
						353	0	0	0	0	353	
487		継続	9	5・4	大原邸管理運営事業	785	0	0	0	0	785	大原邸の管理運営に関する経費 ○印刷製本費（リーフレット、入場チケット印刷）198 ○機械設備保守点検業務委託料（消防施設） 50 ○樹木剪定業務委託料 537 【増減理由】 印刷製本費・委託費の増
						533	0	0	0	0	533	
488		継続	9	5・4	佐野家管理運営事業	367	0	0	0	0	367	佐野家の管理運営に関する経費 ○機械設備保守点検業務委託料（消防施設） 31 ○樹木剪定業務委託料 336
						376	0	0	0	0	376	
489		継続	9	5・4	一松邸管理運営事業	1,105	0	0	0	0	1,105	一松邸の管理運営に関する経費 ○機械設備保守点検業務委託料（消防施設） 53 ○樹木剪定業務委託料 439 ○清掃管理等業務委託料 613
						1,053	0	0	0	0	1,053	
490		継続	9	5・4	磯矢邸管理運営事業	473	0	0	0	0	473	磯矢邸の管理運営に関する経費 ○機械設備保守点検業務委託料（消防施設） 50 ○樹木剪定業務委託料 380
						439	0	0	0	0	439	
491		継続	9	5・4	重光家管理運営事業	304	0	0	0	0	304	重光家の管理運営に関する経費 ○施設警備業務委託料 191 ○借地料（駐車場用地） 32 ○清掃管理等業務委託料（汚水排水施設） 55
						304	0	0	0	0	304	

ふるさと杵築応援基金

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
492	文化・スポーツ振興課	継続	9	5・4	城下町資料館管理運営事業	9,223	0	0	0	0	9,223	きつき城下町資料館の管理運営に関する経費 ○印刷製本費（リーフレット、特別展チラシ、特別展パンフレット） 351 ○光熱水費 2,062 ○機械設備保守点検業務委託料 （エレベーター）779（空調）234（消防設備）432 ○樹木剪定業務委託料 1,016 ○収蔵庫燻蒸委託料 462 ○清掃管理業務委託料 2,405 【増減理由】 光熱水費及び修繕料及び委託費用の増
						8,300	0	0	0	0	8,300	
493		継続	9	5・4	北浜口番所・藩校模型学習館管理運営事業	840	0	0	0	0	840	北浜口番所・藩校模型学習館の管理運営に関する経費 ○清掃管理業務委託料（公衆トイレ） 212 ○樹木剪定業務委託料 572
						750	0	0	0	0	750	
494		継続	9	5・4	能見邸管理運営事業	540	0	0	0	0	540	能見邸の管理運営に関する経費 ○機械設備保守点検業務委託料（消防施設） 39 ○樹木剪定業務委託料 402 ○施設警備業務委託料 99
						516	0	0	0	0	516	
495		継続	9	5・4	文化財施設等管理運営事業	16,724	0	0	0	0	16,724	各文化施設の指定管理等、管理委託に関する経費 ○修繕料 200 ○指定管理等委託料（文化財施設等）15,000 ※観光協会に委託、期間は2年間（R4～R5） ○除草・草刈等作業委託料 1,286
						16,793	0	0	0	0	16,793	
496		継続	9	6・1	保健体育総務管理事業	1,803	0	0	0	0	1,803	スポーツ振興関係事務経費 ○スポーツ推進委員報酬 504（21名） ○特別旅費 550 ・B&G北九州ブロック総会（教育長）16 ・全国スポーツ推進委員研究協議会（3名）423 ・九州地区スポーツ推進委員研究大会（3名）111
						1,786	0	0	0	0	1,786	
497		継続	9	6・1	保健体育振興事業	3,065	0	0	0	0	3,065	市主催の各種スポーツ大会実施経費及び諸団体実施のスポーツ大会等への支援に要する経費 ○柔道連盟小中柔道錬成大会交付金 180 ○県下少年剣道錬成大会交付金 240 ○スポーツ少年団育成費交付金 480 **○山香エビネマラソン交付金 1,550** ○城下町きつき新春卓球大会交付金 300 ○杵築市チャレンジデー交付金 150 【増減理由】 山香エビネマラソン交付金の計上による増
						1,515	0	0	0	0	1,515	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
498	文化・スポーツ振興課	継続	9	6・1	体育団体育成支援事業	9,800	0	0	0	0	9,800	市スポーツ協会への活動支援と、全国大会等へ出場する選手への奨励に要する経費 ○スポーツ協会補助金 8,800 ○スポーツ奨励金 1,000 ・大会選手・引率者1名以内の交通費・宿泊費を助成 ・スポ協所属団体の学生、スポ少は5割 ※一般団体（H27より小中以外も対象に） ・県予選を突破し上位大会へ出場する場合に交付 ・一般団体:チーム、個人登録人数×クラス別単価 （九州大会3千円、西日本大会5千円、全国大会10千円）
						9,800	0	0	0	0	9,800	
499		継続	9	6・3	文化体育館維持管理事業	34,382	0	0	0	7,110	27,272	杵築市文化体育館施設の維持・管理を行い市民および市外者の利用促進を図るための経費 ○光熱水費 10,203 ○施設管理委託料 9,687 ・総合運動公園施設 3,899 ・トレーニング室 5,788 ○除草・草刈等作業委託料 3,881 【増減理由】 電気代及び除草・草刈等委託料の増
						30,207	0	0	0	8,801	21,406	
500		継続	9	6・3	Ｂ＆Ｇ海洋センター維持管理事業	5,523	0	0	0	2,714	2,809	B&G海洋センターの維持管理に要する経費 ○光熱水費 1,326 ○除草・草刈等作業委託料 2,542 【増減理由】 除草・草刈等委託料の増
						4,916	0	0	0	2,013	2,903	
501		継続	9	6・3	市営野球場維持管理事業	1,793	0	0	0	431	1,362	市営野球場の維持管理に要する経費 ○施設管理業務委託料（グラウンド整備） 456 ○除草・草刈等作業委託料 1,202 【増減理由】 除草・草刈等委託料の増
						1,279	0	0	0	292	987	
502		継続	9	6・3	杵築弓道場維持管理事業	37	0	0	0	25	12	杵築弓道場の維持管理に要する経費 ○修繕料 30
						36	0	0	0	24	12	
503		継続	9	6・3	勤労者体育館維持管理事業	2,182	0	0	0	550	1,632	勤労者体育館の維持管理に要する経費 ○光熱水費 733 ○清掃管理等業務委託料 553 ○借地料（駐車場） 700
						2,190	0	0	0	550	1,640	
504		継続	9	6・3	山香グラウンド維持管理事業	643	0	0	0	69	574	山香グラウンドの維持管理に要する経費 ○光熱水費 426
						723	0	0	0	107	616	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

	課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
							国	県	地方債	その他	一般財源	
505	文化・スポーツ振興課	継続	9	6・3	山香弓道場維持管理事業	46	0	0	0	24	22	山香弓道場の維持管理に要する経費 ○修繕料（砂入替） 30 【増減理由】 上下水道代の減
						79	0	0	0	24	55	
506		継続	9	6・3	山香ゲートボール場維持管理事業	389	0	0	0	0	389	山香ゲートボール場の維持管理に要する経費 ○光熱水費 224 ○除草・草刈等作業委託料 165 【増減理由】 上下水道代、除草・草刈等作業委託料の減
						593	0	0	0	0	593	
507		継続	9	6・3	大田地域体育館維持管理事業	665	0	0	0	14	651	田原体育館、朝田体育館の維持管理に要する経費 ○光熱水費 524 ○清掃管理等業務委託料 53
						837	0	0	0	14	823	
508		継続	9	6・3	サッカー場維持管理事業	9,647	0	0	0	2,696	6,951	杵築市営サッカー場の維持管理に要する経費 ○光熱水費 3,358 ○施設管理業務委託料（サッカー場）3,041 ・事務室清掃管理、山香地域の体育施設（山香体育館、立石体育館、山香グラウンド、サッカー場）の管理等 【増減理由】 電気代の増
						8,295	0	0	0	2,688	5,607	
509		継続	9	6・3	海浜夢公園テニスコート維持管理事業	14	0	0	0	14	0	海浜夢公園テニスコートの維持管理に要する経費 ○グラウンド等整備原材料費（砂・真砂土） 14 ・オムニサンド補充
						14	0	0	0	14	0	
510		継続	9	6・3	山香地域体育館維持管理事業	3,866	0	0	0	176	3,690	山香体育館・立石体育館・東山香体育館・向野体育館・山浦体育館・上体育館の維持管理に要する経費 ○光熱水費 2,312 ○修繕料 600 【増減理由】 光熱水費の増
						3,242	0	0	0	411	2,831	
	文化・スポーツ振興課 計					140,246	9,224	640	0	21,874	108,508	
						129,653	12,702	1,467	0	27,189	88,295	
						10,593	▲ 3,478	▲ 827	0	▲ 5,315	20,213	

令和５年度当初予算（案）一般会計

（単位:千円）【上段:R5、下段:R4】

課名	分類	款	項目	事業名	予算額	財源内訳					主な内容
						国	県	地方債	その他	一般財源	
一般会計　合計					17,500,000	2,487,402	1,605,517	647,000	1,927,636	10,832,445	
					17,270,000	2,566,254	1,610,720	650,600	1,637,813	10,804,613	
					230,000	▲ 78,852	▲ 5,203	▲ 3,600	289,823	27,832	

令和5年度当初予算 事業数	454	▲ 40
継続	429	
拡充	5	
見直し	1	
縮小	3	
新規	16	（うち新事業3事業）

令和4年度当初予算 事業数	494
休止	7
廃止	4
終了	20
統合	24
移管	1

R5 地方創生関係予算（集計）【再掲】

（単位：千円）

課　名	款	項・目	事　業　名	予算額		R5財源内訳					内　容
				R5	R4	国	県	地方債	その他	一般財源	
総務課	2	1・17	大学連携人材育成事業	572	456					572	法政大学企画のプログラム実施
企画財政課	2	1・17	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	76	76					76	総合戦略評価
			企業版ふるさと納税推進事業	107	107					107	企業からのふるさと納税推進
協働のまちづくり課	2	1・17	定住促進対策事業	28,000	27,900		9,750		18,200	50	転入・定住補助金の交付
			移住体験事業	2,153	2,314		144		1,950	59	移住体験ツアーの実施
			出会いサポート事業	0	813					0	婚活イベントの開催
福祉事務所	2	1・17	おおいた子育てほっとクーポン活用事業	1,842	3,159		921		900	21	子育てサービス利用クーポン配布
			健やか子育て支援事業	55,056	49,720				54,900	156	こども医療費無料化（単独分）
			青少年等自立支援就業チャレンジ事業	3,195	3,195				3,000	195	児童養護施設児童就農支援
			すくすく子育て応援事業	20,734	0				20,700	34	小学校、中学校入学時に商品券配布
農林水産課	5	1・6	薬用植物栽培支援事業	5,011	5,106				5,000	11	薬用植物栽培管理・指導委託
商工観光課	6	1・2	杵築ブランド強化推進事業	11,581	12,776	5,003			6,500	78	ブランド推進・商談会等実施
R5 ＝ 11 事業 （R4 ＝ 11 事業）				128,327	105,622	5,003	10,815	0	111,150	1,359	

：ふるさと杵築応援基金繰入金

：地域活力創出基金繰入金

債務負担行為

○一般会計　　（単位：千円）

No.	事項	期間	限度額	説明
1	総合計画策定支援委託業務	令和6年度	7,124	令和5年度及び6年度において第3次杵築市総合計画の策定支援を委託 令和5年度　3,683（当初予算措置） 令和6年度　7,124（債務負担行為） 令和5年度は、統計データの分析、地域別タウンミーティングの実施、基本構想の策定支援 令和6年度は、基本構想、基本計画における資料等の策定支援

令和5年度地方債の状況

（単位：千円）

	起債の目的	起債名称	限度額
1	臨時財政対策債	臨時財政対策債	50,000
2	県施行農業土木事業	公共事業等債	68,700
		過疎債	6,000
3	農道保全対策事業	過疎債	4,200
4	水産物供給基盤機能保全事業	過疎債	40,500
5	県施行土木事業負担金	合併特例債	28,300
6	社会資本整備総合交付金事業	辺地債	5,100
		過疎債	48,200
7	道路舗装長寿命化事業	公共施設等適正管理推進事業債	27,000
8	県施行急傾斜地崩壊対策事業	緊急自然災害防止対策事業債	21,700
9	市営急傾斜地崩壊対策事業	緊急自然災害防止対策事業債	400
10	橋梁長寿命化修繕事業	過疎債	68,400
11	県施行港湾・海岸施設整備事業	合併特例債	97,900
12	消防施設事業	過疎債	8,600
13	耕地災害復旧事業	災害復旧事業債	15,000
14	公共土木災害復旧事業	災害復旧事業債	81,100
15	過疎地域持続的発展特別事業（ソフト）　※明細下記	過疎債（ソフト）	125,900
	合計		697,000

過疎対策事業債（ソフト分）

事業名	R4 当初	R5 当初
放課後児童健全育成事業	28,300	29,500
子ども医療費助成事業	16,400	16,500
ひとり親家庭等医療費助成事業	8,200	9,500
救急医療施設運営事業	7,700	7,100
環境ボランティア支援事業	6,300	6,800
複式学級支援事業	15,700	16,600
スクールバス運行事業	48,200	39,900
計	130,800	125,900

臨時財政対策債	50,000
公共事業等債	68,700
災害復旧事業債	96,100
合併特例債	126,200
公共施設等適正管理推進事業債	27,000
緊急自然災害防止対策事業債	22,100
辺地債	5,100
過疎債	175,900
過疎債（ソフト）	125,900
計	697,000

合併特例債発行状況

（単位：千円）

	事業名	借入額計	借入実績額																	見込	予算	今後見込
			H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～R7
1	ｹｰﾌﾞﾙﾃﾚﾋﾞ整備事業(山香・大田)	1,234,700	32,100	1,095,200	107,400																	
2	総合運動公園建設事業(文化体育館)	1,175,700	3,900	440,800	677,800	47,700	5,500															
3	県道工事負担金	505,000	19,100	16,000	23,000	47,500	16,600	34,500	29,300	17,600	18,900	18,100	14,500	26,700	17,600	18,800	25,900	21,600	23,900	30,100	28,300	57,000
4	向野小学校耐震補強事業	25,000		25,000																		
5	山香統合中学校建設事業	905,500		28,000	292,000	585,500																
6	大内小学校改修事業	84,300				84,300																
7	東小学校体育館改修事業	23,000					23,000															
8	北杵築小学校耐震補強事業	53,400					5,800	47,600														
9	杵築小学校屋内運動場改築事業等	402,200					22,300	375,100	4,800													
10	山香庁舎改修事業	99,600					75,000		24,600													
11	消防庁舎等整備事業	759,800					55,400	195,400	509,000													
12	八坂小学校屋内運動場改築事業	209,900							172,100	37,800												
13	八坂小学校放課後児童ｸﾗﾌﾞ建設事業	20,100								20,100												
14	福祉公園整備事業(温水ﾌﾟｰﾙ外)	422,700							186,500	236,200												
15	山浦小学校耐震・大規模改修	65,400							3,400	62,000												
16	大田こども園舎建設事業	211,600								41,600	170,000											
17	大田小学校整備事業	307,000								19,100	287,900											
18	護江小学校屋内運動場耐震補強	99,900								4,200	95,700											
19	北杵築小学校屋内運動場耐震補強	99,800								3,300	96,500											
20	大内小学校屋内運動場耐震補強	75,700								2,800	72,900											
21	杵築幼稚園改築事業	326,200								109,800	97,100	119,300										
22	上小学校屋内運動場耐震補強事業	1,800	H26は全国防災で対応								1,800	0										
23	立石小学校耐震補強事業	3,400	H27は全国防災・緊防債で対応									3,400	0									
24	豊洋小学校管理棟耐震補強事業	57,900									2,100	55,800										
25	杵築中学校改築事業	1,676,700	合併特例債と過疎債を併用して対応							108,000	159,000	59,600	928,700	133,800	173,100	63,500	37,200	13,800				
26	文書保存庫整備事業	37,200								37,200												
27	地震津波等被害防止対策事業	6,400									6,400											
28	八坂小学校大規模改修事業	74,200									7,100	67,100										
29	中学校空調整備事業	30,300										3,800	26,500									
30	小学校空調設備整備事業	158,500											4,900	86,700	23,400	43,500						
31	杵築小学校教室増対応改修事業	54,100											33,900	20,200								
32	杵築小学校保健室増築事業	28,200													28,200							
33	山香庁舎駐車場整備事業	22,500													22,500							
34	スクールバス更新	9,500													9,500							
35	県施行港湾・海岸施設整備事業	399,700																		76,500	97,900	225,300
36	CATV伝送路敷設替・センター機器更新	2,333,100														34,000	487,800	930,300	177,800	98,100	95,800	509,300
年度計		12,000,000	55,100	1,605,000	1,100,200	765,000	203,600	652,600	929,700	699,700	1,015,400	327,100	1,008,500	267,400	274,300	159,800	550,900	965,700	201,700	204,700	222,000	791,600
借入額累計			55,100	1,660,100	2,760,300	3,525,300	3,728,900	4,381,500	5,311,200	6,010,900	7,026,300	7,353,400	8,361,900	8,629,300	8,903,600	9,063,400	9,614,300	10,580,000	10,781,700	10,986,400	11,208,400	12,000,000
借入上限額(90億円)までの残額			8,944,900	7,339,900	6,239,700	5,474,700	5,271,100	4,618,500	3,688,800	2,989,100	1,973,700	1,646,600	638,100	370,700	96,400	▲ 63,400	▲ 614,300	▲ 1,580,000	▲ 1,781,700	▲ 1,986,400	▲ 2,208,400	▲ 3,000,000
発行可能額120億円までの残額			11,944,900	10,339,900	9,239,700	8,474,700	8,271,100	7,618,500	6,688,800	5,989,100	4,973,700	4,646,600	3,638,100	3,370,700	3,096,400	2,936,600	2,385,700	1,420,000	1,218,300	1,013,600	791,600	0

地 方 債 の 状 況（全会計）

（単位：千円）

区　　分	R3年度末 現在高	R4年度末 現在高（見込）	R5年度増減見込み				R5年度末 現在高（見込）
			借入額	元金償還額	利子償還額 （一借利子含まず）	元利償還金計	
（臨時財政対策債を除く） 一般会計（借換債を除く）	13,970,773 19,876,880	12,718,702 17,945,573	647,000 697,000	1,174,118 1,703,825	42,565 50,750	1,216,683 1,754,575	12,191,584 16,938,748
合併特例債(建設分)	4,769,879	4,150,519	126,200	374,076	20,507	394,583	3,902,643
合併特例債(基金分)	33,250	0	0	0		0	0
過疎債(ソフト含む)	6,213,077	5,784,564	301,800	449,110	5,940	455,050	5,637,254
臨時財政対策債	5,906,107	5,226,871	50,000	529,707	8,185	537,892	4,747,164
災害復旧事業債	653,747	667,417	96,100	77,407	1,549	78,956	686,110
その他	2,300,820	2,116,202	122,900	273,525	14,569	288,094	1,965,577
ケーブルテレビ事業特別会計	1,632,384	1,721,200	95,800	44,050	4,574	48,624	1,772,950
普通会計（一般会計＋ケーブル特会）	21,509,264	19,666,773	792,800	1,747,875	55,324	1,803,199	18,711,698
農業集落排水事業特別会計	831,510	636,405	2,200	82,433	7,580	90,013	556,172
水道事業会計	1,592,026	1,538,068	203,700	127,656	17,164	144,820	1,614,112
工業用水道事業会計	82,218	67,431	0	15,078	1,243	16,321	52,353
下水道事業会計	4,929,321	4,820,017	229,500	482,826	49,466	532,292	4,566,691
山香病院事業会計	849,975	798,944	238,900	121,091	10,103	131,194	916,753
計	29,794,314	27,527,638	1,467,100	2,576,959	140,880	2,717,839	26,417,779

※R4から農業集落排水事業特別会計のうち立石処理区を下水道事業会計に統合

（財政規律ガイドライン：R2～R6　37億5千万円以内、単年度あたり平均7.5億円）　※R3の788,200千円のうちR4に繰越した57,700千円は未確定

【普通会計】	R2	R3	R4	R5	R6	R2～R6 計	単年度あたり平均
ガイドラインに基づく市債発行額	591,900	788,200	650,800	646,700		2,677,600	669,400

令和5年度　各特別会計当初予算(案)集計表

(単位:千円、%)

特別会計	令和5年度 当初予算(案)	令和4年度 当初予算	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備考
ケーブルテレビ事業特別会計	467,224	454,270	12,954	2.9	地方債元金償還額の増
国民健康保険特別会計	3,936,636	4,166,760	▲ 230,124	▲ 5.5	被保険者数の減に伴う給付費の減
後期高齢者医療特別会計	491,425	456,319	35,106	7.7	後期高齢者医療広域連合納付金の増
介護保険特別会計	3,850,719	3,869,398	▲ 18,679	▲ 0.5	利用者数の減に伴う給付費の減
農業集落排水事業特別会計	137,797	146,311	▲ 8,514	▲ 5.8	地方公営企業法適用支援業務委託料の減
計	8,883,801	9,093,058	▲ 209,257	▲ 2.3	

公営企業会計		令和5年度 当初予算(案)	令和4年度 当初予算	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備考
水道事業会計	収益的収入	593,359	545,421	47,938	8.8	給水使用料の増
	収益的支出	572,365	542,281	30,084	5.5	動力費の増
	資本的収入	227,049	90,354	136,695	151.3	企業債借入の増
	資本的支出	417,085	303,425	113,660	37.5	建設改良費の増
工業用水道事業会計	収益的収入	19,502	19,812	▲ 310	▲ 1.6	長期前受金戻入益の減
	収益的支出	9,946	10,835	▲ 889	▲ 8.2	減価償却費の減
	資本的収入	0	1	▲ 1	▲ 100.0	
	資本的支出	15,080	14,790	290	2.0	企業債元金償還額の増
下水道事業会計	収益的収入	645,825	659,929	▲ 14,104	▲ 2.1	他会計負担金の減
	収益的支出	640,331	655,050	▲ 14,719	▲ 2.2	減価償却費の減
	資本的収入	466,354	458,522	7,832	1.7	企業債借入の増
	資本的支出	685,264	681,512	3,752	0.6	企業債償還金の増
山香病院事業会計	収益的収入	3,283,262	3,211,709	71,553	2.2	医業外収益(負担金)の増
	収益的支出	3,283,262	3,211,709	71,553	2.2	材料費、光熱水費、燃料費の増
	資本的収入	301,493	314,932	▲ 13,439	▲ 4.3	医療機器整備に伴う起債借入の減
	資本的支出	375,535	400,934	▲ 25,399	▲ 6.3	建設改良費の減
計（収益的支出＋資本的支出）		5,998,868	5,820,536	178,332	3.1	

令和5年度当初予算（案） ケーブルテレビ事業特別会計

【歳出】 （単位：千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳					備考
						国	県	地方債	その他	一般財源	
1	総務課	1・1・1	一般管理費	315,204	309,906				309,906	0	ケーブルテレビ事業運営に要する経費 ○職員給与手当 15,667 ○ケーブルネットワーク機器改修委託 12,500 ○指定管理等委託料 230,000 ○自主番組制作機材備品購入費 5,324 ○大分県デジタルネットワークセンター等負担金 3,949 【増減理由】 委託内容の変更に伴う委託料の減
2		2・1・1	ケーブルテレビ整備事業費	124,722	107,694			95,800	11,894	0	杵築地域ケーブル網更新工事（第6工区 猪尾・三川地区）に係る経費 ○ケーブルネットワーク伝送路更新業務委託料 6,806 ○設計監理等業務委託料（FTTH化更新） 10,967 ○改修工事請負費（FTTH化更新） 89,921 【増減理由】 サブヘッドエンド更新工事完了に伴う設置委託料の減
3		3・1・1	元金	9,284	44,050				44,050	0	公債費元金償還に係る経費 ○長期債償還元金（ケーブルテレビ事業） 44,050 【増減理由】 R1借入元金の償還開始に伴う償還金元金の増
4		3・1・2	利子	4,060	4,574				4,574	0	公債費利子償還に係る経費 ○長期償還金利子（ケーブルテレビ事業） 4,574 ・既発債分 3,787 ・R4新発債 787 【増減理由】 償還金利子分が昨年度に比べ増
5		4・1・1	予備費	1,000	1,000				1,000	0	予備費
	合計			454,270	467,224	0	0	95,800	371,424	0	

【歳入】

ケーブルテレビ利用者使用料	284,712	279,902
ケーブルテレビ利用者負担金	2,376	2,376
一般会計繰入金	9,341	48,624
ケーブルテレビ基金繰入金	33,280	23,843
地方債	109,800	95,800
その他	14,761	16,679
合計	454,270	467,224

令和5年度当初予算（案） 国民健康保険特別会計

（単位:千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
1	市民生活課	1・1・1	一般管理費	43,951	14,668			14,668		※H30から国保事業は都道府県単位化 ○電算共同処理手数料　27.8円×106,743件＝2,968 ○保険証・支払通知・資格証等郵送代 2,176 ○国保事務処理標準システム運用保守点検委託料4,112　等 【増減理由】 減額の主な原因はR4は国保事務処理標準システムの導入作業委託料33,297を計上していたため。一方、R5からは同システムに係る運用保守点検委託料として4,112、保険証の印刷・封緘費として451を新規計上している
2		1・1・2	連合会負担金	1,362	1,314			1,314		○国民健康保険団体連合会負担金　1,314 ・国民健康保険団体連合会への負担金で、連合会の運営に対する共通経費
3		1・2・1	賦課徴収費	3,338	2,602		442	2,160		○納税通知、督促等経費 ○口座振替・コンビニ納付・ペイジー手数料 H26：コンビニ納付開始 H27：ペイジー決済（ネットバンキング・ATM支払等）開始 【徴収率の推移】一般被保険者現年分 R3：95.84%、R4見込：96.00% R5予算：94.50%（目標値：96.20%）
4		1・3・1	**運営協議会費**	0	122			122		○国保運営協議会委員報酬 122 国保運営協議会の運営に関する経費 ※一般会計から移管
5		2・1・1	一般被保険者療養給付費	2,682,067	2,537,045		2,527,044	10,001		○被保険者数は▲355人（医療費が高額となる70歳以上被保険者数▲83人）であり、一人当たり医療費はR4の406,990円からR4は406,904円に減少する見込である ※R4実績見込みは新型コロナウイルス感染症の影響があるため、R5当初予算の算定はR2当初予算数値を参考とする 【被保険者数見込】 R5：6,235人 （70歳未満：4,300人／70歳以上：1,935人） R4：6,590人 （70歳未満：4,572人／70歳以上：2,018人）
6		2・1・2	退職被保険者等療養給付費	300	10		8	2		※退職者医療制度の新規加入はH26年度末で終了。以降の給付対象は、経過措置適用者のみとなり、最長で令和7年度まで継続する。現在全国的にみても退職者医療制度の給付対象者は少なく、当市においてもR2.4.1以降0人であるが、他市町村から給付対象者が転入してきた場合に備え最低限の予算を計上するもの
7		2・1・3	一般被保険者療養費	15,816	14,964		14,964			○補装具費用や柔道整復施術料など R4実績見込みは新型コロナウイルス感染症の影響があるため、1人当たり給付費は一般被保険者療養給付費と同様に、R2の当初予算額2,400円とする。療養費総額は被保険者数が前年度から▲355人であることから減少見込みである （被保険者数）R4：6,590人 → R5：6,235人

令和5年度当初予算（案） 国民健康保険特別会計

（単位:千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
8	市民生活課	2・1・4	退職被保険者等療養費	50	1		1			※退職者医療制度の新規加入はH26年度末で終了。以降の給付対象は、経過措置適用者のみとなり、最長で令和7年度まで継続する。現在全国的にみても退職者医療制度の給付対象者は少なく、当市においてもR2.4.1以降0人であるが、他市町村から給付対象者が転入してきた場合に備え最低限の予算を計上するもの
9		2・1・5	審査支払手数料	6,366	6,023				6,023	○レセプト電算処理システム手数料 2.94円×106,743件＝314（R4比▲6,078件） ○審査支払手数料 53.48円×106,743件＝5,709（　〃　）
10		2・2・1	一般被保険者高額療養費	459,640	425,963		425,963			○一般高額療養費　未支給案件への勧奨通知を年2回実施している 被保険者数としては前年度比で▲355人 医療費が高額となる70歳以上被保険者数が83人の減であることなどから、一人当たり高額療養費は、R4当初予算見込69,748円からR5は68,318円へ若干減少すると予測されるため、療養給付費と同様に高額療養費についても減少する見込みである
11		2・2・2	退職被保険者高額療養費	100	1		1			※退職者医療制度の新規加入はH26年度末で終了。以降の給付対象は、経過措置適用者のみとなり、最長で令和7年度まで継続する。現在全国的にみても退職者医療制度の給付対象者は少なく、当市においてもR2.4.1以降0人であるが、他市町村から給付対象者が転入してきた場合に備え最低限の予算を計上するもの
12		2・2・3	一般被保険者高額介護合算療養費	500	500		500			○H20.4.1から制度開始。支給対象年度の区切りは8月から翌年7月 ○医療と介護の自己負担を合算し、負担限度額を超過した分が世帯主に支給される（支給額は、医療と介護の費用額に応じて按分処理）
13		2・2・4	退職被保険者等高額介護合算療養費	50	1		1			○H20.4.1から制度開始。支給対象年度の区切りは8月から翌年7月 ○医療と介護の自己負担を合算し、負担限度額を超過した分が世帯主に支給される（支給額は、医療と介護の費用額に応じて按分処理） ○R2.4.1以降新規被保険者は0人であるが、他市町村から給付対象者が転入してきた場合に備え最低限の予算を計上するもの
14		2・3・1	一般被保険者移送費	50	50		50			○重病人の入院・転院など、医師の判断で緊急の移送を行った場合に申請でき、国保が認めた場合に支給
15		2・3・2	退職被保険者等移送費	10	1		1			○重病人の入院・転院など、医師の判断で緊急の移送を行った場合に申請でき、国保が認めた場合に支給 ○R2.4.1以降新規被保険者は0人であるが、他市町村から給付対象者が転入してきた場合に備え最低限の予算を計上するもの
16		2・4・1	出産育児一時金	8,405	10,005		10,005			○出産育児一時金 ・支給額　R4.3.31までの出産420、R5.4.1以降の出産500（R5.3月議会に支給額変更に係る条例改正議案を提出予定） （負担割合：国保税1/3、繰出金2/3） ・保険者（市）から国保連合会を経由して医療機関へ支払 ※異常分娩（帝王切開など）の場合は、一時金＋療養給付の対象となる ・20件×500＝10,000
17		2・5・1	葬祭費	1,200	1,200		1,200			○葬祭費60件×20＝1,200

令和5年度当初予算（案） 国民健康保険特別会計

（単位:千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
18	市民生活課	2・6・1	傷病手当金	1,000	1,000		1,000			○傷病手当金 1,000 国保に加入する被用者のなかで、新型コロナウイルス感染症に感染した者、又は発熱等の症状があり感染が疑われる者に就労できなかった期間、就労予定していた期間に対して給付を行う ・支給額：1日当たりの支給額［＝（直近の継続した3月間の給与収入の合計額÷就労日数）×（2/3）］×支給対象となる日数 ・支給対象となる日数：労務に服することが出来なくなった日から起算して3日を経過した日から労務に服することが出来ない期間のうち就労を予定していた日 ・適用期間：R2.1.1～R5.3.31（延長の可能性あり）の間で療養のため労働に服することが出来ない期間（ただし、入院が継続する場合等は最長1年6ヵ月まで）
19		3・1・1	医療費給付費分	664,769	628,652		50,221	229,271	349,160	H30国保制度改革により、県へ納めることとなった納付金
20		3・1・2	**退職被保険者等医療給付費分**	0	391				391	H30国保制度改革により、県へ納めることとなった納付金 退職者医療給付対象者はいないが、過年度精算分として390,468円（内訳：R2分298,031円、R3分92,437円）を計上
21		3・2・1	一般被保険者後期高齢者支援金等分	169,897	181,299			38,128	143,171	H30国保制度改革により、県へ納めることとなった納付金
22		3・3・1	介護納付金分	55,806	56,558			12,617	43,941	H30国保制度改革により、県へ納めることとなった納付金
23		8・1・1	特定健康診査等事業費	24,730	24,674		23,801	1	872	○40才～74才対象 ・厚生連健康管理センター、山香病院健診センター、地域保健支援センターに特定健診・特定保健指導を委託。大分県医師会には特定健診のみ委託 ・特定保健指導→大分県医師会受診分、委託先での保健指導拒否分を保健事業担当職員で対応 ・特定健診受診率・特定保健指導実施率が、目標値（60%）に達しているか等により保険者努力支援の得点に反映される
24	健康長寿あんしん課	8・1・1	特定健康診査等事業費	1,242	1,293		1,280		13	○特定健診受診券発送用郵送料及び委託料　1,128 ○特定保健指導消耗品費等
25	市民生活課	8・2・1	健康づくり推進事業	3,278	3,220		273	62	2,885	○医療費通知、ジェネリック差額通知 ○国保連合会へのレセプト点検業務委託
26	健康長寿あんしん課	8・3・1	生活習慣病ハイリスク者保健指導事業	14,442	13,610		13,027	569	14	○会計年度（保健師・管理栄養士）報酬等 6,439 ○**健康運動指導士講話・個別指導謝礼等 123** ○特定健診未受診者対策　健診意向調査、基本健診委託料、みなし・事業所健診、保健指導事務・データ入力委託料、AI活用による未受診者対策委託費（3,637）等 ○特定保健指導未利用者への通知・電話・訪問による利用勧奨 ○要医療勧奨・重症化予防対象者への電話・訪問による医療受診・保健指導 ※事業成果は保険者努力支援制度の配点に影響

令和5年度当初予算（案） 国民健康保険特別会計

（単位:千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
27	健康長寿あんしん課	8・3・1	糖尿病性腎症重症化予防事業	351	228		219		9	○糖尿病未治療者・治療中断者への医療受診勧奨・保健指導 ○糖尿病治療中者へのかかりつけ医との連携による保健指導 ○上記に関する山香病院医師との会議謝礼及び主治医保健指導指示書作成謝礼 ※事業成果は保険者努力支援制度の配点に影響
28	市民生活課	9・1・1	基金積立金	285	352			352		○基金利子分
29		10・1・1	利子	1	1				1	○一時借入金利子
30		11・1・1	一般被保険者保険税還付金	3,500	3,500				3,500	○保険税還付金
31		11・1・2	退職被保険者当保険税還付金	500	500				500	○保険税還付金
32		11・1・3	一般被保険者還付加算金	1	1				1	○保険税還付加算金
33		11・1・4	退職被保険者等還付加算金	1	1				1	○保険税還付加算金
34		11・1・5	償還金	1	1				1	○療養給付費等負担金返還金
35		11・2・1	延滞金	1	1				1	○延滞金
36		11・3・1	直営診療施設勘定繰出金	2,750	2,750		2,750			○直営診療施設繰出金（山香病院医療機器） 山香病院の医療機器更新について、国保で補助金申請（対象経費限度額8,250×1/3＝2,750）を行い、病院事業会計へ繰出す ※3年間申請、1年間申請不可のサイクル⇒R6が次回の申請不可年度
37		11・3・2	**一般会計繰出金**	0	3,134		3,134			○一般会計繰出金 一般会計で予算化して行う保健事業（心房細動潜在患者の早期発見による健康寿命延伸事業）に係る経費のうち国保被保険者に係る経費の一部を繰り出すもの 事業総額　11,435,600円（うち、国保被保険者分5,717,800円①） 事業実施人数　400人（うち、国保被保険者数200人） 補助金総額　5,167,800円（うち、国保被保険者分2,583,900円②） 一般会計繰出金＝①-②＝3,133,900円
38		12・1・1	予備費	1,000	1,000				1,000	○予備費
	合計			4,166,760	3,936,636	0	3,075,885	309,267	551,484	

【歳入】

国民健康保険税	576,867	551,483
県支出金	3,288,630	3,075,885
基金繰入金	10,017	17,704
一般会計繰入金	280,039	280,339
第三者納付金	10,050	10,001
その他	1,157	1,224
合計	4,166,760	3,936,636

令和5年度当初予算（案） 後期高齢者医療特別会計

（単位：千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
1	市民生活課	1・1・1	一般管理費	471	3,105			3,105		○保険証・限度額認定証の送付、後期高齢者医療システム保守委託料 等 【増減理由】 後期高齢者医療の資格と保険料の賦課等の管理を行うシステム（後期高齢者医療標準システム）の端末機器が5年の更新時期を迎えるため、更新機器導入に係る経費2,639を計上したことによる増 ・端末（パソコン） 795,300円×3台＝2,385,900円 ・プリンター 126,500円×2台＝ 253,000円 【設置場所】 ・山香振興課市民生活係 端末1台・プリンター1台 ・大田振興課市民生活係 端末1台・プリンター1台 ・税務課市民税係 端末1台 ※市民生活課国保係に設置する端末、プリンターは、後期高齢者医療広域連合より貸与される予定
2		1・2・1	徴収費	1,095	1,158			1,157	1	○普通徴収納付書印刷、保険料決定通知書・納付書郵送料 等
3		2・1・1	後期高齢者医療広域連合納付金	452,752	485,161			485,161		○保険料等負担金 334,889 ○保険基盤安定負担金 150,172 等 【増減理由】 被保険者数の増加見込等に伴い保険料負担金が増加する見込みであるため 【被保険者数見込】 R5：5,844人 R4：5,796人
4		3・1・1	保険料還付金	1,000	1,000			1,000		○保険料還付金
5		3・1・2	還付加算金	1	1			1		○保険料還付加算金
6		4・1・1	予備費	1,000	1,000			1,000		○予備費
合計				456,319	491,425	0	0	491,424	1	

【歳入】		
保険料	303,106	334,889
一般会計繰入金（事務費）	2,466	5,163
一般会計繰入金（保険基盤安定）	149,636	150,172
繰越金	1	1
その他	1,110	1,200
合計	456,319	491,425

令和5年度当初予算(案) 介護保険特別会計

(単位:千円)

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
1	医療介護連携課	1・1・1	介護保険事業一般事務費	14,649	15,155			15,155	0	○介護保険運営協議会、認定調査事務（調査員人件費、訪問調査経費等）、認定事務（保険証・負担割合証送付経費、共同電算事務委託、システム使用料等）
2		1・1・2	連合会負担金	10	5			5	0	○第三者行為損害賠償求償事務共同事業手数料（国保連合会） 求償（収納）額100×5%＝5 【増減理由】 現在求償事務継続中の案件がないため減
3		1・2・1	賦課徴収費	1,668	1,717			1,717	0	○納付書印刷代、送付経費等
4		1・3・1	介護認定審査会費	5,966	6,025			6,025	0	○別杵速見地域広域市町村圏事務組合負担金 広域圏事業費26,313×22.898%＝6,025 （平等割3%＋需要額割6.341%＋審査件数割13.557%＝22.898%）
5		1・3・2	認定調査等費	10,358	9,721			9,721	0	要介護認定の一次判定を実施するための経費 ○主治医意見書作成手数料、訪問調査委託料（調査対象の11.1%を委託） 認定件数実績：R2：1,698件、R3：1,945件、R4：1,987件（見込）
6		2・1・1	居宅介護サービス給付費	1,334,256	1,312,895	389,930	164,112	518,594	240,259	○要介護1～5の在宅サービス利用に係る給付費 【サービス内容】 ・訪問系サービス ： 訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護 等 ・通所系サービス ： 通所介護、通所リハビリテーション等 【当初予算上の負担割合】 ・公費 54.7% ： 国20.0%、調整交付金9.7%、県12.5%、市12.5% ・保険料45.3% ： 保険料 （第1号被保険者保険料）18.3% 支払基金（第2号被保険者保険料）27.0% （参考）国全体： 公費50%、保険料50% ※サービス利用者数の推計は「第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画」に基づき算定（以下2・7・3まで同じ） ただし、施設サービスについては、国15.0%、県17.5% 【増減理由】 通所介護、通所リハビリテーション利用者減
7		2・1・3	地域密着型介護サービス給付費	526,557	465,339	138,206	58,167	183,809	85,157	○要介護1～5の地域密着型サービスに係る給付費 【サービス内容】 小規模多機能型居宅介護（4か所）、看護小規模多機能型居宅介護（1か所）、認知症対応型共同生活介護（3か所）、地域密着型介護老人福祉施設（1か所⇒R4廃止）、地域密着型通所介護（1か所）、認知症対応型通所介護（2か所） 【増減理由】 地域密着型介護老人福祉施設（20床）の廃止（広域型へ転換）により減少

令和5年度当初予算(案) 介護保険特別会計

(単位:千円)

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
8	医療介護連携課	2・1・5	施設介護サービス給付費	1,375,620	1,470,053	363,103	257,259	580,671	269,020	○要介護1～5の施設サービス利用に係る給付費 ・介護老人福祉施設（心助園、菩提樹、広寿苑、瑞雲荘） ・介護老人保健施設（しおはま、梅桃、グリーンケアやまが） ・介護医療院（はやみ介護医療院） 【増減理由】 介護老人福祉施設20床増床に伴う利用者の増
9		2・1・7	居宅介護福祉用具購入費	1,976	1,475	438	184	582	271	○要介護1～5の利用者の特定福祉用具購入に係る給付費。ポータブルトイレ・シャワーチェア等の購入費用について、指定事業所からの購入を条件に年10万円を限度に負担（償還払い） 【特記事項】 1件2万円以上は地域ケア会議で協議・許可とし適正化を図っている
10		2・1・8	居宅介護住宅改修費	4,877	4,752	1,411	594	1,877	870	○要介護1～5の利用者が行う手すりの取り付け、段差の解消、トイレ洋式化その他厚生労働大臣が定める種類の住宅改修工事費用について、1人20万円を限度に負担（償還払い） 【増減理由】 利用件数の減 【特記事項】 1件5万円以上は地域ケア会議で協議・許可とし適正化を図っている
11		2・1・9	居宅介護サービス計画給付費	137,095	138,496	41,133	17,312	54,706	25,345	○市町村により指定された指定居宅介護支援事業者が、要介護1～5の利用者と面談し、問題点や課題を把握し、家族やサービス事業者を含めた話し合いを行ってケアプランを作成する際の費用を負担 【増減理由】 在宅サービス利用者の増
12		2・2・1	居宅介護予防サービス給付費	51,560	47,888	14,223	5,986	18,916	8,763	○要支援1・2の在宅サービス利用に係る給付費 【サービス内容】 ・訪問系サービス→介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護 等 ・通所系サービス→介護予防通所リハビリテーション、 介護予防短期入所生活介護 等 【増減理由】 介護予防通所リハビリテーション等の利用者の減
13		2・2・3	地域密着型介護予防サービス給付費	7,141	6,627	1,968	828	2,617	1,214	○要支援1・2の地域密着型サービスに係る給付費 【サービス内容】 介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型通所介護 等 【増減理由】 介護予防小規模多機能型居宅介護利用者の減

令和5年度当初予算(案) 介護保険特別会計

(単位:千円)

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
14	医療介護連携課	2・2・5	介護予防福祉用具購入費	258	621	184	78	246	113	○要支援1・2の利用者の特定介護予防福祉用具購入に係る給付費。 ポータブルトイレ・シャワーチェア等の購入費用について、指定事業所からの購入を条件に年10万円を限度に負担(償還払い) 【特記事項】 1件2万円以上は地域ケア会議で協議・許可とし適正化を図っている 【増減理由】 一件当たりの単価の増
15		2・2・6	介護予防住宅改修費	1,996	1,547	459	193	611	284	○要支援1・2の利用者が行う手すりの取り付け、段差の解消、トイレ洋式化その他厚生労働大臣が定める種類の住宅改修工事費用について、1人20万円を限度に負担(償還払い) 【特記事項】 1件5万円以上は地域ケア会議で協議・許可とし適正化を図っている 【増減理由】 利用件数の減
16		2・2・7	介護予防サービス計画給付費	6,386	6,298	1,871	787	2,487	1,153	○指定介護予防支援事業者が、要支援1・2の利用者と面談し、問題点や課題を把握し、家族やサービス事業者を含めた話し合いを行ってケアプランを作成する際の費用を負担
17		2・3・1	審査支払手数料	3,234	3,169	941	396	1,252	580	○介護保険サービス費用の審査手数料 約43,208件×73.34円(国保連合会)
18		2・4・1	高額介護サービス費	97,472	95,000	28,215	11,875	37,525	17,385	○要介護1～5の人が1ヶ月に支払った利用者負担額が一定の限度額を超える場合、超過した部分を高額介護サービス費として償還払い 【増減理由】 R3.8制度改正による負担限度額引き上げ等により給付費の減
19		2・4・2	高額介護予防サービス費	51	72	21	9	28	14	○要支援1・2の人が1ヶ月に支払った利用者負担額が一定の限度額を超える場合、超過した部分を高額介護予防サービス費として償還払い
20		2・5・1	高額医療合算介護サービス費	15,098	15,000	4,455	1,875	5,925	2,745	○「高額介護サービス費」による軽減を除いた医療保険・介護保険の年間自己負担額の世帯での合計額が一定の限度額を超えた場合、超過した分を償還払い(要介護1～5の人が対象) ○自己負担の合計額に占める割合を勘案して、医療保険と介護保険で償還額を按分 【増減理由】 利用見込人数の減

令和5年度当初予算（案） 介護保険特別会計

（単位：千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
21	医療介護連携課	2・5・2	高額医療合算介護予防サービス費	145	100	30	13	40	17	上記2・5・1の「高額医療合算介護サービス費」と同様の内容 （対象者は要支援1・2） 【増減理由】 利用見込人数の減
22		2・7・1	特定入所者介護サービス費	152,148	140,309	34,656	24,554	55,422	25,677	○低所得の要介護者（要介護1～5）が施設サービスや短期入所サービスを利用した場合、食費、居住費（特養、老健、介護医療院の3施設が対象）のうち、自己負担超過分を給付し負担軽減を図る 【増減理由】 R3.8制度改正による負担限度額引き上げにより給付費の減
23		2・7・3	特定入所者介護予防サービス費	19	10	3	2	4	1	上記2・7・1の「特定入所者介護サービス費」と同様の内容 （対象者は要支援1・2） 【増減理由】 R3.8制度改正による負担限度額引き上げにより給付費の減
24		3・1・1	財政安定化基金拠出金	1	1			1	0	○給付費の急激な伸びや保険料未納に対応するため、国・県・市が1/3ずつ財源負担を行い、県が設置する財政安定化基金への拠出金 ○介護保険事業計画1期分の1/1000を3年に分けて拠出、借入実績がないため積立なし
25		5・1・1	介護予防・生活支援サービス事業費（第１号事業）	40,046	31,206	14,978	3,901	12,327	0	○要支援者及び総合事業対象者に対して、要介護状態等となることの予防又は悪化の防止及び地域における自立した日常生活の継続を目的とした在宅サービス利用に係る給付費 【サービス内容】 ・訪問型サービス→訪問型生活機能アップ、訪問型サービスＡ 訪問型サービスＣ（短期集中予防サービス） ・通所型サービス→通所型元気アップ、通所型サービスＡ 通所型サービスＣ（短期集中予防サービス） ・配食サービス 【増減理由】 通所型サービスＣ利用者の減

令和5年度当初予算（案） 介護保険特別会計

（単位：千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
26	医療介護連携課	5・1・2	介護予防ケアマネジメント事業費	5,235	4,291	1,774	536	1,695	286	○要支援者や総合事業対象者に対し、予防サービス事業、生活支援サービス事業、その他適切な事業が効率的に提供されるよう、本人や家族にアセスメントを行い、介護予防ケアプランを作成するための経費 包括支援センター及び包括支援センターから委託を受けた指定居宅介護支援事業所が行う 【増減理由】 通所型サービスＣ利用者の減
27		5・2・1	介護予防普及啓発事業	18,793	19,636	7,622	2,455	7,757	1,802	○要支援、要介護状態になることを防ぐため、介護認定を受けていない人や総合事業に参加していない65歳以上を対象とした介護予防教室等を実施 ・まちかどなんでも相談室 杵築北浜区（よろうえ）、山香若宮区（ほっと） ※管理栄養士、看護師、ボランティアのスタッフが健康や食生活のアドバイスや介護予防体操を実施
28		5・2・1	地域リハビリテーション活動支援事業	320	406	120	51	161	74	○週一通いの場育成支援 250 週一通いの場参加者の身体機能等に応じた指導と生活目標の評価を専門職が実施。また、対象の生活目標の設定と評価を行い、対象者のモチベーションの向上を図る ○地域リハビリテーション活動支援事業委託料 156 通所系・施設系事業所職員のスキルアップのため、リハビリテーション専門職（作業・理学療法士等）を派遣し指導を行う
29		5・2・1	介護予防把握事業	5,004	2,520	748	315	995	462	○個人の心身状況及び性別・年代等による特徴や地域の高齢者像の傾向を把握するため80～84歳の高齢者の個別訪問を実施。 調査結果を地域での見守りや住民相互による通いの場づくり等の展開の基礎資料として活用する
30		5・2・1	高齢者の保健事業と介護予防等の一体化事業	14,033	12,261			11,433	828	○高齢者（後期）の介護予防と生活習慣病等の疾病予防・重症化予防の一体的実施により、健康寿命の延伸を図る。後期高齢者医療広域連合より業務委託 ※後期高齢者広域連合受託料収入【上限①企画・調整等の業務に要する費用　医療専門職1名5,800②高齢者に対する個別的な支援に要する費用　医療専門職1名3,500、③その他経費（1圏域ごと500）までは100％補てん】

令和5年度当初予算(案) 介護保険特別会計

(単位:千円)

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
31	医療介護連携課	5・3・3	地域ケア会議開催事業	445	455	175	88	88	104	○個別ケースについて、多職種で検討を重ねることにより、地域の共通課題を関係者で共有し、課題解決に向け、関係者間の調整、ネットワーク化等をボトムアップで実現する ・毎月第1・3水曜日 ・専門職の参加→作業（理学）療法士、薬剤師、医師、 ※歯科衛生士、管理栄養士の市職員も参加 【内訳】助言者謝礼、助言者旅費等
32		5・3・4	介護給付等費用適正化事業	53	43	17	8	8	10	○以下の各種サービス・事業が適切に提供できているかを点検 ①認定調査：認定調査票の点検 ②ケアプランの点検：サービス計画の内容を市職員の第三者が点検 事業所職員の資質向上のための研修の実施 ③住宅改修等の点検：住宅改修の申請・竣工時調査、福祉用具購入の訪問調査 ④レセプトとの突合・縦覧点検：医療保険入院情報等と介護保険の給付情報の突合等 ①④については、市職員で対応。②にかかる研修費と③の訪問調査のみ予算計上
33		5・3・4	家族介護継続支援事業（介護用品支給）	1,105	1,170	450	225	225	270	○在宅介護家族の身体的・精神的・経済的負担を軽減するため、介護用品の支給を実施する ※年額一人当たり10万円を上限に給付券方式による現物支給 ※紙おむつ、尿取りパッドが大部分 【対象者】要介護4・5の要介護者を在宅で介護している市民税非課税世帯のもの

令和5年度当初予算（案） 介護保険特別会計

（単位：千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳				備考
						国	県	その他	一般財源	
34	医療介護連携課	5・3・4	成年後見制度利用支援事業	781	781	301	150	150	180	○認知症等で判断能力が不十分なため、成年後見制度の利用が必要であるが、身寄りがなかったり費用負担が困難な場合に、費用を支給することで制度の適切な利用を確保する
35		5・3・4	一般高齢者配食事業	1,987	1,395	537	269	269	320	○在宅のひとり暮らしの高齢者等（介護予防・日常生活支援総合事業で配食支援を受けている者を除く）が地域で自立した生活を継続できるよう、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、配食事業者に、高齢者の安否確認状況を含めて委託する ・委託料：3,000食×400円＋1,950食×100円 ※R1より地域加算＋100円を新設 ・対象者：栄養改善がが必要な一般高齢者 【単価】利用者400円＋市400～500円＝800～900円/食
36		5・3・4	緊急通報装置設置事業	6,077	5,580	2,148	1,074	1,074	1,284	○緊急通報装置の無料貸し出し及び24時間対応オペレーター業務委託
37		5・3・5	在宅医療・介護連携推進事業費	119	119	46	23	23	27	○地域包括ケアシステムの構築推進に係る「医療・介護連携の促進」、「医療・介護機能個々の強化」、「市全体の健康・介護予防意識の高揚」を目的とする ・杵築市在宅医療・介護連携推進協議会の開催 ・東部圏域合同研修会　等
38		5・3・7	認知症ケア向上推進事業	3,805	4,014	1,545	773	773	923	○認知症の人を支える取り組みやつながりを支援（R2より「認知症ケア向上推進事業」として 認知症地域支援推進員を配置し社協委託） ①介護者のつどい：杵築・山香の②カフェにて計12回実施 ②認知症カフェの運営支援：市内4か所 ③認知証ケアに関する普及啓発：一般市民向け講演会の開催等 ④認知症SOSネットワーク模擬訓練・学習会 ○認知症総合支援事業・研修会
39		5・3・7	認知症初期集中支援推進事業	1,064	1,064	410	205	205	244	○医師・看護師・作業療法士・社会福祉士等の専門職から構成される認知症初期集中支援チームが、認知症の疑いのある人や認知症の人、その家族を訪問し、アセスメントや家族支援等の初期の支援を包括的・集中的に行い、自立支援のサポートを実施 ・事業は山香病院に委託 ・R4年度見込 対象者10名（うち、新規10名）

令和5年度当初予算（案） 介護保険特別会計

（単位：千円）

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳 国	県	その他	一般財源	備考
40	医療介護連携課	5・4・1	審査支払手数料	294	217	64	27	86	40	○総合事業の審査手数料 2,950件×73.34円（国保連合会）
41		7・1・1	介護給付費準備基金積立金	159	242			242	0	○基金利子 242
42		8・1・1	生きがい活動支援通所事業	8,400	7,200	7,000			200	在宅の比較的元気な一人暮らしの高齢者に対し、生きがい対応型デイサービス事業を実施し、利用対象者のニーズ及び身体の状況に応じ、きめ細かなサービスを提供することによって、当該高齢者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図ることを目的とする ○委託料 7,200（1,500円×4,800回（延べ利用回数）） ○予備費
43		9・1・1	予備費	1,000	1,000			1,000	0	
44		10・1・1	第１号被保険者保険料還付金	1,000	1,000			1,000	0	○保険料還付金
45		10・3・1	他会計繰出金	11,137	13,844			1,281	12,563	○重層的支援体制整備事業実施に伴う一般会計への繰出金
	合計			3,869,398	3,850,719	1,059,182	554,324	1,538,728	698,485	

【歳入】

介護保険料	657,000	636,911
国庫支出金	1,031,014	1,059,182
支払基金交付金	1,023,401	1,018,623
県支出金	552,559	554,324
一般会計繰入金	572,521	569,858
基金繰入金	18,773	0
その他	14,130	11,821
合計	3,869,398	3,850,719

令和5年度当初予算(案) 農業集落排水事業特別会計

【歳出】

(単位:千円)

	課名	款・項・目	事業名	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算	財源内訳					備考
						国	県	地方債	その他	一般財源	
1	上下水道課	1・1・1	一般管理費	55,732	47,284			2,200	32,111	12,973	農業集落排水施設の管理運営に要する経費 ○職員給料等 9,178 ○施設管理業務委託料 10,775 ○地方公営企業法適用支援業務委託料 2,200 ・会計システム構築業務委託 大田地区 処理場2箇所、汚水管渠45km、汚水ポンプ55箇所 整備率100%、接続率82.59% (R4.3月末) 【増減理由】 地方公営企業法適用支援業務委託料の減
2		3・1・1	元金	81,498	82,433				82,433	0	下水道債、資本費平準化債の元金償還に係る経費
3		3・1・2	利子	8,581	7,580				7,580	0	下水道債、資本費平準化債の利子償還に係る経費
4		4・1・1	予備費	500	500				0	500	予備費
	合計			146,311	137,797	0	0	2,200	122,124	13,473	

【歳入】

農業集落排水使用料	13,443	13,473
一般会計繰入金	115,852	121,409
農業集落排水減債基金繰入金	700	700
下水道事業債	16,300	2,200
その他	16	15
合計	146,311	137,797

令和5年度当初予算(案) 水道事業会計

【収益的収入】 (　) 内数値は令和4年度当初予算額　(単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 水道事業収益		(545,421) 593,359		
	1. 営業収益	(424,531) 477,251	給水使用料	(412,726) 463,591
			新規加入金	(3,069) 2,629
			一般会計負担金	(1,500) 1,500
			使用料徴収事務委託料	(6,627) 8,782
			うち、公共下水道	5,051
			うち、特環下水道	2,453
			うち、農集落排水	648
			うち、平尾台汚水	384
			うち、沓掛給水施設（市営住宅）	246
			計	8,782
			その他営業収益	(609) 749
	2. 営業外収益	(120,888) 116,106	人件費負担金 (課長及び工業用水道職員)	(6,213) 5,659
			一般会計補助金	(84,957) 81,688
			長期前受金戻入益	(29,709) 27,852
			その他営業外収益 (消費税等)	(9) 907
	3. 特別収益	(2) 2		(2) 2

【収益的支出】　(単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 水道事業費用		(542,281) 572,365		
	1. 営業費用	(520,226) 552,498	人件費（正規8名） （職員給のみ表示）	(74,248) 60,927
			汚泥処分委託料	(36,450) 37,085
			配水管等修繕費	(55,602) 55,625
			原水・配水動力費	(56,523) 80,864
			水道料金システム改修	(1,000) 4,840
			減価償却費	(189,478) 183,961
			賞与引当金繰入額	(5,318) 4,321
			法定福利費繰入額	(1,065) 879
			その他営業費用	(126,494) 123,996
	2. 営業外費用	(20,354) 18,166	企業債償還利息	(19,352) 17,164
			消費税及び 地方消費税	(1,000) 1,000
			その他営業外費用	(2) 2
	3. 特別損失	(701) 701	過年度損益修正損	(700) 700
			その他特別損失	(1) 1
	4. 予備費	(1,000) 1,000		(1,000) 1,000

令和5年度当初予算(案) 水道事業会計

【資本的収入】 (単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 資本的収入		(90,354) 227,049		
	1. 企業債	(73,900) 203,700	水道設備工事費	(7,300) 107,400
			第1次拡張事業	(51,500) 96,300
			機械器具改良費	(15,100) 0
	2. 工事負担金	(13,200) 14,000	一般会計負担金	(3,200) 4,000
			工事補償金	(10,000) 10,000
	3. 固定資産売却代金	(1) 1	固定資産売却代金	(1) 1
	4. 出資金	(3,253) 9,348	一般会計出資金	(3,253) 9,348

【資本的支出】 (単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 資本的支出		(303,425) 417,085		
	1. 建設改良費	(175,567) 289,429	人件費(正規2人)	(16,909) 14,735
			配水管布設替工事	(48,868) 94,075
			浄水場整備事業	(51,590) 106,300
			機械器具改良費	(30,252) 24,737
			賞与引当金取崩額	(1,256) 1,104
			法定福利費取崩額	(254) 225
			その他建設改良費	(26,438) 48,253
	2. 企業債償還金	(127,858) 127,656	元金償還額	(127,858) 127,656

内部留保資金の推移(R4、R5年度末は見込額) (単位:千円)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
留保額	231,555	276,032	284,795	301,805	336,190	377,512	426,010	485,523	440,077	442,121	415,976	366,446	323,040	349,393
増減	19,746	44,477	8,763	17,010	34,385	41,322	48,498	59,513	▲ 45,446	2,044	▲ 26,145	▲ 49,530	▲ 43,406	26,353

令和5年度当初予算(案) 工業用水道事業会計

【収益的収入】 (　) 内数値は令和4年度当初予算額　(単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 工業用水道事業収益		(19,812) 19,502		
	1. 営業収益	(18,601) 18,601	給水使用料	(18,600) 18,600
			その他営業収益	(1) 1
	2. 営業外収益	(1,211) 901	長期前受金戻入益	(309) 0
			その他営業外収益	(901) 901

【収益的支出】　(単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 工業用水道事業費用		(10,835) 9,946		
	1. 営業費用	(8,600) 8,001	取水及び送水費	(2,102) 2,102
			減価償却費	(5,046) 4,667
			その他営業費用	(1,452) 1,232
	2. 営業外費用	(2,135) 1,845	企業債償還利息	(1,533) 1,243
			消費税及び地方消費税	(600) 600
			その他営業外費用	(2) 2
	4. 予備費	(100) 100		(100) 100

【資本的収入】　(単位:千円)

款	項	予定額	説明
1. 資本的収入		(1) 0	(1) 0
	1. 企業債	(1) 0	(1) 0

【資本的支出】　(単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 資本的支出		(14,790) 15,080		
	1. 建設改良費	(2) 2	設備工事費	(1) 1
			固定資産購入費	(1) 1
	2. 企業債償還金	(14,788) 15,078	元金償還額	(14,788) 15,078

内部留保資金の推移（R4、R5年度末は見込額）　(単位：千円)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
留保額	28,338	26,349	24,205	21,217	20,112	19,014	18,060	17,107	16,074	15,039	14,352	13,503	12,910	11,346
増減	▲ 1,110	▲ 1,989	▲ 2,144	▲ 2,988	▲ 1,105	▲ 1,098	▲ 954	▲ 953	▲ 1,033	▲ 1,035	▲ 687	▲ 849	▲ 593	▲ 1,564

令和5年度当初予算(案) 下水道事業会計

【収益的収入】(　) 内数値は令和4年度当初予算額　(単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 下水道事業収益		(659,929) 645,825		
	1. 営業収益	(195,352) 198,479	下水道使用料	(125,095) 126,759
			他会計負担金 (雨水処理負担金)	(70,036) 71,499
			その他営業収益	(221) 221
	2. 営業外収益	(464,577) 447,346	他会計補助金	(15,800) 13,900
			他会計負担金	(213,233) 203,973
			長期前受金戻入益	(235,443) 229,372
			その他営業外収益	(101) 101

【収益的支出】　(単位:千円)

款	項	予定額	説明	
1. 下水道事業費用		(655,050) 640,331		
	1. 営業費用	(597,586) 590,090	人件費(正規4名)	(32,932) 28,845
			施設管理等委託料 (保守点検、汚泥処理運搬等)	(40,140) 37,306
			処理場動力費	(13,604) 18,820
			船団方式事業管理運営費負担金	(29,859) 30,257
			賞与引当金繰入額	(2,507) 2,220
			法定福利費引当金繰入額	(504) 452
			減価償却費	(455,244) 444,856
			その他営業費用	(22,796) 27,334
	2. 営業外費用	(56,710) 49,466	企業債償還利息	(55,434) 49,466
			消費税及び 地方消費税	(1,276) 0
	3. 特別損失	(4) 25	その他特別損失	(4) 25
	4. 予備費	(750) 750		(750) 750

令和5年度当初予算(案)　下水道事業会計

【資本的収入】　（単位:千円）

款	項	予定額	説明	
1. 資本的収入		(458,522) 466,354		
	1. 企業債	(213,900) 229,500	下水道事業債 （うち過疎債分　47,800千円）	(80,100) 96,000
			資本費平準化債	(120,000) 120,000
			特別措置	(13,800) 13,500
	2. 工事負担金	(3,089) 2,536	受益者負担金 分担金	(1,089) 536
			工事補償金	(2,000) 2,000
	3. 他会計出資金	(139,008) 144,234	一般会計出資金	(139,008) 144,234
	4. 国庫補助金	(48,500) 30,500	国庫補助金	(48,500) 30,500
	5. 県補助金	(15,025) 12,584	県補助金	(15,025) 12,584
	6. 投資償還等	(39,000) 47,000	減債基金繰入金収入	(39,000) 47,000

【資本的支出】　（単位:千円）

款	項	予定額	説明	
1. 資本的支出		(681,512) 685,264		
	1. 建設改良費	(190,726) 189,104	人件費（正規4名）	(29,880) 30,239
			3号汚水枝線整備工事	(0) 5,800
			立石汚水幹線整備工事	(12,000) 34,000
			三川雨水ポンプ場建設工事	(50,000) 70,000
			ストックマネジメント対策計画策定委託業務（処理場）	(13,500) 25,100
			賞与引当金取崩額	(2,349) 2,339
			法定福利費引当金取崩額	(474) 476
			その他建設改良費	(82,523) 21,150
	2. 企業債償還金	(475,011) 482,826	元金償還額	(475,011) 482,826
	3. 投資	(15,025) 12,584	減債基金積立金	(15,025) 12,584
	4. 予備費	(750) 750		(750) 750

令和5年度当初予算（案）　市立山香病院事業会計

【収益的収入】（　）内数値は令和4年度当初予算額　（単位:千円）

款	項	予定額	説明	
1.病院事業収益		(3,211,709) 3,283,262		
	1.医業収益	(2,406,426) 2,421,626	入院収益	(1,706,396) 1,705,669
			外来収益	(533,247) 548,432
	2.医業外収益	(359,788) 409,638	一般会計補助金	(101,677) 47,467
			一般会計負担金	(117,368) 220,362
	4.訪問看護ステーション	(44,571) 52,581	訪問看護収益等	(44,571) 52,476
	6.老人保健施設収益	(340,543) 343,497	施設介護料収益	(188,065) 189,311
			居宅介護料収益	(113,120) 117,264
			その他施設療養収益	(34,394) 32,276
	7.居宅介護支援収益	(33,355) 30,880	居宅介護収益等	(33,355) 30,879
	8.ヘルパーステーション収益	(27,023) 25,037	介護給付費収益等	(27,023) 25,036

【収益的支出】　（単位:千円）

款	項	予定額	説明	
1.病院事業費用		(3,211,709) 3,283,262		
	1.医業費用	(2,689,000) 2,749,181	給与費（医師15、看護師99、医療技術51、一般職16、会年（ﾌﾙ）34）	(1,898,765) 1,897,029
			材料費（薬品、診療材料等）	(246,485) 263,430
			経費（委託料、使用料及び賃借料、光熱水費、消耗品等）	(377,956) 409,091
			減価償却費	(156,334) 168,161
	2.医業外費用	(27,719) 31,560	企業債利息	(7,235) 6,662
	3.特別損失	(6,703) 6,203	過年度損益修正損	(700) 700
	4.訪問看護ステーション	(47,648) 46,566	給与費（看護師6、会年（短）1）	(47,648) 42,271
	6.老人保健施設費用	(377,982) 392,720	給与費（看護師10、準看護師1、技師9、介護員8、介護支援専門員1、相談員1、一般職1、会年（ﾌﾙ）12）	(274,698) 271,662
			材料費（薬品、診療材料等）	(25,748) 27,200
			経費（使用料及び賃借料、光熱水費、委託料等）	(53,529) 69,599
			減価償却費	(19,614) 20,387
	7.居宅介護支援費用	(33,038) 33,112	給与費（看護師1、介護支援専門員4）	(30,284) 30,725
	8.ヘルパーステーション費用	(29,528) 23,500	給与費(介護福祉士1、会年（ﾌﾙ）2)	(25,263) 20,111

ア　退職者数（正職）と退職手当の推移（R4年度末は見込値（単位:人、千円）

		H29	H30	R1	R2	R3	R4
定年退職	人数	2	4	3	8	3	1
	増減	0	2	▲ 1	5	▲ 5	▲ 2
	手当額	0	0	0	0	0	0
	増減	0	0	0	0	0	0
中途退職	人数	8	12	10	7	17	12
	増減	▲ 9	4	▲ 2	▲ 3	10	▲ 5
	手当額	0	0	0	0	0	0
	増減	0	0	0	0	0	0
引当金		66,570	52,041	81,505	77,075	97,710	97,000
引当金取崩額		79,678	46,099	106,895	81,852	150,372	86,085
年度末残高		693,972	699,914	674,524	669,747	617,085	628,000

※令和4年度退職手当引当見込 97,000千円　※中途退職は勧奨分を含む

イ運転資金（流動資産－流動負債）の推移（R4、5年度末は見込額）　（単位:千円）

	H30	R1	R2	R3	R4	R5
運転資金	972,153	1,054,883	1,273,716	1,601,687	1,920,910	1,947,897
増減	24,125	82,730	218,833	327,971	319,223	26,987

【資本的収入】　（単位：千円）

款	項	予定額	説明	
1.資本的収入		(314,932) 301,493		
	1.出資金	(58,779) 59,840	一般会計出資金	(58,779) 59,840
	2.補助金	(2,751) 2,751	国庫補助金	(2,750) 2,750
			県費補助金	(1) 1
	3.企業債	(253,400) 238,900	医療機器整備事業	(185,300) 185,800
			付帯施設整備事業	(67,000) 31,700
			介護サービス施設整備事業	(1,100) 21,400

【資本的支出】　（単位：千円）

款	項	予定額	説明	
1.資本的支出		(400,934) 375,535		
	1.企業債償還金	(129,331) 121,091	元金	(129,331) 121,091
	2.建設改良費	(269,082) 251,923	医療機器整備等	(171,772) 196,775
			建物	(67,065) 33,105
			車両	(3,280) 3,040
			無形固定資産（ｿﾌﾄｳｪｱ、ﾘｰｽ資産）	(24,471) 16,509
	4.貸付金	(2,520) 2,520	看護学生奨学資金貸付、医師教育研修	(2,520) 2,520

基 金 の 状 況

【普通会計(一般会計＋ケーブル特会)】

(単位:千円)

基 金 名	R3末 現在高	R4予算計上額(3月補正後) 積立額	R4予算計上額(3月補正後) 取崩額	R4末 現在高(見込)	R5当初予算計上額 積立額	R5当初予算計上額 取崩額	R5末 現在高(見込)
財政調整基金	2,315,276	282,768	0	2,598,044	3,587	0	2,601,631
減債基金	541,806	882	501,208	41,480	840	0	42,320
財政調整用基金　計　①	2,857,082	283,650	501,208	2,639,524	4,427	0	2,643,951
市有施設整備基金	426,848	16,036	52,900	389,984	16,787	40,700	366,071
地域活力創出基金	807,194	4,078	249,273	561,999	1,251	286,400	276,850
職員退職手当基金	240,575	9,504	50,000	200,079	210,373	0	410,452
庁舎等複合施設整備基金	50,171	82	0	50,253	78	0	50,331
森林環境譲与税基金	24,484	1,740	0	26,224	38	6,634	19,628
環境対策基金	57,155	4,978	7,718	54,415	89	13,228	41,276
合併振興基金	1,350,365	2,198	0	1,352,563	2,093	0	1,354,656
ふるさと杵築応援基金	687,894	482,602	547,285	623,211	257,008	571,300	308,919
市営住宅基金	32,914	54	0	32,968	51	0	33,019
城下町保存基金	37,567	762	300	38,029	759	300	38,488
ケーブルテレビ事業基金	254,157	18,248	33,947	238,458	394	23,843	215,009
中山間ふるさと水と土保全対策基金	28,729	47	0	28,776	45	0	28,821
地域福祉基金(元本579,362)	631,930	1,029	15,000	617,959	980	15,000	603,939
岩尾育英資金	2,237	0	308	1,929	0	308	1,621
吉岩・熊井育英資金	3,083	0	306	2,777	0	307	2,470
二階堂育英資金	28,881	0	1,363	27,518	0	1,365	26,153
その他の基金　計　②	4,664,184	541,358	958,400	4,247,142	489,946	959,385	3,777,703
合 計 ①＋②	7,521,266	825,008	1,459,608	6,886,666	494,373	959,385	6,421,654
土地開発基金(現金)	285,396	465	0	285,861	443	0	286,304
土地開発基金(不動産)	276,880	0	0	276,880	0	0	276,880
計	562,276	465	0	562,741	443	0	563,184

土地開発基金(土地所有分)

名 称		面積(㎡)	金額(円)
城下町資料館横用地		1,145.93	15,000,000
八坂住環境	新庄公園	6,202.00	34,770,677
	ワンド	14,146.92	79,308,994
	児童公園	996.00	5,583,940
山香中心市街地	山香小学校横用地	6,607.18	64,655,691
JR杵築駅裏用地	旧JA杵築用地　・・一部を一般会計で取	11,497.00	55,967,521
	中央柑橘連用地(道路分含む)　・・同上	3,532.00	17,192,790
野上家周辺用地		279.17	4,400,000
合 計		**44,406.20**	**276,879,613**

	R4当初 取崩額	R5当初 取崩額	R5－R4
財政調整基金	0	0	0
減債基金	0	0	0
市有施設整備基金	36,600	40,700	4,100
地域活力創出基金	206,100	286,400	80,300
職員退職手当基金	40,000	0	▲ 40,000
庁舎等複合施設整備基金	0	0	0
森林環境譲与税基金	1,015	6,634	5,619
環境対策基金	7,718	13,228	5,510
合併振興基金	0	0	0
ふるさと杵築応援基金	379,400	571,300	191,900
市営住宅基金	0	0	0
城下町保存基金	300	300	0
ケーブルテレビ事業基金	33,280	23,843	▲ 9,437
中山間ふるさと水と土	0	0	0
地域福祉基金	15,000	15,000	0
岩尾育英資金	308	308	0
吉岩・熊井育英資金	306	307	1
二階堂育英資金	1,362	1,365	3
	721,389	959,385	237,996

基 金 の 状 況（全会計）

（単位：千円）

基 金 名	R3末 現在高	R4予算計上額(3月補正後) 積立額	R4予算計上額(3月補正後) 取崩額	R4末 現在高(見込)	R5当初予算計上額 積立額	R5当初予算計上額 取崩額	R5末 現在高(見込)
財政調整基金	2,315,276	282,768	0	2,598,044	3,587	0	2,601,631
減債基金	541,806	882	501,208	41,480	840	0	42,320
財政調整用基金　計　①	2,857,082	283,650	501,208	2,639,524	4,427	0	2,643,951
市有施設整備基金	426,848	16,036	52,900	389,984	16,787	40,700	366,071
地域活力創出基金	807,194	4,078	249,273	561,999	1,251	286,400	276,850
職員退職手当基金	240,575	9,504	50,000	200,079	210,373	0	410,452
庁舎等複合施設整備基金	50,171	82	0	50,253	78	0	50,331
森林環境譲与税基金	24,484	1,740	0	26,224	38	6,634	19,628
環境対策基金	57,155	4,978	7,718	54,415	89	13,228	41,276
合併振興基金	1,350,365	2,198	0	1,352,563	2,093	0	1,354,656
ふるさと杵築応援基金	687,894	482,602	547,285	623,211	257,008	571,300	308,919
市営住宅基金	32,914	54	0	32,968	51	0	33,019
城下町保存基金	37,567	762	300	38,029	759	300	38,488
ケーブルテレビ事業基金	254,157	18,248	33,947	238,458	394	23,843	215,009
中山間ふるさと水と土保全対策基金	28,729	47	0	28,776	45	0	28,821
地域福祉基金(元本579,362)	631,930	1,029	15,000	617,959	980	15,000	603,939
岩尾育英資金	2,237	0	308	1,929	0	308	1,621
吉岩・熊井育英資金	3,083	0	306	2,777	0	307	2,470
二階堂育英資金	28,881	0	1,363	27,518	0	1,365	26,153
その他の基金　計　②	4,664,184	541,358	958,400	4,247,142	489,946	959,385	3,777,703
合　計　①＋②	7,521,266	825,008	1,459,608	6,886,666	494,373	959,385	6,421,654
土地開発基金(現金)	285,396	465	0	285,861	443	0	286,304
土地開発基金(不動産)	276,880	0	0	276,880	0	0	276,880
土地開発基金　計　③	562,276	465	0	562,741	443	0	563,184
普通会計　計 ①+②+③	8,083,542	825,473	1,459,608	7,449,407	494,816	959,385	6,984,838
国民健康保険基金	226,702	60,498	0	287,200	352	17,704	269,848
国民健康保険高額療養費貸付基金	8,000	0	0	8,000	0	0	8,000
介護保険介護給付費準備基金	156,080	71,553	0	227,633	242	0	227,875
農業集落排水事業減債基金	9,541	16	700	8,857	15	700	8,172
公共下水道事業減債基金	120,210	10,988	33,000	98,198	9,000	41,000	66,198
特定環境保全公共下水道事業減債基金	43,923	4,037	6,000	41,960	3,584	6,000	39,544
特別会計、企業会計基金　計　④	564,456	147,092	39,700	671,848	13,193	65,404	619,637
全会計　計 ①+②+③+④	8,647,998	972,565	1,499,308	8,121,255	508,009	1,024,789	7,604,475

事務事業・補助金の外部評価で指摘された事業の対応（令和5年度当初予算案）

◎事業及び補助金　　（単位：千円）

No.	事業名	外部評価		担当課		R4当初	R5当初
		評価結果	意見	評価結果	対応内容		
52	自主防災組織活性化事業補助金	継続	組織が結成されていない区もあるが、災害時には広域での対応は困難となることから、自主的な活動が行えるよう十分な周知に努め、防災訓練がなされるよう広報を行う必要がある。	継続	小規模行政区では、防災訓練を行うことが困難な地区もあることから、行政支援や行政区同士での連携による訓練（共助）など、具体的な取組につながるよう広報に取り組む。また、防災士を中心に活動している行政区は、さらに自主的な訓練に取り組んでもらうよう推進する。	700	700
86	出会いサポート事業	継続	婚活イベント実施後のフォローをしっかり行い、結婚の実績から定住促進に役立っているかを見極め、事業の継続を判断する必要がある。	内容見直し	市が実施する事業は見直しを行い、大分県が行う自治体との連携事業（県が実施、市は市民への広報・参加者取りまとめ）や民間が実施するイベント等の情報提供を行い、選択肢を増やすとともに間接的に婚活支援を行なう手法へと変更する。	813	0
186	障がい者手帳等取得助成金	内容見直し	新規取得助成については、適切なサービス受給につなげる意味で必要性が認められるが、更新の助成については、段階的な縮減を検討すべきである。	内容見直し	手帳取得によるメリット、サービスを周知するとともに、取得促進の観点から、新規に手帳取得される方を対象とするよう見直しを実施する。	297	300
186	障がい者移動支援助成金	内容見直し	他サービスによる外出（移動）手段や自力移動手段の確保などの実態調査を行い、制度内容の見直しを図るべきである。	内容見直し	移動に対する支援策が充実してきていることから、改めて支援の必要性を見極め、対象者を見直したうえで事業を継続する。	650	600
280	女性就農者確保対策事業	継続	女性が働きやすい職場環境の整備作りに対し応援する必要があり、対策事業への申し込みがあれば予算の範囲内で事業を継続すべきである。	継続	女性の就農意欲の喚起及び就農の定着を図ることを目的に、女性就農者の就労環境（更衣室やトイレなど）を改善することにより、農業を選択肢にしてもらえるよう支援を継続する。	2,250	0
342	農業土木事業補助金	内容見直し	農業振興という目的に沿った補助事業となるよう、同一目的に対する補助回数、補助対象者の明確化など公平性の高いルールを作成すべく見直しが必要である。 また、受益者への広報の強化・徹底を図るべきである。	内容見直し	補助回数（1年度1回）等をさらに明確にした運用基準の変更を行い、農業振興に取り組む。また、広報の強化による周知にも努める。	3,000	2,000
372	道路愛護報奨金	内容見直し	制度として継続するならば、補助対象範囲（団体、単価、道路の要件など）の検証を行い、見直しが必要である。	内容見直し	令和5年度中は現行制度を継続しつつ、調査検討のうえルールの見直しに取り組む。	6,256	6,744